

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

社会福祉学部

スポーツ健康福祉学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
スポ	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
スポ	全学共通科目	日向国地域論	1		2	
スポ	全学共通科目	ボランティア活動	1		2	
スポ	学部等共通科目	キャリア教育	1		2	
スポ	学部等共通科目	コミュニケーション論	1		2	
スポ	学部等共通科目	基礎統計学	2		2	
スポ	学部等共通科目	社会福祉の基礎	1	2		
単位数 合計			14			

臨床福祉学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
臨福	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
臨福	全学共通科目	日向国地域論	1		2	
臨福	全学共通科目	ボランティア活動	1		2	
臨福	学部等共通科目	キャリア教育	1		2	
臨福	学部等共通科目	コミュニケーション論	1		2	
臨福	学部等共通科目	基礎統計学	2		2	
臨福	学部等共通科目	社会福祉の基礎	1	2		
単位数 合計			14			

保健科学部

作業療法学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
作業	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
作業	全学共通科目	キャリア教育	2		2	
作業	学部等共通科目	教育学	1		2	
作業	専門教育科目	教育学	2		2	
作業	専門教育科目	リハビリテーション医学	2	2		
作業	専門教育科目	老年医学	2	2		
作業	専門教育科目	小児科学	2	2		
単位数 合計			14			

言語聴覚療法学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
言語	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
言語	全学共通科目	キャリア教育	2		2	
言語	専門教育科目	精神医学	3	2		
言語	学部等共通科目	教育学	2		2	
言語	専門教育科目	音声学	1	2		
言語	専門教育科目	リハビリテーション医学	2	2		
言語	専門教育科目	スピーチ・リハビリテーション	2	2		
単位数 合計			14			

視機能療法学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
視機能	専門教育科目	外眼筋の作用と眼球運動	2	2		
視機能	専門教育科目	両眼視の基礎	2	2		
視機能	専門教育科目	視能障害学Ⅱ	2	2		
視機能	専門教育科目	視能障害学Ⅲ	2	2		
視機能	専門教育科目	視能リハビリテーション学演習	3	2		
視機能	専門教育科目	屈折学各論実習Ⅰ	3	2		
視機能	専門教育科目	屈折学各論実習Ⅱ	3	2		
単位数 合計			14			

臨床工学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
臨工	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
臨工	全学共通科目	キャリア教育	2		2	
臨工	学部等共通科目	教育学	2		2	
臨工	専門教育科目	病理学	3	2		
臨工	専門教育科目	臨床感染免疫学	3	2		
臨工	専門教育科目	生化学	2	2		
臨工	専門教育科目	臨床感染免疫学	3	2		
単位数 合計			14			

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

薬学部

薬学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
薬	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
薬	全学共通科目	日向国地域論	1		2	
薬	全学共通科目	ボランティア活動	1		2	
薬	学部等共通科目	キャリア教育	1	2		
薬	学部等共通科目	コミュニケーション論	1	2		
薬	学部等共通科目	英語Ⅰ	1	2		
薬	学部等共通科目	英語Ⅱ	1		2	
薬	学部等共通科目	物理学Ⅰ	1	1		
薬	学部等共通科目	物理学Ⅱ	1		1	
薬	学部等共通科目	生物学	1	1		
薬	学部等共通科目	薬学数学	1	1		
薬	専門科目	一般用医薬品学演習	5		1	
単位数 合計				19		

動物生命薬科学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
動物生命	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
動物生命	全学共通科目	日向国地域論	1		2	
動物生命	全学共通科目	ボランティア活動	1		2	
動物生命	学部等共通科目	社会学	1		2	
動物生命	学部等共通科目	キャリア教育	1	2		
動物生命	専門科目	薬理学Ⅰ	2	2		
動物生命	専門科目	薬理学Ⅱ	2		2	
単位数 合計				14		

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

生命医科学部

生命医科学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
生命医科	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
生命医科	全学共通科目	日向国地域論	1		2	
生命医科	全学共通科目	ボランティア活動	1		2	
生命医科	学部等共通科目	分子生物学	1		2	
生命医科	学部等共通科目	キャリア教育	2		2	
生命医科	学部等共通科目	情報科学概論	2	2		
生命医科	学部等共通科目	生物学	1		2	
単位数 合計			14			

臨床心理学部

臨床心理学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	必修	選択	自由
生命医科	全学共通科目	国際保健福祉論	2		2	
生命医科	全学共通科目	日向国地域論	1		2	
生命医科	全学共通科目	ボランティア活動	1		2	
生命医科	学部等共通科目	分子生物学	1		2	
生命医科	学部等共通科目	キャリア教育	2		2	
生命医科	学部等共通科目	情報科学概論	2	2		
生命医科	学部等共通科目	生物学	1		2	
単位数 合計			14			

通信教育部

社会福祉学部 臨床福祉学科

学科・専攻	実務経験のある教員等 による授業科目	科 目 名	開講年	単位数	授業形態	備考
通信教育部 社会福祉学部	専門教育科目	相談援助の基盤と専門職	1	4	T	T:テキスト科目 S:スクリーング 科目 M:メディア科 目 TS:テキスト・ス クリーング科目
通信教育部 社会福祉学部	専門教育科目	相談援助の理論と方法Ⅰ	1	2	T	
通信教育部 社会福祉学部	専門教育科目	相談援助の理論と方法Ⅱ	2	2	T	
通信教育部 社会福祉学部	専門教育科目	地域福祉の理論と方法	2	4	T	
通信教育部 社会福祉学部	専門教育科目	権利擁護と成年後見制度	3	1	T	
		単位数 合計		13		

科目名	国際保健福祉論			授業コード	110070B401	単位数	2
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科・視機能療法学科・臨床工学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科(2年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	日田 剛	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	本学の学則第1条に「本学は(中略)国際化社会に向けて、介護・福祉、医療、薬学に関する理論及び社会の問題を教育研究し、応用能力を持つ人格を陶冶することを目的とする」とある。この目標実現に資するために大学共通科目として本講義が設定されている。この講義は本学が持つ学部・学科の教員がそれぞれの専門分野から保健、及び福祉に関する講義を行う形式をとる。さらに、海外で長年国際保健に取り組んできた非常勤講師からも、世界の保健状況についての情報を得ることができ、学生諸君は授業を通して保健福祉に関する多角的な視点が持てるようになる。						
到達目標(SBOs)	1)健康の定義、福祉の定義を説明できる。 2)薬学部、保健科学部、社会福祉学部のそれぞれの視点から国内外の保健と福祉の関係を説明することができる。 3)世界の小児保健の状況について述べるができる。 4)世界の主要な感染症について現状と対策が説明できる。						
実務経験のある教員による教育	医師としての経験を有し、海外で長年にわたって保健医療協力活動(JICA 専門家等)を重ねてきた実務経験者を、非常勤講師として招聘している。						
評価方法	各回の授業で小レポートを課し、理解度合いをチェックする。学習への取り組み姿勢(小レポートの質、質問などによる授業への参加など)を20%、全講義終了後に提出する最終課題レポート80%で単位判定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本講義はオムニバスで行われるので、事前準備は難しい。したがって授業中に適切にノートを取り、配布資料やインターネットなどをを用いて十分に復習することが肝要である。						
オフィスアワー	水・木・金曜日 12:30 から 13:00 まで						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	国際保健福祉とは(イントロダクション)				講 義	稲田 田
2	2)	薬学と国際保健福祉				講 義	黒 川
3	2)	リハビリテーションと国際保健福祉				講 義	立 石
4	2)	臨床工学と国際保健福祉				講 義	竹 澤
5	2)	臨床検査医学的見地から見た国際保健福祉				講 義	清水(慶)
6	2)	人獣共通感染症と国際保健福祉				講 義	明 石
7	2)	鍼灸と国際保健福祉				講 義	渡 邊
8	3)	世界の小児保健の現状				講 義	嶋 田
9	4)	世界の主要な感染症 HIV/AIDS				講 義	嶋 田
10	4)	世界の主要な感染症 マラリア				講 義	嶋 田
11	4)	世界の主要な感染症 結核				講 義	嶋 田
12	4)	世界の主要な感染症 肝炎ウイルス				講 義	嶋 田
13	2)	世界の高齢者の保健福祉				講 義	清 水
14	2)	世界の精神保健福祉				講 義	西 田
15	2)	世界の子供の保健福祉				講 義	日 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。必要に応じて資料を提供する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	日向国地域論			授業コード	110125B401	単位数	2
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・作業療法学科・言語聴覚療学科・視機能療法学科・臨床工学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科(1年)・学科・臨床心理学科			時間数	30	AL 科目	
担当者	横山 裕	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	九州保健福祉大学はその設立より延岡市を始めとして宮崎県北部地域に密着した大学として発展してきた。本講義を通してこの発展をさらに良きものとし学生が地域とより深く交流するための推進力を身につけることを目標とする。						
到達目標(SBOs)	1)地域の歴史や文化について説明できる。 2)地域に期待される大学像を知る。 3)地域における男女の生き方について説明できる。 4)地域の災害の歴史と現在の危機管理について説明できる。 5)地域における一次産業とその文化について説明できる。 6)地域の産業とまちづくりについて説明できる。 7)地域の医療・保健と健康政策について説明できる。 8)地域の暮らしと福祉の歩みについて知る。 9)地域の観光と娯楽の変遷について知る。						
実務経験のある教員による教育	行政、観光、まちづくりなど多方面にわたって地域における実務経験を有する講師を招聘している。						
評価方法	毎講義後に提出物(小レポート)を課し、その評価(100%)によって行う。						
準備学習・履修上の注意等	外部講師にご講義いただくので礼を失することのない受講態度で臨むこと。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)~8)	これまでの講義概要を理解し、地域について知ることの意義を理解する。				講 義	横 山
2	1)	宮崎県北地域に伝わる神話や今日にいたる様々な歴史について理解する。				講 義	横山・外部講師
3	2)	本学設立の経緯や本学に対する地域の人々の思いと期待を知り、本学で学ぶことの意味を理解する。				講 義	横山・外部講師
4	4)	県北地域が経験した災害とそれに対処してきた歴史を知り、蓄積された先人の知恵と現在の対応を知る。				講 義	横山・外部講師
5	5)	県北地域の一次産業の歴史と現状を知り、それが育んできた豊かさを理解する。				講 義	横山・外部講師
6	6)	企業城下町としての延岡市の歴史を知り、それとともに発展してきた街作りについて理解する。				講 義	横山・外部講師
7	7)	県北地域で行われてきた健康に関する様々な実践活動について知る。				講 義	横山・外部講師
8	7)	地域で暮らす人々の生活について知り、そこで展開される福祉政策について理解する。				講 義	横山・外部講師
9	1)6)	県北地域の観光資源について知り、それを活かした街作り活動の現状を理解する。				講 義	横山・外部講師
10	1)	県北地域の教育について知り、地域の人材育成がどのように実践されているのかを理解する。				講 義	横山・外部講師
11	8)	県北地域の行政の現状を知り、様々な問題に対してどのような取り組みがなされているのか理解する。				講 義	横山・外部講師
12	1)	高千穂神社の歴史を古文書を通して理解し、そこで語り継がれてきた神話について知る。				講 義	横山・外部講師
13	3)	県北地域の男女共同参画事業について知り、地域における男女の暮らしのあり方について理解する。				講 義	横山・外部講師
14	1)	県北地域で行われている新能について知り、それが市民共同運動へと発展して行った経緯について理解する。				講 義	横山・外部講師
15	1)~8)	講義を通じて学んだことをふりかえり各自が地域について考えたことをまとめる。				講 義	横 山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて別途指示する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて別途指示する。					

科目名	ボランティア活動			授業コード	110151B401	単位数	2
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科・視機能療法学科・臨床工学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	山崎 睦男	開講学期	2020 年度 前期～後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	今日、地域社会においては、「地域共生社会」の在り方が問われており、私たちは社会の構成員として、フォーマルなものからインフォーマルなものまで、様々な領域や場面で社会活動に参加し、貢献する役割が求められている。ボランティア活動は、私たち一人ひとりが身近なことから社会的課題を考えて主体的に取り組む社会参加活動である。この授業では、ボランティア学習をとおして、地域社会に貢献する心を育み、身近な生活の課題や地域社会問題の理解と社会への参加を目指す。 授業は、講義と演習及びボランティア実践活動を中心に進められる。実践活動報告書の評価や中間における自己評価、授業最終日にまとめた評価を行う。						
到達目標 (SBOs)	1)ボランティア活動の意義と意味について理解し、説明することができる。 2)受け入れ先の施設・団体の社会的な役割や多世代の価値観を理解することができる。 3)個々の興味・関心や専門分野に関連するボランティア活動に、主体的かつ計画的に参加することができる。 4) 対人援助の基礎として、身近な生活課題や地域社会問題を理解し、各領域における実践を念頭に置きながら活動することができる。 5)社会的マナーを理解し、契約(約束)を守ることができる。 6)ボランティア体験を他者と共有するための演習等に積極的に参加し、他者の意見に耳を傾け、自分の思いを言語化することができる。 7) 受け入れ先の施設・団体の目的を理解し、大学生ボランティアとしての役割について考察し、ボランティア体験で得た学びを、他者と共有することを通して、学習を深化させることができる。 8) 報告書の意義を理解し、適切にわかりやすく、正確に書く事ができる。 9)個々の体験から得たものを言語化し、報告会にて発表することができる。 10) 薬学教育モデル、コアカリキュラムとの対応ができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者(山崎)は、地域福祉の実践現場(社会福祉協議会)や災害ボランティアセンター支援等での 5 年以上の実務経験に基づき、「ボランティア活動」の習得を目的とした授業と実践指導を行う予定。また、外部講師として、ボランティア要請団体、ボランティアコーディネーター等の実践者を招く予定。						
評価方法	授業後における小レポートと演習及び学習への取り組み姿勢(レポート等の提出状況、授業態度)の評価を30%、活動内容及び報告書を70%にし、包括的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	最初の 3 コマはオリエンテーション、ボランティア活動を行うための心得や社会的マナーなどの指導、ボランティアコーディネーター実践者からの講話、記録についてなどを事前学習として、座学で学ぶ。その後5月から翌年1月末までの間で 10 回程度のボランティアを実践し報告書を作成する。ボランティアを行う事については内容や団体などに一定の基準を設ける。ボランティアを実施する場合は大学が認定したものに限る。年間を通して、活動実践の報告、振り返り、評価のための授業(演習)を 3 回程度、実施する。また、後期の最後に到達目標に関する試験を実施する。受講者はボランティア保険に加入すること。						
オフィスアワー	時間割が確定後研究室に掲示する						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1) 2)3)10)	【4 月:事前学習①】 1. オリエンテーション ①授業目標、意義、年間授業計画について理解する ②活動方法、手続きについて理解する ③授業評価、単位認定方法について理解する ④ボランティア活動のルールとマナーについて理解する ・窓口、ボランティア掲示板、学生連絡先の確認、自己紹介書の提出について 2.講義 「今日におけるボランティアの意義」について理解する				講 義	山 崎
2	1)2)3)10)	【4 月:事前学習②】 1.講義と演習 ①ボランティア活動とボランティア保険についてについて理解し、加入する。 ②年間ボランティア活動計画の策定について理解し、作成する。 ③活動報告書の意義と書き方について理解し、書くことができる。 ④ボランティア活動実践に向けての心得について理解する				講義・演習	山崎・外部講師
3	1)2)3)10)	【4 月:事前学習③】 1.講義 ボランティア活動の実践事例を通して、ボランティアの内容を具体的に理解する。				講 義	山崎・外部講師
4	3)4)5)8)10)	【5 月】ボランティア活動実践 ―5 月から 1 月までに、10 回のボランティア活動を実践する。― 掲示板に紹介するボランティアから、個々の興味・関心や専門分野に関連するボランティア活動に参加し、活動報告書に記録を書く。活動報告書は教員の添削を受ける。				実 践	山 崎
5	3)4)5)8)10)	【6 月】ボランティア活動実践				実 践	山 崎
6	3)4)5)8)10)	【7 月】ボランティア活動実践				実 践	山 崎
7	6)7)9)10)	【7 月:振り返り】 1.講話(先輩に聞く) ボランティア活動の意義と実践について 2.演習 前期の実践について評価し、レポートを書く				講話・演習	山 崎
8	3)4)5)8)10)	【8 月】ボランティア活動実践				実 践	山 崎

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B101	単位数	2
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科(1年)			時間数	30	AL科目	○
担当者	日田 剛	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	激動する社会の中で生き抜くためには、自らを社会に開く必要がある。それは社会において何が求められているのかを知ることである。学生には早期に将来の自分像を描き、大学で何を学び、学生生活をいかに送るかを考えることが求められる。 本科目は、自らのキャリア形成にどのような知識、技術が必要なのかを明らかにするとともに、そのキャリアを具体的にしていくなことを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)科目のねらい、意義が理解できる。 2)現在の社会情勢を身近な問題から、広い視点での問題まで理解できる。 3)「社会人基礎力」が求められる背景を知る。 4)自分自身を知ること、目指すべき将来像を考えることができる。 5)経済的観念を身につけるために家計管理が理解できる。 6)働くうえで必要な社会保障について理解を深める。 7)グループでのディスカッションを通じて問題解決について考えられる。 8)仕事を含めた自らのキャリアを考えることができる。 9)キャリアについて具体的にイメージできる。 10)社会に潜在している問題を把握することができる。 11)卒業生面談会に向けて、何を学ぶか目標を明確にできる。 12)卒業生面談会で得た学びを、今後の生活に活かすために体系化できる。						
実務経験のある 教員による教育	外部講師として福祉現場で働く卒業生、社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー等を招く予定である。						
評価方法	定期的なレポートと最終確認レポート、出席状況や提出物で総合的に評価。レポート 10 点×5 回(50 点) 出席、提出物(20 点)、最終確認レポート(30 点)として単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内で行った SGD について振り返りを行うこと。授業中に配布した資料は保管しておくこと。外部講師に失礼な態度をとらないこと。						
オフィスアワー	平日 13 時～17 時						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	この科目を学習する目的を考える。				講 義	日 田
2	2)	自分を取り巻く社会環境を理解する。				講 義	日 田
3	3)	社会人基礎力がどのように構成されているのか具体的に把握する。				講 義	日 田
4	3)	社会人基礎力について、それがなぜ必要なのかを客観的に理解する。				講義・演習	日 田
5	4)	自己理解、他者理解について学ぶ。				講義・演習	外部講師
6	5)	自らのキャリア形成について考える。				講 義	外部講師
7	6)	仕事するうえで必要な環境について考える。				講 義	外部講師
8	7)	自らの生活にどれだけのお金が必要なのかを考える。				講義・演習	日 田
9	8)	大まかな人生の展望から、具体的な必要経費を算出する。				演 習	日田・外部講師
10	9)	仕事を行う上で、障壁となる問題について考える。				講義・演習	日 田
11	9)	仕事上、障壁となる社会問題をどう対処する必要があるかを考える。				講義・演習	日 田
12	10)	卒業生講演会を通して、個人で得た学びを整理する。				講義・演習	日 田
13	11)	卒業生講演会での学び文書化してまとめる。				講 義	外部講師
14	11)	自らのキャリアデザインを視覚化する。				講義・演習	日 田
15	12)	自らのキャリアデザインについてグループ内で発表する。				講義・演習	日 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	コミュニケーション論			授業コード	110007B101	単位数	2
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1年)			時間数	30	AL科目	○
担当者	清水 径子	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	演習・講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	【授業の概要】 社会が求める能力の一つに「コミュニケーション力」が挙げられています。授業内容は基礎的な敬語及びマナーを学習し、様々な相手や場面に応じた基本的なコミュニケーション技術、援助的態度に必要なコミュニケーション能力についての講義形式および(グループ)ワーク形式で実施します。 【一般目標】 コミュニケーション論では、保健・福祉・医療など幅広い現場における対人援助に必要な人間関係性を理解し、関係形成に必要なコミュニケーションの基礎的な知識を習得することを目的としています。また、チームマネジメントの基礎的な知識を理解し、チームで働くための能力を養います。						
到達目標 (SBOs)	1)社会が求めるコミュニケーションとは何かを考え、説明できる。 2)テキストを読み、自分の意見を書くことができる。 3)基礎的な敬語・マナーを用いることができる。 4)自分自身の物の見方や価値観に気付き、他者との違いを知る。 5)様々な相手や場面に応じた適切な言葉遣いができる。 6)相手に伝わる話し方を考え、実践できる。 7)相手の話を聴くための方法を考え、実践できる。 8)人間関係づくりのための演習に積極的に参加する。 9)人間関係を形成するために必要な心理的支援を踏まえたコミュニケーションの意義や機能を理解できる。 10)組織に必要なリーダーシップ等チーム内でのコミュニケーションの基本が理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	外部講師として日本ベップトーク普及協会の講師を招き、活気・元気・勇気を与えるためのトーク術としてベップトークを紹介する。学生自身が前向きになり、周囲の人たちを励ますことができるようなコミュニケーション方法を学ぶことができる。						
評価方法	授業態度(質問・発言などの積極的な参加、返却物の受け取り)及び課題提出状況を 50%、学期末の単位認定試験を 50%として評価する。課題提出については、授業中に提示したレポート課題は後日、採点して返却する。ただし、単位認定試験については、60%以上得点することが単位取得の条件となる。詳細な評価基準は、授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	原則、遅刻・欠席をしない。授業開始時に基本的な敬語のテストを行う。また、授業後には課題に取り組み、提出期限を厳守すること。						
オフィスアワー	授業の前後、それ以外は研究室前に掲示する。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3) 5)9)	オリエンテーション 社会問題となっているコミュニケーション不足について 敬語:自己紹介・挨拶・質問・返答の方法				講義・演習	清 水
2	1)2)3) 5)9)	コミュニケーション力低下の背景 敬語:理解・確認・接客・取次 課題①:コミュニケーションが減少した背景をまとめなさい。				講義・SGD	清 水
3	1)2)3) 5)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎① コミュニケーションのメカニズムを理解する。 敬語:電話のかけ方・受け方				講義・SGD	清 水
4	1)3)5) 9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎② コミュニケーションの常識、非常識を考える。 敬語:Eメール・手紙 課題②:コミュニケーションとは何かまとめなさい。				講義・演習	清 水
5	1)2)3) 6)8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎③ 相手に伝わる言語表現について理解し、考えることができる。 敬語:報連相・ビジネス用語				講義・SGD	清 水
6	1)2)3) 7)8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎④ 相手の伝えたいことを聴く力について理解する。 敬語:内と外との関係・アポイントメントをとる 課題③:事例を読み、会話の中で気を付けることをまとめなさい。				講義・SGD	清 水
7	3)4)5) 8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎⑤ 自己覚知をし、他者との違いを学ぶ。 敬語:取引先への訪問・面会				講義・SGD	清 水
8	3)4)5) 8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎⑥ 他者との価値観の違い、自分自身の価値観への気づきが促される。 敬語:相互理解・謝罪・案件の保留 課題④:コミュニケーションを図る際に自己覚知する理由をまとめなさい。				講義・SGD	清 水
9	1)3)5) 8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎⑦ 社会人として必要な基礎的なコミュニケーションの常識や技術を学ぶ。 敬語:お礼・お断り・携帯電話のマナー				SGD	清 水
10	3)4)5) 6)8)10))	チームマネジメント① 話し方、聞き方の自分の特徴について知る。 敬語:接待・クレーム対応 課題⑤:話し方、聞き方の自分の特徴をまとめなさい。				講義・演習	清 水
11	3)5)6) 7)8)10))	チームマネジメント② リーダーシップ・チームワークに必要なコミュニケーションを学ぶ。 敬語:冗長表現・社内での会話・ひとの呼称				講義・SGD	清 水
12	5)6)8) 10)	チームマネジメント③ コミュニケーションの実際(ベップトークを学ぶ) 課題⑥:多様なコミュニケーション方法についてまとめなさい。				講義・SGD	外部講師
13	3)5)6) 7)8)10))	チームマネジメント④ 双方向コミュニケーションの重要性について学ぶ。 敬語:ものの呼称・社会人のマナー				SGD	清 水
14	3)5)6) 7)8)	相談される場面でのコミュニケーション方法を学ぶ。 敬語:社会人のマナー②・配慮のある一言				SGD	清 水

15	3)5)6) 7)8)	まとめ 様々な場面に応じた言葉遣いに関して再確認する。 敬語: 日常会話・冠婚葬祭	S G D	清 水
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		コミュニケーション力～人間関係づくりに不可欠な能力(渡邊忠・渡辺三枝子)一般社団法人雇用問題研究会 【978-4-87563-259-7】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	基礎統計学			授業コード	110056B101	単位数	2
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(2年)			時間数	30	AL科目	○
担当者	井藤 英俊	開講学期	2020年度前期	必修・選択	選択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	心理統計またはスポーツ統計において必要とされる統計学の基礎的知識ならびに、計算機やPCを用いたデータの集計と分析の基本的な手法を学修する。						
到達目標(SBOs)	1)質的変数と量的変数が区別できる。 2)4つの尺度を区別できる。 3)データから度数分布表とグラフを作成できる。 4)3つの代表値の区別ができ、簡単なデータの計算ができる。 5)標準偏差の意味を理解し、簡単なデータを用いた標準偏差の計算ができる 6)標準得点の意味を理解し、簡単なデータを用いた標準得点の計算ができる。 7)2変数(量的変数)の散布図を作成し、相関係数を求め、2変数の関係を記述できる 8)2変数(質的変数)クロス表を作成し、 χ^2 検定を用いて、2変数の関係を記述できる 9)正規分布の概念を理解し、標本から母集団を推測できる						
実務経験のある教員による教育	統計学は、医療や福祉、学校教育、スポーツ指導の現場において欠かすことができないスキルの一つである。科目担当者の実践経験に基づいた授業を一部展開する。						
評価方法	授業の際のレポート(40%)ならびに学期末試験(60%)で評価する						
準備学習・履修上の注意等	授業には、計算機を準備すること(スマートフォンは不可)。各自1時間程度の授業前後の学修をすること。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業方法	担当
1	1)	【統計学とは】身近な数値から、質的変数と量的変数を理解する				講義	井藤
2	2)	【4つの尺度】身近な数値から4つの尺度水準の違いを理解する				講義	井藤
3	3)	【データの図表化】データを用いて、度数分布表とヒストグラムを作成する				講義・演習	井藤
4	4)	【代表値】3つの代表値について理解し、データから代表値を計算する				講義・演習	井藤
5	5)	【標準偏差1】分散と標準偏差について理解する				講義	井藤
6	5)	【標準偏差2】データを用いて分散と標準偏差の計算をする				講義・演習	井藤
7	6)	【標準得点1】標準得点について理解する				講義	井藤
8	6)	【標準得点2】データを用いてz得点と偏差値の計算をする				講義・演習	井藤
9	7)	【2変数の関係(相関)1】データを用いて散布図を作成する				講義・演習	井藤
10	7)	【2変数の関係(相関)2】データを用いて相関係数を求め、その関係を記述する				講義・演習	井藤
11	8)	【2変数の関係(連関)1】クロス集計表の作成				講義・演習	井藤
12	8)	【2変数の関係(連関)2】 χ^2 検定を用いて、2変数の関係を記述する				講義・演習	井藤
13	9)	【母集団と標本1】母集団と標本について理解する				講義	井藤
14	9)	【母集団と標本2】正規分布について理解する				講義	井藤
15	3)4)5) 6)7)8)	【データの分析】PCを用いて、データを集計、分析する				演習	井藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		よくわかる心理統計学 (山田剛史・村井潤一郎)					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし					

科目名	社会福祉の基礎			授業コード	110158B101	単位数	2
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科(1 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	川崎 順子	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	社会福祉学部で学ぶ上で共通する言葉「社会福祉」とは何かの問いを探索し、基礎知識を修得することを目指す。具体的には、まず自らの生活状況を起点に、現代社会に起きている生活課題を理解し、社会福祉の必要性や考え方、支援のあり方を整理する。さらに、歴史的成り立ちや福祉の先覚者の思想を学び、現代に通じる理念を理解する。そのうえで、一人の生活者として、あるいは支援者として必要とされる知識や技術の修得課題を明確にしていく。さらに、自らの将来像と社会福祉との関連性を見いだし、社会福祉を学ぶ意義を理解する。						
到達目標 (SBOs)	1) 私たちの暮らしと福祉とのかかわりを説明できる。 2) 社会福祉の思想、歴史について説明できる。 3) 社会福祉の成り立ちから、現代社会に求められる社会福祉のありようを説明できる。 4) 社会福祉に関わる制度や専門職の位置づけを説明できる。 5) 社会福祉に携わる支援者の職業倫理を列挙し説明できる。 6) 目指す専門職と社会福祉の関連性について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当(川崎)は、行政や社会福祉協議会の実践現場 5 年以上の経験に基づき、社会福祉の基本的考え方や法制度の概要、専門職としての姿勢を修得することを目的として授業を行う。						
評価方法	授業ごとのレポートや小テストにより形成的評価(授業の指導方法の確認・修正のための評価)を行う。学習への取り組み姿勢(授業態度、課題の提出)の評価を 30%及び学期末の単位認定試験 70%とし、総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の授業につき 4 時間の予習・復習を行うこと(土、日、祝日、長期休暇を用いる)。 次回の授業アナウンスの際に提示された事前課題に必ず取り提出すること。 授業時に配布するプリントの整理を行うこと。						
オフィスアワー	12:30～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	オリエンテーション(社会福祉学を学ぶにあたっての基本的な考え方、学びの姿勢、めざすものを理解する)				講 義	川 崎
2	1)	社会と生活のしくみについて学び、現代社会に起きている生活課題の状況を理解する				講義・SGD	川 崎
3	2)	社会福祉の歴史的成り立ちの概要を理解する				講 義	川 崎
4	2)3)	福祉の先覚者の思想を理解する(1)				講義・SGD	川 崎
5	2)3)	福祉の先覚者の思想を理解する(2)				講義・SGD	川 崎
6	2)3)	福祉の先覚者の思想を理解する(3)				講義・SGD	川 崎
7	3)4)	社会福祉の法律、制度の概要を理解する				講 義	川 崎
8	3)4)	専門職の位置づけを理解する				講 義	川 崎
9	2)3)4) 5)	実践現場における福祉サービスの実際を理解するー高齢者福祉と介護保険制度についてー				講義・SGD	川 崎
10	2)3)4) 5)	実践現場における福祉サービスの実際を理解する。ー障害者福祉と障害者保健福祉制度等についてー				講義・SGD	川 崎
11	1)3)4) 5)6)	当事者の現状と支援のあり方を理解する。				講義・SGD	川崎・外部講師
12	4)5)6)	専門職としての職業倫理を理解する。				講 義	川 崎
13	4)5)6)	地域共生社会の実現に向けた制度や施策について理解する。				講 義	川 崎
14	4)5)6)	目指す専門職と社会福祉の関連性を理解する。				講義/ S G D	川 崎・ 外部講師
15	1)～6)	まとめ(生活者として社会福祉の基礎知識を修得する必要性を理解する。)				講 義	川 崎
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて紹介。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		編著者川崎順子・辻尾朋子・荻田藍子(2018)「歴史との対話～現代福祉の源流を探る～」大学教育出版【978-4-86429-486-7】					

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B201	単位数	2
配当学科(学年)	作業療法学科(2年)			時間数	30	AL科目	○
担当者	内勢 美絵子	開講学期	2020年度後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義 , S G D , 演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義は、社会人・職業人として自立していくために基盤となる、「自らの力で生き方を選択していくことができる」よう必要な能力や態度を育成することを通じて、一人一人のキャリア発達を促していくことを目標としている。 そのために、脳科学と認知心理学に基づいた“脳と心の仕組み”を活用して「生きる力」を育むための教育プログラム(下記教材)を中心として講義を進めていく。ゲームやディスカッションを通して楽しく学び、脳と心の仕組みを活用する方法を身体に記憶させていく。あわせて、脳と心に効果のあるボディワークについても紹介する。それらを通して、「社会的・職業的自立、社会・職業への円滑な移行に必要な力(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力、論理的思考力・創造力、意欲・態度、価値観)を身に付けることにつなげていく。 〔教材〕 川口菜旺子、伊藤卓也他:メントール先生の遊んで脳トレ8ステップ。メンターリング・アソシエイツ。						
到達目標 (SBOs)	1)キャリア教育で育成する力について理解できる 2)いろいろな人と交わり、意見交換できる 3)各回の自らの目標を決め、実行できる 4)各回での学びを生活の中に汎化できる 5)各回、作業療法で活用できることを見つけることができる 6)自分自身の心身の状態、「脳が気持ちがいい」を確認できる 7)自分自身を振り返ることができる 8)脳が変わると行動が変わる仕組みを説明することができる 9)言葉が脳に及ぼす影響について説明できる 10)日頃、習慣として行っていることを挙げ、分析できる 11)自己効力感とは何であるかを説明できる 12)脳が感知しやすいものは何であるか確認できる 13)脳に感知させるためにはどうしたらよいか説明できる 14)賞賛を受け入れる効果を体験してみる 15)小さな成功体験に気づき、自尊心を身につけることができる 16)作業療法における段階付けと自尊心について意見を述べるすることができる 17)枠(或)を超えて自らの願望をストレートに表現してみる 18)前向きに自己の将来を設計する力を付けることができる 19)自らの意志と責任でよりよい選択・決定を行うことができる 20)自ら望む結果を真剣に考えることができる						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(内勢)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき、キャリア形成についての授業を行う。						
評価方法	各授業内でのディスカッション等の参加状況及び各授業終了後のミニレポート(経験とその省察)7割、総括レポート3割で総合評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	目標を持ち、主体的に参加すること。 復習として振り返り(省察)レポートを作成すること(30分程度)。 講義の中で学んだことを日常の中で実践し、次回の授業で報告するためにまとめること(30分程度)。						
オフィスアワー	火曜日 12:30～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)～ 5),7)	オリエンテーション、自己紹介、自己理解の実際(1)				講義・演習	内 勢
2	2～7)	脳と心のためのボディワーク、ポリヴェーガル理論				講義・演習	内 勢
3	2)～8)	脳と心のしくみ				講義・演習	内 勢
4	2)～ 7)9)	セルフワークと脳の働き				講義・演習	内 勢
5	2)～ 7)10) 11)	自己効力感を身につける				講義・演習	内 勢
6	2)～ 7)12) 13)	意識の焦点を変えると人生が動き出す				講義・演習	内 勢
7	2)～ 7)14)	賞賛を活かして能力アップ				講義・演習	内 勢
8	2)～ 7)15) 16)	自尊心を高める(決める→やる→ほめる)				講義・演習	内 勢
9	1)～ 7),18 ～20)	自分らしい生き方に気づく 人生すごろく「金の糸」(小学生～中学生)				講義・演習	内 勢
10	1)～ 7),18 ～20)	自分らしい生き方に気づく② 人生すごろく「金の糸」(高校生～大学生)				講義・演習	内 勢

11	2)～ 7)17 ～19)	脳の抑制を外して心の声を聴く	講義\$60	内 勢
12	2)～ 7)18 ～20)	望む結果を真剣に考える①	講義\$60	内 勢
13	2)～ 7)18 ～20)	望む結果を真剣に考える②	講義\$60	内 勢
14	2)～ 7),18 ～20)	アフメーション・プロセス	講義\$60	内 勢
15	1)～ 20)	自分らしい生き方の実現のために 自己理解の実際(2)	講義\$60	内 勢
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		職業相談場面におけるキャリア理論及びカウンセリング理論の活用・普及に関する文献調査 {file:///C:/Users/Owner/AppData/Local/Microsoft/Windows/INetCache/IE/ZW4C3Q7H/0165.pdf} ステファン・W・ポージェス:ポリヴェーガル理論入門. 春秋社, 2018. その他、講義の中で随時紹介する。		

科目名	教育学			授業コード	110057B201	単位数	2
配当学科(学年)	保健科学部(2年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	登坂 学	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義の目的は大きく二つに分けられる。一つは、人間の歴史において教育が果たしてきた役割を理解し、教育が我々の社会にとって必要不可欠なものであることを認識することである。そのうえで二つ目は、医療専門職として、あるいは親として、地域の大人として、自分なりの教育観を形成することである。なぜなら医療の現場において作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、臨床工学技士等は様々な年齢層や社会的立場の患者さんと接し、治療やリハビリテーションについて説明したりアドバイスをしたりする。また時には医療の範囲を超えて悩みを打ち明けられることもあるかもしれない。まさに教育者としての一側面を有する職業だと考える。そのためにも「教育とは何か」「人をいかに育てるか」という人類共通の課題に関心を持ち、考えていってほしい。						
到達目標 (SBOs)	1)人間をとりまく環境を考察するためのさまざまな視点を理解し説明できる。 2)教育に関連する諸問題が発生する社会環境や構造を冷静に観察することができ、単純な自己責任論から距離を置きつつ分析・発言することができる。 3)ディスカッションやグループワーク、全体発表等の機会を通じて自分の意見を率直に表明できる。さらには他者の意見とすり合わせを行ったうえで建設的議論を行うことができるようになる。 4)様々な教育的課題を乗り越えようとする人間の姿を描写した映画やルポルタージュの視聴及び解釈により、上記の「問い」の考察のためのヒントを掴み、自分なりに考えを表明できるようになる。						
実務経験のある 教員による教育	○ 担当者はかつて横浜市役所で生涯学習の実務に従事しており、大学及び大学院で専攻した社会教育・生涯学習の専門的知識と併せて実践的な指導が可能である。						
評価方法	2-3 時間に 1 回のペースで提出を求められる個別ワーク課題(50%)＋最終授業で提出を求められる主課題(50%)の合算で判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	一斉授業に加えて、個人課題及びグループワークやディスカッション等、アクティブラーニング型の授業コンテンツも多いため、何よりも主体的な参加姿勢及び貢献が求められる。なお、毎回最低1時間の予習・復習が必要である。						
オフィスアワー	火曜 12:30-13:00、水曜 12:30-13:00、木曜 12:30-13:00。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3)	自己紹介と授業のオリエンテーション 人間の成長と教育(その1) ・最初の教育としての「名前」及び「名づけ」に注目し、個別作業・グループ発表・全体発表を通じて自己紹介し、自分の考えを発表できる。 ・発達段階と教育の関係について知識を理解したうえで、人間の成長にとって不可欠な営みが教育であることを説明できる。				講 義	登 坂
2	1)2)3)	人間の成長と教育(その2) ・世界に目を転じ、発達段階に依拠する教育制度が機能しない事例があることを認識し説明できる。 ・そこに私たちはどのように関わるか、個別作業やグループディスカッションを通じて教育をめぐる諸問題をグローバルな視点で認識することができ、自分なりに解決策を見出し、それを発表できる。				講 義	登 坂
3	1)2)3)	教育の目的と目標 ・関係法令に記された「教育の目的と目標」について理解したうえで、我が国の教育政策の基本的な考え方を理解し説明できる。				講 義	登 坂
4	1)2)3)	理想の教育とは——個人により異なる教育観 ・国が教育の大綱を決めたとしても、家庭や個人のレベルで「どのような教育が望ましいか」、「子どもをどのように育てたいか」、ということになると、大きな違いが出てくる。個別作業やグループディスカッションを通じて、子ども中心の教育観とはどのようなものかを考え、意見を表明できる。				講 義	登 坂
5	4)	映像資料に学ぶ「子どもと社会」(その1) これまでの学習に有益なヒントを与えてくれる映画やルポルタージュ等映像資料を視聴することにより、見聞を広げ、教育の重要性について認識できる。視聴の後、レビューを執筆し、自己の感想や見解を表明することができる。良い視点や意見を含む感想を次回授業の冒頭で共有することによりさらに学習を深めることができる。				視 聴	登 坂
6	1)2)3)	現代の教育病理(その1)「いじめ」 ・学校における病理…「いじめの現状」について客観的データを基に事実を認識し、状況を説明できる。 ・教育病理の根底にあるもの…「ピアプレッシャー」について認識し、説明することができる。 ・「いじめ」を題材にしたサブカルチャー作品を認識・吟味し、創作者の意図を考え、自分なりの考えを表明できる。				講 義	登 坂
7	1)2)3)	現代の教育病理(その2)「いじめ」 ・いじめが主題のサブカルチャー作品の感想文を皆で共有することにより、社会全体で取り組むべきテーマであることを認識できる。 ・国や地方自治体(教育委員会)及び各学校はどのようにいじめに対処しようとしているのかを理解したうえで、自分なりの解決策を提言することができる。				講 義	登 坂
8	1)2)3)	教育の諸原理——「系統主義」と「経験主義」 ・懐かしい童謡を聴くことで、楽曲が象徴する授業の二つの考え方を直観し、続いてサブノートを活用しつつそれぞれを支える教育観や思想を理解し、自分なりに説明することができる。 ・二つの立場の長所・短所を踏まえてどちらの教育観により共感を覚えるか SGD を通じて自分考えをまとめ、発表することができる。				講 義	登 坂
9	1)2)3)	人にとって社会規範とは——「生活指導」「校則」の問題 ・学校における様々な校則を思い出し紹介する中から、校則の教育的意義や問題点を認識でき、子どもにとって真に必要な校則やその決定プロセスの大切さについて自らの見解を表明できる。 ・生きていく上でのルールを守り、他者と関係しネットワークを構築することが大人になるための重要なプロセス(社会化)であることを理解したうえで、実際の支援方法を考察できる。				講 義	登 坂
10	1)2)3)	子どもにとって理想の先生とは——私のイチ推し先生 ・これまでの学校課程で出会った先生のなかで最も思い出に残る先生を思い出し、そこから個別ワーク→グループワーク→全体発表へと進んでいく。				視 聴	登 坂

		・そのなかで子どもが求める良い先生とはどのような先生か、親が求める良い先生とはどのような人物か考えることができ、それをもとに意見交換することができる。 ・さらにそれを国や地方自治体、つまり社会が求める教員像と比較し、その共通点や相違点等を認識し、説明することができる。		
11	4)	映像資料に学ぶ「子どもと社会」(その2) これまでの学習に有益なヒントを与えてくれる映画やルポルタージュ等映像資料を視聴することにより、見聞を広げ、教育の重要性について認識できる。視聴の後、レビューを執筆し、自己の感想や見解を表明することができる。良い視点や意見を含む感想を次回授業の冒頭で共有することによりさらに学習を深めることができる。	視 聴	登 坂
12	1)2)3)	現代の教育病理(その3)「虐待」 ・家庭における子どもの人権侵害の最たるものが「虐待」である。公式データを基に虐待をめぐる現状を客観的に把握して説明することができる。 ・虐待の4類型を理解し、それぞれについて説明できる。 ・映像資料にて二人の母親の子どもへの接し方を紹介したうえで、各自の感想を相互に発表・意見交換できる。	講 義	登 坂
13	1)2)3)	現代の教育病理(その4)「虐待」 ・前回の内容を引き継ぎ、家庭における虐待を防止するために国や地方ではどのような対策が講じられているのか理解し、それを説明できる。 ・子どもと虐待の問題を一緒に考えるためにはどのような配慮が必要か理解し、それを説明できる。	講 義	登 坂
14	1)2)3)	医療専門職と生涯学習 ・サブノートを使用しつつ生涯学習の重要性を理解し、それを説明できるようになる。 ・OJTの重要性と自己教育の意識について認識でき、それを説明できる。 ・自らもまた生涯学習の担い手であることを認識でき、医療専門職としてどのような貢献ができるか、個別作業とSGDを通じて考えを深め、それを発表できる。	講 義	登 坂
15	1)2)3)	授業の振り返り ・これまでの授業を振り返って各自が最も興味を持った内容を記述したうえで相互に発表し、本科目の内容を総括することができる。	講 義	登 坂
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		講義において適宜指示する。		

科目名	神経内科学			授業コード	120621B201	単位数	2
配当学科(学年)	作業療法学科(2年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	園田 徹	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義 SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	神経内科学は、脳神経や脊髄・末梢神経、筋肉の疾患を専門とする内科です。対象は神経系を侵す身体性疾患のすべてです。身体性疾患のなかには、身体機能の障害のほかに行動や心理過程の障害も含まれます。行動・心理過程に生じた異常のすべてを対象とするのが神経心理学です。現在、リハビリテーションの対象となる方の7割くらいが神経内科疾患といわれます。ですから、リハビリテーションの分野で仕事をする人にとって、神経内科学は避けて通れない学ぶべき科目といえます。国家試験のためでなく、試験を突破したあとも、将来的に医療最前線の仕事に従事するのに役立つために、神経内科的知識を修得しましょう。						
到達目標(SBOs)	1)リハビリテーション医療の対象となる神経疾患の病態が説明できる。 2)神経疾患の診断、治療、基本的なリハビリテーションについての知識を説明できる。 3)各臓器の役割分担について説明できる。 4)臓器、組織を構成する細胞の種類を列挙し、形態的および機能的特徴を説明できる。 5)個々の障害に対する治療の概略とその治療効果を検証するのに適した評価法を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	教員(園田)は小児科医であるが、神経内科疾患を診察する機会もある。武居は内科専門医であり、大分県で自身の病院を経営しており、日々神経内科疾患診療を行っている。						
評価方法	毎回の授業時間のなかで重要な部分(ヤマ)を示し、そのストックのなかから期末に行う筆記試験の点数、および学習への取り組み姿勢(授業態度)(園田 60 点)、集中講義および学外見学のときの学習への取り組み姿勢と試験の点数(武居 40 点)で評価する。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	1コマあたり4時間を目安に予習・復習を行うこと。毎授業後に必ずレジュメを読み返すこと。 高校時代に生物学を履修しなかった学生は、自分で勉強して生物学の基礎知識を身につけておくこと。						
オフィスアワー	毎週月・火曜日 1:800~19:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	序序論(障害とリハビリテーションプログラム、中枢神経系の解剖と機能)				講義	園田
2	2)	神経学的診断法(神経学的診断と評価、神経学的検査法)				講義	園田
3	2)	神経症候学①(意識障害、脳死、植物状態、頭痛、めまい、失神、運動麻痺、錐体路徴候、筋委縮)				講義	園田
4	2)	神経症候学②(錐体外路徴候、不随意運動、運動失調、感覚障害)				講義	園田
5	2)	神経症候学③(高次脳機能障害:失語症、高次脳機能障害:失認)				講義	園田
6	2)	神経症候学④(高次脳機能障害:失行、高次脳機能障害:記憶障害、認知症、高次脳機能障害:注意障害)				講義	園田
7	2)	神経症候学⑤(高次脳機能障害:遂行機能障害構音障害、嚥下障害、脳神経外科領域の疾患)				講義	園田
8	3)4)5)	神経疾患各論①(脳血管障害)				講義 SGD	武居
9	3)4)5)	神経疾患各論②(認知症、脳腫瘍)				講義 SGD	武居
10	3)4)5)	神経疾患各論③(外傷性脳損傷、脊髄疾患)				講義 SGD	武居
11	3)4)5)	神経疾患各論④(変性疾患、脱髄疾患、錐体外路の変性疾患)				講義 SGD	武居
12	3)4)5)	神経疾患各論⑤(末梢神経障害、てんかん、筋疾患)				講義 SGD	武居
13	3)4)5)	神経疾患各論⑥(感染性疾患、中毒性疾患、栄養欠乏による神経疾患)				講義	園田
14	3)5)5)	小児神経疾患、神経疾患に多い合併症(廃用症候群と誤用症候群)				講義	園田
15	1)2)	このリハビリテーションが重要(脳血管障害、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋委縮性側索硬化症、多発性硬化症、認知)				講義 SGD	武居
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		絵でみる脳と神経 第3版-しくみと障害のメカニズム JJN ブックス(馬場 元毅) 医学書院【ISBN】978-4-260-00816-7 簡要 神経学 第4版(岩田 誠, 岩田 淳 翻訳) メディカル・サイエンス・インターナショナル【ISBN】978-4-895-92462-7					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。					

科目名		リハビリテーション医学		授業コード	120088B201	単位数	2	
配当学科(学年)		作業療法学科 2 年		時間数	30	AL 科目	○	
担当者		福本 安甫	開講学期	2020 年度 前期～後期	必修・選択	必修	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)		リハビリテーション医学では外科手術や薬物療法では順調な社会復帰ができない場合に、機能訓練や福祉機器などを利用して社会復帰を支援する。2001 年に WHO で国際生活機能分類(ICF)が採択され、それまで障害というマイナス面だけに注目していたが生活機能というプラス面に注目するように大きく変化した。本講義では日常生活や社会生活を困難にする障害の中でも、とくに小児疾患、整形疾患、中枢疾患、内部疾患についてのリハビリテーションについて教授する。						
到達目標 (SBOs)		1)リハビリテーションの意味について説明できる 2)障害について理解できる(ICF の理解)。 3)リハビリテーション医療の提供・方法論について説明できる。 4)リハビリテーションで関わる具体的な疾患について説明できる。						
実務経験のある教員による教育		医師、作業療法士としての経験に基づき授業を展開する。						
評価方法		レポート課題、期末試験などを総合して評価する。						
準備学習・履修上の注意等		集中講義で行われることが多いので、講義の日程などに注意しておくこと。1 コマ当たり 1 時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー		授業前後の可能な時間						
授業計画								
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当	
1	1)	【リハビリテーション医学総論1】 リハビリテーションの理念と組織を学ぶ。				講 義	福 本	
2	1)	【リハビリテーション医学総論2】 リハビリテーション医学とは何かを学ぶ。				講 義	福 本	
3	1)2)	【リハビリテーション医学総論3】 障害学:障害の科学研究について学ぶ。				講 義	福 本	
4	1)2)	【リハビリテーション医学総論4】 基礎学(運動学)を学ぶ。				講 義	武 居	
5	1)2)	【リハビリテーション医学総論5】 基礎学(機能回復の生理学)を学ぶ。				講 義	武 居	
6	2)3)	【リハビリテーション医学総論6】 基礎学(運動治療学)を学ぶ。				講 義	武 居	
7	2)3)	【リハビリテーション医学の実際】 目標志向的アプローチについて学ぶ。				講 義	武 居	
8	2)3)	【リハビリテーション医学の実際】 リハビリテーション診断学について学ぶ。				講 義	武 居	
9	2)3)	【リハビリテーション医学の実際】 リハビリテーション治療学について学ぶ。				講 義	武 居	
10	2)3)4)	【リハビリテーション医学の実際】 リハビリテーション治療学について学ぶ。(リウマチ)				講 義	福 本	
11	2)3)4)	【リハビリテーション医学の実際】 リハビリテーション治療学について学ぶ。(パーキンソン)				講 義	福 本	
12	2)3)4)	【リハビリテーション医学の実際】 リハビリテーション治療学について学ぶ。(神経難病1)				講 義	福 本	
13	2)3)4)	【リハビリテーション医学の実際】 リハビリテーション治療学について学ぶ。(神経難病2)				講 義	福 本	
14	2)3)4)	【リハビリテーション医学の実際】 リハビリテーション治療学について学ぶ。(認知症・精神1)				講 義	福 本	
15	2)3)4)	【リハビリテーション医学の実際】 リハビリテーション治療学について学ぶ。(認知症・精神2)				講 義	福 本	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		福本:リハビリテーション総論改訂第2版(椿原彰夫) 診断と治療社【978-4-7878-1880-5】 武居:目でみるリハビリテーション医学[第2版](上田敏) 東京大学出版会【978-4-13-062402-2】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし						

科目名	リハビリテーション医学			授業コード	120088B202	単位数	2
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	帖佐 悦男	開講学期	2020 年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	言語聴覚障害に関わる知識・技能を用い、評価に必要なプロセスが遂行でき(DP3)、適切な訓練目標を設定し、目標に基づいた訓練プログラムを実施できる言語聴覚士となるために(DP4)、リハビリテーション医学について、総論においてはリハビリテーションの理念、プロセス、診断評価の基礎的アプローチについて、各論においては主な疾患の評価法や治療等の、コメディカルに携わる者にとって必須の知識を修得する(CP1(4))。						
到達目標(SBOs)	1)【総論】リハビリテーション医学・医療の概要について理解する。 2)【総論】リハビリテーション診療として、各種診察手順、検査、リハ評価等を理解し、概説できる。 3)【総論】リハビリテーション診療として、運動学的アプローチや評価、ADL 動作やその評価、および QOL について理解し、概説できる。 4)【各論】障害別の病態生理、疾患としての評価治療を理解する。疾患として脳血管障害、脳損傷等の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 5)【各論】②末梢神経障害(顔面神経障害、糖尿病性神経障害等)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。閉塞性動脈硬化症、糖尿病性壊疽、外傷に伴う切断と補装具について理解し説明できる。 6)【各論】③筋・神経疾患:ALS、ポリオ、筋ジス、変性疾患:パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多発性硬化症等の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。固縮・痙縮の病態を理解する。様々な疾患の歩行障害について理解する。 7)【各論】④骨・関節・筋肉疾患:骨折、骨粗しょう症、スポーツ外傷、運動器関連疼痛(頸部、上肢&下肢痛、腰痛)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 8)【各論】⑤脊髄損傷、排尿障害、褥瘡、脊椎疾患(二分脊椎)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 9)【各論】⑥自己免疫性疾患、膠原病、リウマチ性疾患(関節リウマチ、強皮症、多発性筋炎)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 10)【各論】⑦内部障害:呼吸器疾患、嚥下障害関連の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 11)【各論】⑧内部障害:循環器疾患、腎関連疾患、廃用症候群の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 12)【各論】⑨高次脳機能障害関連(記憶、失行、失認、失語、注意、遂行機能障害、認知)、精神疾患関連の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 13)【各論】⑩がんのリハビリテーション(悪性腫瘍、骨転移、がん性疼痛、チーム医療、複合性局所疼痛症候群含む)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 14)【各論】⑪加齢による障害:サルコペニア、フレイル)、小児関連疾患として発達障害:脳性麻痺、自閉症、ADHDなど)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。						
実務経験のある教員による教育	医師としての経験に基づき教授する。						
評価方法	筆記試験による知識・理解度、考え方について評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	1コマ当たり4時間を目安に予習・復習をおこなうこと。資料を中心に行うので、欠席した場合の補充は各自で行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	【総論】リハビリテーション医学・医療の概要について理解する。				講義	帖佐
2	2)	【総論】リハビリテーション診療として、各種診察手順、検査、リハ評価等を理解し、概説できる。				講義	帖佐
3	2)	【総論】リハビリテーション診療として、運動学的アプローチや評価、ADL 動作やその評価、および QOL について理解し、概説できる。				講義	帖佐
4	3)	【各論】障害別の病態生理、疾患としての評価治療 ① 脳血管障害、脳損傷等				講義	鳥取部
5	4)	【各論】②末梢神経障害(顔面神経障害、糖尿病性神経障害等) 閉塞性動脈硬化症、糖尿病性壊疽、外傷に伴う切断と補装具				講義	鳥取部
6	5)	【各論】③筋・神経疾患:ALS、ポリオ、筋ジス、変性疾患:パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多発性硬化症(固縮・痙縮)、歩行障害				講義	鳥取部
7	6)	【各論】④骨・関節・筋肉疾患:骨折、骨粗しょう症、スポーツ外傷、運動器関連疼痛(頸部、上肢&下肢痛、腰痛)				講義	山口(洋)
8	7)	【各論】⑤脊髄損傷、排尿障害、褥瘡、脊椎疾患(二分脊椎)				講義	山口(洋)
9	8)	【各論】⑥自己免疫性疾患、膠原病、リウマチ性疾患 (関節リウマチ、強皮症、多発性筋炎)				講義	山口(洋)
10	9)	【各論】⑦内部障害:呼吸器疾患、嚥下障害関連				講義	黒木
11	10)	【各論】⑧内部障害:循環器疾患、腎関連疾患、廃用症候群、熱傷				講義	黒木
12	11)	【各論】⑨-1 高次脳機能障害関連(記憶、失行、失認、失語、注意、遂行機能障害、認知)、精神疾患関連				講義	黒木
13	12)	【各論】⑨-2 高次脳機能障害関連(記憶、失行、失認、失語、注意、遂行機能障害、認知)、精神疾患関連				講義	黒木
14	13)	【各論】⑩がんのリハビリテーション(悪性腫瘍、骨転移、がん性疼痛、チーム医療)、複合性局所疼痛症候群含む				講義	黒木
15	14)	【各論】⑪加齢による障害:サルコペニア、フレイル)、発達障害:脳性麻痺、自閉症、ADHD など)				講義	黒木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		最新リハビリテーション医学 第3版(江藤文夫・里宇明元 監修)医歯薬出版株式会社【978-4-263-21730-6】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		リハビリテーション技術全書(服部一郎・細川忠義・和才嘉昭)医学書院【978-4-260-24290-5】 現代リハビリテーション医学 改訂 第3版(千野直一 編)金原出版【978-4-307-25142-6】					

科目名	老年医学			授業コード	121099B201	単位数	2
配当学科(学年)	作業療法学科(2年)			時間数	30	AL科目	○
担当者	小川 敬之	開講学期	2020年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	高齢者に頻度の高い疾病について、正常の解剖と生理ならびに障害のメカニズムとその原因が理解できるようになる。						
到達目標(SBOs)	1)高齢社会とはどのような社会かを知る 2)老年期の特徴を理解できる 3)老年期にかかりやすい疾患を理解できる 4)老年期の疾患にたいする治療について理解できる 5)老年期の医療制度について理解できる						
実務経験のある教員による教育	作業療法士としての長年の経験を活かし、老年期の疾患やその治療法、医療制度等について教授する。						
評価方法	定期試験および講義中の口頭試問。						
準備学習・履修上の注意等	講義をきちんと聴いて予習復習に努めること。1コマ当たり1時間を目安に予習・復習を行うこと						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業方法	担当
1	1), 2)	【医学の3要素】 3要素を覚えその意味を理解でき、日常生活活動も分析しながら過ごすことができる。				講義・演習	小川
2	1), 2), 5)	【日本の医療費と医療保険のシステム】 年間の国家予算、総医療費の額を覚えることで何百億、何千億、何兆円という額の多少が判断できるようになる。さらに自分が医療機関に雇った際の金銭の流れが理解できる。				講義・演習	小川
3	2), 3), 4)	【脳血管障害1】 「梗塞」を理解することで出血と梗塞の違いがわかる。随意運動の命令の伝わり方を覚えることによって特有な症状が理解できる。				講義・演習	小川
4	2), 3), 4)	【脳血管障害2】 臨床例を示しながら診断手順、治療の実際を説明しリハビリに至るまでの過程を伝えることで臨場感が体験できる。				講義・演習	小川
5	2), 3), 4)	【パーキンソン病】 4大症状を絶対として、脳の変性疾患であるパーキンソン病を覚えることで、他の変性疾患も将来同じように理解できるようになる。				講義・演習	小川
6	2), 3), 4)	【パーキンソン症候群】 DVDを用いてパーキンソン症候群を説明することで、パーキンソン病、パーキンソン症候群の実際が印象づけられ、理解が深まり忘れないようになる。				講義・演習	小川
7	2), 3), 4)	【高齢老人の日常生活自立度と認知症度】 日常生活自立度のJ1～C2、認知症度I～Mが覚えらる。まだ見たこともない高齢者をこの2つの指標のみで推定できるようになる。 【老人性白内障】 上記疾病が理解できる。				講義・演習	小川
8	2), 3), 4)	【炎症と呼吸器1】 炎症の5徴候を覚えることにより、その概念が理解できる。 空気が肺に入る仕組みがわかり、肺の予備能力が普段の何倍もあることを知る。				講義・演習	小川
9	2), 3), 4)	【呼吸器2】 肺炎、結核、喘息、慢性閉鎖性肺疾患、肺がんを理解する。				講義・演習	小川
10	2), 3), 4)	【骨折と骨粗しょう症】 骨代謝を知り高齢者の骨が折れやすくなっている理由、そのイメージを知る。さらに代表的な3大骨折を覚える。				講義・演習	小川
11	2), 3), 4)	【糖尿病1】 糖尿、血糖値、インスリン、膵臓、細胞でのエネルギー産生の仕組みを理解することによって糖代謝および栄養学の概念がわかる。				講義・演習	小川
12	2), 3), 4)	【糖尿病2】 糖尿病が糖代謝の異常に基づくものであることがわかり、その合併症、治療が理解できるようになる。 【じょくそう・皮膚掻痒症】 上記疾病の成因と予防・治療が理解できる。				講義・演習	小川
13	2), 3), 4)	【循環器1】 正常の血液循環を覚え、心不全、虚血性心臓病、弁膜症を理解する。				講義・演習	小川
14	2), 3), 4)	【循環器2】 不整脈、高血圧、動脈瘤を理解する。 【老人性難聴】 上記疾患の特徴と対策を覚える。				講義・演習	小川
15	2), 3), 4)	【消化器疾患】 食道、胃、大腸、肝臓の加齢による特徴を癌を中心として学ぶ。				講義・演習	小川
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		老年医学系統講義テキスト カラー版 日本老年医学会 西村書店 2013【978-4-89013-430-4】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	小児科学			授業コード	120563B201	単位数	2
配当学科(学年)	作業療法学科(2年)			時間数	30	AL科目	
担当者	園田 徹	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	小児の成長と発達に関与する基本的事項、成長や発達に問題を有する小児期に頻度の高い疾患(先天異常、先天性代謝異常、代謝・内分泌疾患、新生児疾患、循環器疾患、呼吸器疾患、消化管・肝・胆道疾患、血液疾患、悪性腫瘍、腎・泌尿器疾患、精神疾患、感染症など)を中心に、国家試験はもとより将来の職業で役立つために、小児科学の知識を修得する。						
到達目標(SBOs)	1)key age での身体計測値と発達を説明できる。 2)問診・診断のしかた、主要症状と疾患の関係、治療総論の内容、心肺蘇生の方法、診断・治療手技を説明できる。 3)重要疾患の特徴的な症状および検査所見を説明できる。 4)新生児の生理機能の特徴、主要徴候と鑑別診断について説明できる。 5)小児の循環器疾患の血行動態について説明できる。 6)小児の腹部腫瘍の鑑別ができる。 7)気管支喘息は病態から症状、検査所見から説明できる。 8)小児感染症の特徴(感染様式、年齢と起炎菌、季節性など)を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	教員(園田)は、小児科医であり、学外で定期的に臨床業務(一般診療、検診、予防接種まど)を行っている。						
評価方法	毎回の授業時間のなかで重要な部分(ヤマ)を示し、そのストックのなかから期末に行う筆記試験の点数、および学習への取り組み姿勢(授業態度)で評価する。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	1コマあたり4時間を目安に予習・復習を行うこと。毎授業後に必ずレジュメを読み返すこと。 高校時代に生物学を履修しなかった学生は、自分で生物学の基礎知識を身につけておくこと。						
オフィスアワー	毎週月・火曜日 18:00~19:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	成長と発達、精神疾患				講 義	園 田
2	2)	栄養、小児保健、小児診断、治療総論				講 義	園 田
3	2)3)	救急疾患と対応、先天異常				講 義	園 田
4	2)3)	先天代謝異常症				講 義	園 田
5	2)3)4)	代謝・内分泌疾患				講 義	園 田
6	2)3)4)	新生児疾患①				講 義	園 田
7	2)3)5)	新生児疾患②				講 義	園 田
8	2)3)5)	循環器疾患①				講 義	園 田
9	2)3)6)	循環器疾患②				講 義	園 田
10	2)3)	呼吸器疾患、消化器・肝・胆道疾患				講 義	園 田
11	2)3)6)	血液疾患				講 義	園 田
12	2)3)	悪性腫瘍、腎・泌尿器疾患				講 義	園 田
13	2)3)7)	神経疾患、運動器疾患				講 義	園 田
14	2)3)8)	アレルギー性疾患、膠原病、免疫不全				講 義	園 田
15	8)	感染症				講 義	園 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。					

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B202	単位数	2
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	倉内 紀子	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	本講義の目標は、「豊かな人間性、高いコミュニケーション能力、高度な臨床的知識を備えた言語聴覚士」になるために(DP1、2、5)、社会人としての基礎を身につけながら、並行して専門職を目指す者としての基礎を身につけることにある(CP1、2)。						
到達目標(SBOs)	1)自分の特徴(いわゆる長所・短所)を客観視する。 2)自分と社会との接点に気付く。 3)言語聴覚士の仕事の社会的側面について知る。 4)関連他職種との存在とその特徴について知る。 5)他職種との連携の重要性を理解する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者(倉内、原、戸高)は言語聴覚士として5年以上の臨床経験を有する。また科目担当者(吉武、中村)は医師、歯科医師として5年以上の臨床経験を有する。各自臨床経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	授業毎の小テストやレポート課題により形成的評価を行う。学習への取り組み姿勢(課題の提出状況、小テスト、授業への参加態度など)の評価を50%、学期末の総括レポートを50%として単位認定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	医療や福祉に関する最新の動向について関心をもつように心がけること。また、自分の長所・短所を知り、長所は伸ばす、短所は改善することが、2・3・4 年次の学内・外臨床実習や将来の臨床につなげるために重要である。						
オフィスアワー	各教員のオフィスアワーに準ずる。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)、2)	自分と社会を見つめ直す				講義,SGD	倉 内
2	1)、2)	本の世界へ①				講義,SGD	吉 武
3	1)、2)	自分の特性を知る①				講 義	松 山
4	1)、2)	自分の特性を知る②				講 義	太 田
5	1)、2)	自分の特性を知る③				講 義	内 藤
6	3)～5)	言語聴覚士の関連職種との連携① 小児の言語聴覚障害領域				講 義	戸 高
7	3)～5)	言語聴覚士の関連職種との連携② 成人の言語聴覚障害領域				講 義	原
8	1)、2)	本の世界へ②				講義,SGD	吉 武
9	1)、2)	社会人として必要な資質とは①				講 義	松 山
10	1)、2)	社会人として必要な資質とは②				講 義	太 田
11	1)、2)	社会人として必要な資質とは③				講 義	内 藤
12	3)～5)	医療従事者に必要な資質とは一私の経験から				講 義	中 村
13	3)～5)	言語聴覚士に必要な資質とは一私の経験から				講 義	外部講師
14	1)～5)	職場体験①				演 習	原、戸高、倉内
15	1)～5)	職場体験②				演 習	原、戸高、倉内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない					

科目名		精神医学			授業コード	120701B201	単位数	2
配当学科(学年)		言語聴覚療法学科(3 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者		中山 広宣	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)		言語機能の障害を人の胎生期から、成人し老化へ進むあらゆる過程で発生する。特に小児の発達期と老年期の基本授業概要:①精神機能について、②精神疾患と精神障害について、③精神疾患(障害)の治療とリハビリテーション。 一般目標:近年の社会構造や疾病構造の変化により、身体障害と精神的・心理的障害を合併した対象者が増加している。そのため、精神障害、および老年期疾患、高次脳障害、発達障害、身体障害の精神的・心理的・社会的支援は欠かすことができない。このような多様な背景を持つ精神障害者に対しても支援を行うことのできる言語聴覚士となるために(DP4, 5)、精神障害者や身体障害者の精神・心理を理解し、リハビリテーションの方法を修得する(CP1(4))。						
到達目標(SBOs)		1. 精神症状の概略について説明できる。 2. 精神医学の診断と評価、治療について概説できる。 3. 各種精神疾患の成因を説明できる。 4. 各種精神疾患の精神症状を述べることができる。 5. 薬物療法について述べることができる。 6. 精神療法の種類とその内容を説明できる。 7. 精神障害者の治療形態を述べることができる。 8. 精神障害者のリハビリテーションの流れと社会資源を述べることができる。						
実務経験のある教員による教育		精神科医として 20 年以上の臨床経験を有し、臨床経験に基づき、精神疾患と治療、精神科医療機関で活用される基礎知識の修得を目的とした講義を行う。						
評価方法		定期試験及び授業受講態度(小レポートや発表)						
準備学習・履修上の注意等		精神医学を学ぶことは人(精神または心)の理解において非常に重要である。そのため、疾患や障害をもった人を対象とする医療者には欠かせない学問であることを忘れずに受講すること。 予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー		講義前後の可能な時間						
授業計画								
回数	SBOs No.	授 業 内 容					授業方法	担当
1	1, 2	異常を判定する基準、精神医学特有の方法(了解、追体験、解釈等)					講義	堀
2	1, 2	精神症状の概略					講義	堀
3	1, 2	伝統的分類(器質性、内因性、心因性)、国際的診断分類(ICD, DSM)					講義	堀
4	1, 2	精神障害の評価と診断、薬物療法					講義	堀
5	3, 7, 8	精神障害の成因と分類、精神保健福祉法、入院形態、医療観察法					講義	中山
6	3, 4	精神機能の障害と精神症状(意志の障害、自我障害、知覚障害、思考障害、感情障害)					講義	中山
7	3, 4, 5, 6	脳器質性精神障害(アルツハイマー病、脳血管性認知症、その他の認知症)					講義	中山
8	3, 4, 5, 6	症状性精神障害、精神作用物質障害(アルコール依存症、薬物依存症)、てんかん					講義	中山
9	3, 4, 5, 6	統合失調症Ⅰ(タイプと症状)					講義	中山
10	5, 6	統合失調症Ⅱ(治療)					講義	中山
11	3, 4, 5, 6	気分障害(うつ病、躁うつ病)					講義	中山
12	3, 4, 5, 6	神経症性障害(不安神経症障害、恐怖症性障害、強迫性障害、解離性障害)					講義	中山
13	3, 4, 5, 6	生理的障害、身体要因に関連した精神障害、人格障害					講義	中山
14	3, 4, 5, 6	精神遅滞、発達障害、心身医学、リエゾン精神医学					講義	中山
15	5, 6, 7, 8	精神障害者の治療(精神療法、薬物療法)とリハビリテーション					講義	中山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】			標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 精神医学 第4版 医学書院【ISBN 978-4-260-02434-1】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】			現代臨床精神医学 大熊輝雄 金原出版					

科目名	耳鼻咽喉科学			授業コード	120498B201	単位数	2
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	戸高 翼	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	言語聴覚士として耳鼻咽喉科領域の知識は、言語聴覚障害児・者と適切に関わっていくためには必須のものである。「耳鼻咽喉科学」では、多様な状態を示す言語聴覚障害児・者に適切な評価および言語聴覚療法を行うことができる言語聴覚士となるために(DP3)、耳鼻咽喉科学領域の耳科学および鼻科学の基礎知識を理解し、構造・機能・病態の関係性を概説できる力を修得する(CP1(4))。						
到達目標(SBOs)	1)聴覚器の解剖学に精通し、聴覚機能のメカニズムおよび疾患を説明できる。 2)鼻・副鼻腔の解剖学に精通し、疾患と症候を説明できる。 3)耳鼻咽喉科学に関する国家試験の出題基準を知り、グループで討議し、問題を作成することができる。 4)3)について、グループで討議し、他者が理解できる解説を作成することができる。 5)耳鼻咽喉科学に関する問題を解き、回答に至るプロセスを概説できる。						
実務経験のある教員による教育	戸高:言語聴覚士として医療機関(耳鼻咽喉科)での5年以上の実務経験および国家試験受験経験に基づき、SGD において指導・助言を行う。 島田:医師(耳鼻咽喉科)としての豊富な臨床経験に基づき、臨床的視点を含めた講義を行う。						
評価方法	講義で学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(確認テストや課題の提出、質問・発言など講義への参加)を30%、単位認定試験を70%として、単位認定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	・1コマあたり4時間の予習復習を行うこと(講義内容の項目について、教科書の該当ページを読み、予習する。返却された確認テストを用いて、学習内容の復習する等)。 ・確認テスト、レポート課題の実施を通して、理解度を確認しながら、予習復習に取り組むこと。 ・SGD では、積極的にグループ内で発言し、自ら能動的に考える場であること理解し、活動すること。						
オフィスアワー	戸高:日時-毎週(月)(木)12:20~13:00、場所-研究室 島田:講義前後の休み時間、場所-講義室もしくは言語聴覚療法学科の準備室						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	【耳科学】 聴覚器の解剖と生理①				講 義	島 田
2	1)	【耳科学】 聴覚器の解剖と生理②				講 義	島 田
3	1)	【耳科学】 聴覚器の解剖と生理③				講 義	島 田
4	1)	【耳科学】 耳の疾患と症候、診断、治療①				講 義	島 田
5	1)	【耳科学】 耳の疾患と症候、診断、治療②				講 義	島 田
6	1)	【耳科学】 耳の疾患と症候、診断、治療③				講 義	島 田
7	2)	【鼻科学】 鼻・副鼻腔の構造と機能①				講 義	島 田
8	2)	【鼻科学】 鼻・副鼻腔の構造と機能②				講 義	島 田
9	2)	【鼻科学】 鼻・副鼻腔の構造と機能③				講 義	島 田
10	2)	【鼻科学】 鼻・副鼻腔の疾患と症候、診断、治療①				講 義	島 田
11	2)	【鼻科学】 鼻・副鼻腔の疾患と症候、診断、治療②				講 義	島 田
12	2)	【鼻科学】 鼻・副鼻腔の疾患と症候、診断、治療③				講 義	島 田
13	3)4)	国家試験の出題基準に従い、耳鼻咽喉科学で学んだ知識で問題・解説を作成する①				S G D	戸 高
14	3)4)	国家試験の出題基準に従い、耳鼻咽喉科学で学んだ知識で問題・解説を作成する②				S G D	戸 高
15	5)	まとめ:自分たちで作成した問題を解き、耳鼻咽喉科学に関する知識を整理する				S G D	戸 高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		言語聴覚士のための耳鼻咽喉科学第2 版(鳥山稔・田内光 編) 医学書院【978-4-260-00444-2】 新耳鼻咽喉科学入門 改訂新版(言語聴覚士のための講義ノート)中野 雄一(著)考古堂書店【978-4-87499-710-9】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし					

科目名	リハビリテーション医学			授業コード	120088B202	単位数	2
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	帖佐 悦男	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚障害に関わる知識・技能を用い、評価に必要なプロセスが遂行でき(DP3)、適切な訓練目標を設定し、目標に基づいた訓練プログラムを実施できる言語聴覚士となるために(DP4)、リハビリテーション医学について、総論においてはリハビリテーションの理念、プロセス、診断評価の基礎的アプローチについて、各論においては主な疾患の評価法や治療等の、コメディカルに携わる者にとって必須の知識を修得する(CP1(4))。						
到達目標 (SBOs)	1)【総論】リハビリテーション医学・医療の概要について理解する。 2)【総論】リハビリテーション診療として、各種診察手順、検査、リハ評価等を理解し、概説できる。 3)【総論】リハビリテーション診療として、運動学的アプローチや評価、ADL 動作やその評価、および QOL について理解し、概説できる。 4)【各論】障害別の病態生理、疾患としての評価治療を理解する。疾患として脳血管障害、脳損傷等の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 5)【各論】②末梢神経障害(顔面神経障害、糖尿病性神経障害等)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。閉塞性動脈硬化症、糖尿病性壊疽、外傷に伴う切断と補装具について理解し説明できる。 6)【各論】③筋・神経疾患:ALS、ポリオ、筋ジス、変性疾患:パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多発性硬化症等の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。固縮・痙縮の病態を理解する。様々な疾患の歩行障害について理解する。 7)【各論】④骨・関節・筋肉疾患:骨折、骨粗しょう症、スポーツ外傷、運動器関連疼痛(頸部、上肢&下肢痛、腰痛)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 8)【各論】⑤脊髄損傷、排尿障害、褥瘡、脊椎疾患(二分脊椎)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 9)【各論】⑥自己免疫性疾患、膠原病、リウマチ性疾患(関節リウマチ、強皮症、多発性筋炎)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 10)【各論】⑦内部障害:呼吸器疾患、嚥下障害関連の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 11)【各論】⑧内部障害:循環器疾患、腎関連疾患、廃用症候群の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 12)【各論】⑨高次脳機能障害関連(記憶、失行、失認、失語、注意、遂行機能障害、認知)、精神疾患関連の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 13)【各論】⑩がんのリハビリテーション(悪性腫瘍、骨転移、がん性疼痛、チーム医療、複合性局所疼痛症候群含む)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。 14)【各論】⑪加齢による障害:サルコペニア、フレイル)、小児関連疾患として発達障害:脳性麻痺、自閉症、ADHDなど)の病態、治療、評価、リハビリテーションについて理解し説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	医師としての経験に基づき教授する。						
評価方法	筆記試験による知識・理解度、考え方について評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり4時間を目安に予習・復習をおこなうこと。 資料を中心に行うので、欠席した場合の補充は各自で行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【総論】リハビリテーション医学・医療の概要について理解する。				講 義	帖 佐
2	2)	【総論】リハビリテーション診療として、各種診察手順、検査、リハ評価等を理解し、概説できる。				講 義	帖 佐
3	2)	【総論】リハビリテーション診療として、運動学的アプローチや評価、ADL 動作やその評価、および QOL について理解し、概説できる。				講 義	帖 佐
4	3)	【各論】障害別の病態生理、疾患としての評価治療 ① 脳血管障害、脳損傷等				講 義	鳥取部
5	4)	【各論】②末梢神経障害(顔面神経障害、糖尿病性神経障害等) 閉塞性動脈硬化症、糖尿病性壊疽、外傷に伴う切断と補装具				講 義	鳥取部
6	5)	【各論】③筋・神経疾患:ALS、ポリオ、筋ジス、変性疾患:パーキンソン病、 脊髄小脳変性症、多発性硬化症(固縮・痙縮)、歩行障害				講 義	鳥取部
7	6)	【各論】④骨・関節・筋肉疾患:骨折、骨粗しょう症、スポーツ外傷、 運動器関連疼痛(頸部、上肢&下肢痛、腰痛)				講 義	山口(洋)
8	7)	【各論】⑤脊髄損傷、排尿障害、褥瘡、脊椎疾患(二分脊椎)				講 義	山口(洋)
9	8)	【各論】⑥自己免疫性疾患、膠原病、リウマチ性疾患 (関節リウマチ、強皮症、多発性筋炎)				講 義	山口(洋)
10	9)	【各論】⑦内部障害:呼吸器疾患、嚥下障害関連				講 義	黒 木
11	10)	【各論】⑧内部障害:循環器疾患、腎関連疾患、廃用症候群、熱傷				講 義	黒 木
12	11)	【各論】⑨-1 高次脳機能障害関連(記憶、失行、失認、失語、注意、遂行機能障害、認知)、精神疾患関連				講 義	黒 木
13	12)	【各論】⑨-2 高次脳機能障害関連(記憶、失行、失認、失語、注意、遂行機能障害、認知)、精神疾患関連				講 義	黒 木
14	13)	【各論】⑩がんのリハビリテーション(悪性腫瘍、骨転移、がん性疼痛、チーム医療)、複合性局所疼痛症候群含む				講 義	黒 木
15	14)	【各論】⑪加齢による障害:サルコペニア、フレイル)、発達障害:脳性麻痺、自閉症、ADHD など)				講 義	黒 木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		最新リハビリテーション医学 第3版(江藤文夫・里宇明元 監修)医歯薬出版株式会社【978-4-263-21730-6】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		リハビリテーション技術全書(服部一郎・細川忠義・和才嘉昭)医学書院【978-4-260-24290-5】 現代リハビリテーション医学 改訂 第3版(千野直一 編)金原出版【978-4-307-25142-6】					

	標準リハビリテーション医学 第3版(上田敏)医学書院【978-4-260-01394-9】 リハビリテーションビジュアルブック第2版(監修 落合慈之)学研メディカル秀潤社【978-4780911930】
--	--

科目名	スピーチ・リハビリテーション			授業コード	121119B201	単位数	2
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年)			時間数	30	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	一連の話し言葉の障害(神経疾患による運動障害性構音障害、小児の機能性構音障害、口唇・口蓋裂を中心とした器質性構音障害、吃音、音声障害)の評価、訓練法を中心に学ぶ。言語聴覚として必要な、検査や行動観察を用いての患者の適切な評価、及びそこから導き出された訓練の立案・実施をするための高い臨床能力を身につける(DP3&4)。						
到達目標 (SBOs)	1)運動障害性構音障害に関連する発声・発語系の解剖と、構音の運動学的・音響学的特性が理解できる。 2)機能性構音障害における音の誤りの特徴と、対応する訓練法が理解できる。 3)口唇・口蓋裂の特徴、口唇・口蓋裂に伴う異常構音の音響学的特徴、系統的訓練法が理解できる。 4)吃音に関する評価・訓練法が理解できる。 5)音声障害の評価・訓練法が理解できる						
実務経験のある 教員による教育	本講義の担当全員は臨床経験 5 年以上の言語聴覚士であり、実務経験に基づいた、発声発語およびその障害に関わる知識・技術を習得できる。						
評価方法	単位認定試験 90%、出席 10%。						
準備学習・ 履修上の注意等	前期で学習した頭頸部の解剖と音声学(特に音声記号)について復習をしてください。また、講義時間と内容の関係上、臨床実習では不足する知識・技術がかなり生ずる可能性があります。毎日 1 時間以上の予習・復習と、講義終了後も継続的な話し言葉の障害に関する知識・技術の向上を図る必要があります。						
オフィスアワー	毎週水曜日 12:30-13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	運動障害性構音障害(1) 神経系の解剖、運動障害性構音障害の特徴 1				講 義	原
2	1)	運動障害性構音障害(2) 運動障害性構音障害の特徴 2				講 義	原
3	1)	運動障害性構音障害(3) 運動障害性構音障害の評価				講 義	原
4	2)3)	運動障害性構音障害(4) 運動障害性構音障害の訓練				講 義	原
5	2)3)	機能性・器質性構音障害(1)構音の発達、各構音障害の特徴・異常構音とは				講 義	原
6	2)3)	機能性・器質性構音障害(2)機能性・器質性構音障害の評価				講義・演習	原
7	2)3)	機能性・器質性構音障害(3)機能性・器質性構音障害の構音訓練				講 義	原
8	4)	吃音(1) 吃音の基本的知識、吃音者の体験談の分析、吃音症状の理解				講 義	土 屋
9	4)	吃音(2) 吃音の進展段階と軌道論、原因論				講 義	土 屋
10	4)	吃音(3) 吃音の評価:吃音検査法、総合評価				講義・演習	土 屋
11	4)	吃音(4) 吃音の指導・訓練法				講 義	土 屋
12	5)	音声障害(1)				講 義	兒 玉
13	5)	音声障害(2)				講 義	兒 玉
14	5)	音声障害(3)				講 義	兒 玉
15	5)	音声障害(4)				講 義	兒 玉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		標準言語聴覚障害学 発声発語障害 第 2 版(熊倉勇美ほか編) 医学書院【978-4-260-02060-2】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		口蓋裂の言語臨床 第 3 版(岡崎恵子他編) 医学書院【978-4-260-01239-3】 言語聴覚士テキスト(岩田 誠他編)医歯薬出版【978-4-2632-1366-7】					

科目名	外眼筋の作用と眼球運動			授業コード	121145B201	単位数	2
配当学科(学年)	視機能療法学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	田村 省悟	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	眼科医療で活躍できうる視能訓練士となるためには、専門的知識、技術、態度および眼科医療における実践力を身につけることが求められる。本科目では、視能訓練士に求められる専門的知識のうち、外眼筋の作用、眼球運動のメカニズム、眼位の分類および AC/A 比に関する基本的知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 外眼筋の形態的特徴について説明できる。 2) 各外眼筋の単独作用を説明できる。 3) 各外眼筋のともひき筋、直接はりあい筋を述べることができる。 4) Fick 座標系、単眼運動の法則を説明できる。 5) 各外眼筋のともむき筋、間接はりあい筋を述べることができる。 6) 両眼離反運動、両眼運動の法則を説明できる。 7) 外眼筋の神経支配を説明できる。 8) 眼球運動の種類と役割を説明できる。 9) 眼位について説明できる。 10) 近見反応について説明できる。 11) AC/A 比を算出および評価することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、視能訓練士としての眼科臨床および眼科健康診査における実務経験に基づき、基礎視能矯正学に関する基本的知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	単位認定試験の成績を 70%、確認テストの成績を 20%、学習への取り組み姿勢を 10%として総合的評価を行う。確認テストは、前回の講義内容を復習するため、毎回の講義開始前に実施する。学習への取り組み姿勢は、課題の提出状況より判断する。						
準備学習・履修上の注意等	課題として、毎回の講義後に講義内容のまとめを作成する。 毎回の講義プリント、講義内容のまとめ、確認テストは各自でファイリングするとともに復習に活用すること。それらは、毎回の確認テスト後に実施する学習のフィードバックにおいても使用する。 SGD では自身の考えを明確に述べること。疑問があれば SGD の時間にグループ単位で質問を行う。						
オフィスアワー	月曜日 9:00～10:30						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	外眼筋の構造、外眼筋の付着部と走行				講義・SGD	田 村
2	2)	外眼筋の単独作用				講義・SGD	田 村
3	2)	外眼筋の最大作用				講義・SGD	田 村
4	3)4)	Fick 座標系、ともひき筋、直接はりあい筋、単眼運動の法則				講義・SGD	田 村
5	5)6)	両眼共同運動、両眼離反運動、ともむき筋、間接はりあい筋、両眼運動の法則				講義・SGD	田 村
6	5)	両眼共同運動と主作用筋				講義・SGD	田 村
7	7)	外眼筋の支配神経、 外眼筋の収縮メカニズム、外眼筋の位置覚と自己受容器				講義・SGD	田 村
8	8)	眼球運動の種類、固視微動				講義・SGD	田 村
9	1)~8)	1～8 回のまとめ				講義・SGD	田 村
10	9)	眼 位				講義・SGD	田 村
11	10)	輻湊・開散、調節、縮瞳				講義・SGD	田 村
12	11)	AC/A 比の定義、種類、影響因子				講義・SGD	田 村
13	11)	AC/A 比の測定法 (gradient 法、大型弱視鏡を用いた方法)				講義・SGD	田 村
14	11)	AC/A 比の正常と異常				講義・SGD	田 村
15	9)~11)	10～14 回のまとめ				講義・SGD	田 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		視能学第 2 版 (丸尾敏夫・久保田伸枝・深井小久子 編集) 文光堂 【978-4-8306-5539-5】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		視能矯正学 改訂第 3 版 (丸尾敏夫 編集) 金原出版 【978-4-307-35152-2】					

科目名	両眼視の基礎			授業コード	121324B201	単位数	2
配当学科(学年)	視機能療法学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	田村 省悟	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	眼科医療で活躍できうる視能訓練士となるためには、専門的知識、技術、態度および眼科医療における実践力を身につけることが求められる。本科目では、視能訓練士に求められる専門的知識のうち、正常な両眼視機能および異常な両眼視機能に関する基本的知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 正常な両眼視機能について説明できる。 2) 両眼視の 3 要素を説明できる。 3) 両眼視機能の発達について説明できる。 4) 両眼視機能の成立条件を列挙し、それぞれの概要を説明できる。 5) 斜視の概要を説明できる。 6) 弱視の概要を説明できる。 7) 異常な両眼視機能について説明できる。 8) 単眼複視の原因、単眼複視と両眼複視の違いを説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、視能訓練士としての眼科臨床および眼科健康診査における実務経験に基づき、基礎視能矯正学に関する基本的知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	単位認定試験の成績を 70%、確認テストの成績を 20%、学習への取り組み姿勢を 10%として総合的評価を行う。確認テストは、前回の講義内容を復習するため、毎回の講義開始前に実施する。学習への取り組み姿勢は、課題の提出状況より判断する。						
準備学習・履修上の注意等	課題として、毎回の講義後に講義内容のまとめを作成する。 毎回の講義プリント、講義内容のまとめ、確認テストは各自でファイリングするとともに復習に活用すること。それらは、毎回の確認テスト後に実施する学習のフィードバックにおいても使用する。 SGD では自身の考えを明確に述べること。疑問があれば SGD の時間にグループ単位で質問を行う。						
オフィスアワー	月曜日 9:00～10:30(場所:3 号棟 2F E-204)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	両眼視野、網膜正常対応				講義・SGD	田 村
2	1)	ホロプテル円、Vieth-Muller 円、Panum の融像感覚圏、固視ずれ				講義・SGD	田 村
3	1)	生理的複視、生理的抑制				講義・SGD	田 村
4	1)2)	同時視、融像、立体視、動体覚				講義・SGD	田 村
5	3)	両眼視機能の発達				講義・SGD	田 村
6	4)	両眼視機能の成立条件				講義・SGD	田 村
7	5)	斜視総論				講義・SGD	田 村
8	6)	弱視総論				講義・SGD	田 村
9	7)	不同視と不等像視				講義・SGD	田 村
10	7)8)	病的複視、単眼複視と両眼複視				講義・SGD	田 村
11	7)	眼位異常と複視				講義・SGD	田 村
12	7)	眼球運動障害と複視				講義・SGD	田 村
13	7)	網膜対応異常の種類および定義				講義・SGD	田 村
14	7)	網膜対応異常と複視				講義・SGD	田 村
15	7)	混乱視、病的抑制				講義・SGD	田 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		視能学第 2 版 (丸尾敏夫・久保田伸枝・深井小久子 編集) 文光堂 【978-4-8306-5539-5】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		視能矯正学 改訂第 3 版(丸尾敏夫 編集) 金原出版 【978-4-307-35152-2】					

科目名	視能障害学Ⅱ			授業コード	120481b202	単位数	2
配当学科(学年)	視機能療法学科(2年)			時間数	30	AL科目	
担当者	塚田 貴大	開講学期	2020年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	患者の主訴から診断に必要な検査計画を立案し、それを実施できるようになるためには、眼疾患の病態を理解する必要がある。本科目では、主要な眼疾患を取り上げ、それらの病態、検査、治療に関する基本的知識を修得する。さらに疾患の病態理解に必要なとなる視覚器の構造と機能に関する基本的知識を修得する。						
到達目標(SBOs)	1) 眼球および視覚系の構造と機能について説明できる。 2) 主要な眼疾患において、疾患概念、病態を説明できる。 3) 主要な眼疾患において、診断に必要なとなる検査項目を列挙し、検査所見を説明できる。 4) 主要な眼疾患において、治療法、予防法の概要を説明できる。 5) 院内感染の原因となる眼疾患を列挙し、感染防止対策について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は国立大学病院眼科における11年間の視能訓練士勤務および総合病院、眼科医院への外勤8施設の実務経験を有している。 診断に繋がる検査を実践するための、疾患の基本的知識の習得を目指す。						
評価方法	学期末の単位認定試験(90%)、学修への取り組み姿勢(10%)。						
準備学習・履修上の注意等	教科書のうちテーマに関連する箇所を一読して講義に臨むこと。 講義後、学習内容を確認し、不明な点や曖昧な点は、その都度、解決すること。 授業前後の学習は、十分な時間(全授業あわせて60時間ほど)をかけることが求められる。						
オフィスアワー	後日連絡						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	眼の構造と機能				講義	塚田
2	1)～4)	眼瞼疾患				講義	塚田
3	1)2)	結膜疾患①解剖・生理、病態				講義	塚田
4	5)	結膜疾患②感染防止対策				講義	塚田
5	1)～4)	涙器疾患				講義	塚田
6	1)3)	角膜疾患・強膜疾患① 解剖・生理、検査				講義	塚田
7	2)～4)	角膜疾患・強膜疾患② 病態、治療				講義	塚田
8	1)	水晶体の病変① 解剖・生理				講義	塚田
9	2)～4)	水晶体の病変② 病態、検査、治療				講義	塚田
10	1)	緑内障① 解剖・生理				講義	塚田
11	3)	緑内障② 検査				講義	塚田
12	2)3)	緑内障③ 病態				講義	塚田
13	2)～4)	緑内障④ 病態、治療				講義	塚田
14	1)	ぶどう膜疾患① 解剖・生理				講義	塚田
15	2)～4)	ぶどう膜疾患② 病態				講義	塚田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		標準眼科学 第12版(大野 重昭 他)医学書院【978-4260016513】 視能学 第2版(丸尾敏夫・久保田伸枝・深井小久子 編)文光堂【978-4-8306-5539-5】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		現代の眼科学 改訂第11版(所 敬 監修)金原出版【ISBN 978-4-307-35146-1】 「眼疾患 説明の仕方と解説」改訂3版 菅謙治(原著)直井信久(改訂)金芳堂【ISBN 978-4-7653-1514-2】 ※購入する必要はありません					

科目名	視能障害学Ⅲ			授業コード	120482b201	単位数	2
配当学科(学年)	視機能療法学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	塚田 貴大	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	患者の主訴から診断に必要な検査計画を立案し、それを実施できるようになるためには、眼疾患の病態を理解する必要がある。本科目では、主要な眼疾患を取り上げ、それらの病態、検査、治療に関する基本的知識を修得する。さらに疾患の病態理解に必要なとなる視覚器の構造と機能に関する基本的知識を修得する。						
到達目標(SBOs)	1) 眼球および視覚系の構造と機能について説明できる。 2) 主要な眼疾患において、疾患概念、病態を説明できる。 3) 主要な眼疾患において、診断に必要なとなる検査項目を列挙し、検査所見を説明できる。 4) 主要な眼疾患において、治療法、予防法の概要を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は国立大学病院眼科における 11 年間の視能訓練士勤務および総合病院、眼科医院への外勤8施設の実務経験を有している。 診断に繋がる検査を実践するための、疾患の基本的知識を習得することを目的とする。						
評価方法	学期末の単位認定試験(90%)、学修への取り組み姿勢(10%)。						
準備学習・履修上の注意等	教科書のうちテーマに関連する箇所を一読して講義に臨むこと。 講義後、学習内容を確認し、不明な点や曖昧な点は、その都度、解決すること。 授業前後の学習は、十分な時間(全授業あわせて 60 時間ほど)をかけることが求められる。						
オフィスアワー	後日連絡						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	【網膜・硝子体疾患】① 解剖・生理				講 義	塚 田
2	3)	【網膜・硝子体疾患】② 検査				講 義	塚 田
3	2)～4)	【網膜・硝子体疾患】③ 病態、検査、治療				講 義	塚 田
4	2)～4)	【網膜・硝子体疾患】④ 病態、検査、治療				講 義	塚 田
5	2)～4)	【網膜・硝子体疾患】⑤病態、検査、治療				講 義	塚 田
6	1)3)	【視神経疾患①】解剖・生理、検査				講 義	塚 田
7	2)～4)	【視神経疾患②】 病態、治療				講 義	塚 田
8	1)～3)	【瞳孔異常①】 解剖・生理、病態				講 義	塚 田
9	1)～3)	【瞳孔異常②】 解剖・生理、病態				講 義	塚 田
10	1)～4)	【眼窩疾患】				講 義	塚 田
11	1)～4)	【眼外傷】				講 義	塚 田
12	1)～4)	【視覚器の発生と先天異常】				講 義	塚 田
13	1)～4)	【全身疾患と眼】				講 義	塚 田
14	1)～4)	【全身疾患と眼】				講 義	塚 田
15	1)～4)	【小児眼科】				講 義	塚 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		標準眼科学 第 12 版(大野 重昭 他)医学書院【978-4260016513】 視能学 第 2 版(丸尾敏夫・久保田伸枝・深井小久子 編) 文光堂【978-4-8306-5539-5】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		現代の眼科学 改訂第 11 版(所 敬 監修)金原出版【ISBN 978-4-307-35146-1】 「眼疾患 説明の仕方と解説」 改訂3版 菅謙治(原著)直井信久(改訂)金芳堂【ISBN 978-4-7653-1514-2】 ※購入する必要はありません					

科目名	視能検査学総合実習 I			授業コード	121222B201	単位数	2
配当学科(学年)	視機能療法学科(3 年)			時間数	60	AL 科目	○
担当者	塚田 貴大	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	実 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	眼科臨床における視能訓練士の役割と責任を理解し、眼科医療に貢献するためには、病態評価および治療に結びつくような専門性の高い技能と、医療従事者として適切な態度の修得が求められる。 円滑な診療を実現するには、診療チームの中における視能訓練士の立場を自覚し、症例に応じた検査とその評価を、正確かつ迅速に行うための基本的知識・技術および判断力、柔軟性のある患者接遇技術が高いレベルで要求される。本科目では、シュミレーション実習を行い、臨床現場における実践的な視能検査技術を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 眼鏡度数の測定および眼鏡フィッティングの適切な評価ができる。 2) 視力・屈折検査の特徴を理解し、その評価を行うことができる。 3) 他覚的屈折検査の結果を利用して視力・屈折検査を行うことができる。 4) 病態シミュレーション下における、視力・屈折検査とその評価を行うことができる。 5) 視野検査(静的・動的)の具体的検査法と特徴を理解し、評価することができる。 6) 病態シミュレーション下における、視野検査とその評価を行うことができる。 7) 被検者への配慮ができる(検査説明、声かけ、誘導など) 8) 個々の症例に必要な検査を的確に選択し、正確かつ迅速に施行することができる。						
実務経験のある 教員による教育	沼田は総合病院で 25 年にわたる臨床経験、4 年間の大学病院研究生、日本視能訓練士協会生涯教育における新人教育プログラムの実習指導者経験を有している。塚田は国立大学病院眼科における 11 年間の視能訓練士勤務および総合病院、眼科医院への外勤8施設の実務経験を有している。内田は、長年の眼鏡関連の業務および、8 年間の眼科での勤務経験を有している。斎藤は眼科医院における9年間の視能訓練士勤務経験を有している。各教員がそれぞれの分野で、その専門性を活かした講義を展開する。						
評価方法	実技試験(20%)、筆記試験(70%)、学習への取り組み姿勢(10%) 学習への取り組み姿勢は課題レポートを主として評価する。 実技試験、筆記試験のどちらも 6 割の到達度を達成することで合格とする。 全出席を単位認定の必須要件とする。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎授業後に実習課題を示す。期限までに実習課題レポートを提出すること。 課題レポートは学期末の学習成果フィードバックに用いるので、各自保管し、復習に活用すること。 教科書・参考書等の実習テーマに関する箇所を一読した上で実習に臨むこと。 シュミレーション実習では間違えても良いので自分の考えを積極的に述べること。 実習で不明な点や曖昧な点があったら、その都度、教員に確認して解決すること。						
オフィスアワー	後日連絡						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)8)	眼鏡検査				実 習	内 田
2	2)7)8)	視力・屈折検査				実 習	内 田
3	2)7)8)	総合実習 1(眼鏡検査、視力・屈折検査)				実 習	内田・塚田
4	2)3)7)8)	他覚的屈折検査の結果を利用した視力・屈折検査				実 習	沼 田
5	2)3)4)7)8)	視力が不良な患者の視力・屈折検査				実 習	沼 田
6	2)3)7)8)	近見視力検査・不等像視検査				実 習	塚 田
7	2)3)7)8)	総合実習 2(他覚的屈折検査の結果を利用した視力・屈折検査、眼鏡検査)				実 習	内田・塚田
8	5)7)8)	動的視野検査、静的視野検査				講義・演習	齋藤・塚田
9	5)7)8)	総合実習 3(視野検査①)				講義・演習	齋藤・塚田
10	5)6)7)8)	動的視野検査(緑内障)				講義・演習	沼 田
11	5)6)7)8)	動的視野検査(網膜色素変性)				講義・演習	沼 田
12	5)6)7)8)	動的視野検査(視神経疾患)				講義・演習	沼 田
13	5)6)7)8)	動的視野検査(頭蓋内疾患)				講 義	沼 田
14	5)6)7)8)	動的視野検査(心因性視野障害)				講義・演習	沼 田
15	5)6)7)8)	総合実習 4(視野検査②)				講義・演習	齋藤・塚田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		眼科検査ガイド(眼科診療プラクティス編集委員) 文光堂【978-4-8306-5521-0】 理解を深めよう 視力検査 屈折検査 (所 敬 監修) 金原出版【978-4-307-35132-4】 理解を深めよう 視野検査 (松本 長太 監修) 金原出版【978-4-307-35133-1】 視能学 第 2 版 (丸尾敏夫・久保田伸枝・深井小久子 編) 文光堂【978-4-8306-5539-5】 屈折異常とその矯正 第 6 版 (所 敬) 金原出版【978-4-307-35159-1】 ※第 5 版					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		眼科検査法ハンドブック 第 4 版 (小口芳久、澤充、大月洋、湯澤美都子 編) 医学書院【978-4-260-13780-5】					

科目名	屈折学各論実習Ⅰ			授業コード	121168B201	単位数	2
配当学科(学年)	視機能療法学科(3年)			時間数	60	AL科目	○
担当者	内田 憲之	開講学期	2020年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	視能訓練士は屈折矯正に関連する業務に多く携わる。屈折学各論実習Ⅰでは屈折矯正分野で高い評価を得る視能訓練士になるため、眼科医療で特に重要とされる眼鏡とコンタクトレンズ全般に関わる検査手技やケア方法、および白内障手術に関わる眼内レンズについての検査手技と理論を詳細に学び実践できる。						
到達目標(SBOs)	1) 屈折矯正に関わる法律について説明できる。 2) 各種屈折矯正の歴史と利点・欠点が説明できる。 3) 眼鏡とコンタクトレンズを使用しての屈折矯正の適応と方法について説明できる。 4) 眼鏡とコンタクトレンズによる矯正の禁忌と注意点が説明できる。 5) 各種のコンタクトレンズを患者に対し装用指導と自己管理が説明できる。 6) コンタクトレンズの装脱及びその指導ができる。 7) 模擬患者にコンタクトレンズを合わせることができる。 8) 不当なコンタクトレンズ装用を原因とする眼障害と関連する前眼部疾患が説明できる。 9) コンタクトレンズによって異なるケア方法や患者に対するケア指導ができる。 10) 特殊コンタクトレンズとしてのオルソケラトロジーについて説明できる。 11) 眼内レンズの種類と構造・光学的特性を述べることができる。 12) 白内障手術の術前・術後検査及び評価が実践できる。						
実務経験のある教員による教育	沼田は総合病院で25年にわたる臨床および数多くの臨床実習指導者としての経験を有している。塚田は国立大学病院眼科における11年間の視能訓練士業務および総合病院、眼科医院への外部勤務を8施設の経験を有している。齋藤は、一般眼科医院で9年の臨床経験を有している。内田は、14年の眼鏡関連業界での業務および、8年間の眼科での臨床経験を有している。また外部講師は、企業で長年にわたり実務的業務を行っている。これら各教員がそれぞれの分野で、コンタクトレンズ、白内障手術に関する専門領域を活かした講義を展開する。						
評価方法	単位認定は知識(筆記試験70%)・技術(口頭試問方式20%)・態度(レポート10%)の面から総合的に判定する。						
準備学習・履修上の注意等	理解度を確認するためのレポートを要所により提出を求める。レポートはパーソナルコンピュータで入力したものをインターネットを介した提出とする。記載された内容を基に各個人に対してフィードバックを行うと共に保存したレポートを用いた復習を行うこと。						
オフィスアワー	在室中はいつでも						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	屈折矯正に関わる臨床の実際と法律について説明できる。				演習	内田
2	2)	加齢による眼の変化とそれに伴う屈折矯正の種類を知る。				演習	内田
3	3)～7)	【ソフトコンタクトレンズ①】 ソフトコンタクトレンズの構造や素材特性の特徴を知る。				演習	内田/外部講師
4	3)～7)	【ソフトコンタクトレンズ②】 ソフトコンタクトレンズの適切な選択方法を知る。				演習	内田/外部講師
5	3)～7)	【ハードコンタクトレンズ①】 ハードコンタクトレンズの基本を知る。				演習	沼田
6	3)～7)	【ハードコンタクトレンズ②】 ハードコンタクトレンズの選択と装脱指導を知る。				演習	沼田
7	3)～7)	【ハードコンタクトレンズ③】 ハードコンタクトレンズの処方手技を知る。				演習	沼田
8	8)9)	【コンタクトレンズケア】 コンタクトレンズのレンズケアを知る。				演習	外部講師/内田
9	9)	【前眼部】 前眼部病態と評価を行える。				演習	塚田
10	3)～9)	【総合コンタクトレンズ矯正のまとめ】				演習	塚田
11	10)	【オルソケラトロジー】 特殊な屈折矯正の方法を知る。				演習	内田/外部講師
12	11)12)	【白内障①】 眼内レンズについて種類と特徴を知る。				演習	内田
13	11)12)	【白内障②】 白内障の術前検査を知る。①				演習	齋藤
14	11)12)	【白内障③】 白内障の術後検査を知る。②				演習	齋藤
15	11)12)	【白内障に関する屈折矯正のまとめ】				演習	塚田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		すぐに役立つ臨床で学ぶ 眼鏡処方の実際(所 敬・梶田 雅義)金原出版【978-4-307-35140-9】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		屈折異常とその矯正(所 敬)金原出版					

科目名	屈折学各論実習Ⅱ			授業コード	121169B201	単位数	2
配当学科(学年)	視機能療法学科(3年)			時間数	60	AL科目	○
担当者	塚田 貴大	開講学期	2020年度後期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・一般目標(GIO)	視能訓練士は、眼鏡やコンタクトレンズの関連業務に携わることが多く、3割が眼鏡やコンタクトレンズに関するトラブルを経験しているという現状がある。これらのトラブルは、視能訓練士のみならず、所属する眼科医療機関に対する信頼性にまで影響し、臨床における眼鏡やコンタクトレンズに関しては、充分かつ高い知識・技能・態度が要求される。本実習では、屈折矯正分野で高い評価を得る視能訓練士となるために、一人ひとりの患者の視生活を支えるという観点から、患者の様々なニーズに対応する屈折矯正を実践できる技能を習得することを目標とする。						
到達目標(SBOs)	1) 臨床における屈折矯正の意義と目的が説明できる。 2) 眼鏡度数調整の目的・手順を理解し、流れに従って検査できる。 3) 完全屈折矯正度数と日常利用度数との違いを理解する。 4) 使用者の年齢や目的に応じた度数調整が行える。 5) 適正眼鏡と治療用眼鏡の違いを理解し、症例に応じた検査が実施できる。 6) 各種屈折矯正法について、その特徴を述べることができる。 7) 遠視性屈折異常・弱視・不同視・斜視の模擬患者に対する眼鏡度数調整ができる。 8) オートレフクトメータの測定値から屈折値を予測し、適切な遠用度数の決定ができる。 9) 二重・三重焦点レンズの光学特性と処方の概要を述べるができる。 10) 累進屈折力レンズの光学特性と処方の概要を述べるができる。 11) 眼鏡レンズの特性に合わせたフレームのフィッティング評価ができる。 12) 患者の訴えから眼鏡の不具合に対する原因を想定し、的確な説明ができる。						
実務経験のある教員による教育	沼田は総合病院で25年にわたる臨床経験、4年間の大学病院研究生、日本視能訓練士協会生涯教育における新人教育プログラムの実習指導者経験を有している。内田は、長年の眼鏡関連の業務および、8年間の眼科での勤務経験を有している。塚田は国立大学病院眼科における11年間の視能訓練士勤務および総合病院、眼科医院への外勤8施設の実務経験を有している。各教員がそれぞれの分野で、その専門性を活かした講義を展開する。						
評価方法	実技試験(20%)、筆記試験(70%)、学習への取り組み姿勢(10%) 学習への取り組み姿勢は課題レポートを主として評価する。 実技試験、筆記試験のどちらも6割の到達度を達成することで合格とする。 全出席とレポート提出を単位認定の必須要件とする。						
準備学習・履修上の注意等	毎授業後に実習課題を示す。期限までに実習課題レポートを提出すること。 臨床的に何をどのように注意を払う必要があるかについて、1回の授業につき110分の復習とレポート作成を行い、よく考察を行う事。課題レポートは学期末の学習成果フィードバックに用いるため、各自保管し復習に活用すること。 教科書・参考書等の実習テーマに関連する箇所を一読した上で実習に臨むこと。 シュミレーション実習では間違えても良いので自分の考えを積極的に述べる事。 実習で不明な点や曖昧な点があったら、その都度、教員に確認して解決すること。 授業回数1回を2コマとする。						
オフィスアワー	在室中はいつでも						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業方法	担当
1	1)5)7)	【学童期・小児の眼鏡合わせ①】 感受性期の眼鏡の重要性。				演習	沼田
2	1)4)5)	【学童期・小児の眼鏡合わせ②】 学童期における学業や日常生活を考慮した度数調整。				演習	沼田
3	5)7)8)	【斜視・弱視】 斜視弱視の光学的治療法(プリズム眼鏡・弱視治療)。				演習	沼田
4	2)3)4)8)	【眼疾患と眼鏡度数決定】 眼精疲労などの眼疾患を考慮した矯正。				演習	沼田
5	2)3)4)5)	【成人および高齢者に対する眼鏡処方】 遠用眼鏡処方時の初期値から処方度数決定まで。				演習	塚田
6	2)3)6)	【強度乱視眼】 等価球面置換法(乱視が強い時の度数調整の方法)。				演習	塚田
7	1)2)3)4)	【成人の遠用眼鏡】 成年期～老年期の遠用眼鏡の度数合わせの注意点。				演習	塚田
8	1)2)4)	【近用眼鏡①】 近用明視を得るための眼鏡。				演習	塚田
9	1)2)4)	【近用眼鏡②】 クロスシリンドラーを用いた近用度数測定。				演習	塚田
10	2)9)	【二重焦点・三重焦点レンズ】 遠近で境目のある眼鏡の度数調整。				演習	内田
11	2)5)10)	【累進屈折力レンズ】 累進屈折力レンズの種類と特徴を理解した適切なレンズの選択。				演習	内田
12	1)4)12)	【アイポイント】 瞳孔間距離・瞳孔中心と光学中心の位置の測定。				演習	内田
13	1)4)7)12)	【眼鏡のフィッティング】 眼鏡レンズを眼前の適切な位置への保持するための傾斜角・頂間距離などの評価。				演習	内田
14	11)	【眼鏡レンズの構造と性能】 眼鏡レンズの装用感を向上させるための工夫。				演習	内田
15	3)12)	【作成後の眼鏡の評価】 オーバーレチノスコピー、レンズメータ。				演習	塚田

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B204	単位数	2
配当学科(学年)	臨床工学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	竹澤 真吾	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義 (SGD/演習)
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士に必要な常識、マナー、社会ルールについて学習する。臨床工学技士は単に医学・工学的な知識を有すればよいというわけではなく、「ひと」としての資質が求められている。とくに、長期疾患を対象とした血液透析業務では患者との関わりが長く、人間関係の形成に苦労することも多い。ここでは大学人としての臨床工学技士のあり方、卒業後職場で苦労しないためのノウハウについて修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)ビジネスマナーの基本を理解する。 2)患者対応の基本を理解する。 3)医療者としての自覚と責任を持つことができる。 4)高度な専門技術を身につける。						
実務経験のある 教員による教育	竹澤は透析専門病院に 16 年間勤務、医療の中におけるマナーを習得している。さらに、ベンチャー企業の代表取締役でもあり、ビジネスでの人的交流方法などについて豊富な経験を有している。丹下は透析専門病院に 6 年間臨床工学技士として勤務、医療の中で臨床工学技士はどうあるべきかを熟知している。						
評価方法	講義ごとのレポート提出を行い、評価、フィードバックによる確実な習得を目指す。各レポートの評価点を合計し、単位認定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	各自のパソコンを使用することがあるので、持参すること。講義終了後に必ず 30 分以上は復習を行うこと。また、次の講義内容を説明するので、あらかじめネット検索するなど、予習を欠かさないこと。						
オフィスアワー	月曜日 15~17 時						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3)	【おとなの文書:ビジネスレターのナゾー1】 Word を用いた文書作成において、一般的なビジネスレターの基本を理解し、必要な情報を失礼の無いように先方へ伝えることができる。				講義・演習・SGD	竹 澤
2	1)2)3)	【おとなの文書:ビジネスレターのナゾー2】 病院実習先への挨拶文やお礼状、就職希望先への履歴書送付など、実際に即したレターを書くことができる。				講義・演習・SGD	竹 澤
3	2)3)	【難しい会話:患者さんと信頼関係を得るははじめの一步】 医療現場では患者さんとの喧嘩ごし会話が多い。患者さんは必死に助けを求めているからである。売られたけんかを買わない必殺技を学習、臨床での失敗が少なくなる会話術を習得する。				講義・演習・SGD	竹 澤
4	1)2)3)	【大嫌いな電話対応】 電話は相手の顔が見えず、話し方を間違えると大きなトラブルになる。ビジネスでの電話対応の基本と印象の良い単語、口調、トーンを学習し、電話対応で失敗することがないように練習する。				講義・演習・SGD	竹 澤
5	1)2)3)	【対応したくない患者クレーム】 最近では患者や家族からのクレームが多く、適切な対応をないがしろにすると訴訟問題に発展しかねない。クレーム対応の基本を学習し、模擬患者家族からのクレーム対応を経験、臨床で失敗しないよう訓練する。				講義・演習・SGD	竹 澤
6	1)2)3)	【新入職員が大恥をかくビジネスの落とし穴】 学生時代には全く考えもしなかったシチュエーションが、ビジネスではとても重要なこともある。就職したあとをイメージし、先輩職員などとの行動で恥をかかないよう、実際のビジネスシーンで行動パターンを学習する。				講義・演習・SGD	竹 澤
7	1)2)3)	【学生の常識はオトナの非常識】 今まで何も考えずに行動してきたことが、社会人として通用しないことは多々ある。現在、過去を振り返って社会人マナーに反している事例を挙げ、「おとな」として失敗することがないように学習する。				講義・演習・SGD	竹 澤
8	1)2)3)	【難しい “お作法”】 日本のみならず、世界には様々な決まり事、すなわち「作法」があり、これを踏破しないと一人前の大人として迎え入れることがない風潮がある。ビジネスや患者さんの前でどのような作法が必要とされているのか。いくつかの場面を想定し、実際に訓練することによって必要な作法を習得する。				講義・演習・SGD	竹 澤
9	4)	【研究者の常識:文献検索】 一人前の臨床工学技士は、日本語、英語の文献検索ができて当たり前。インターネットを用いた検索方法を理解する。				講義・演習・SGD	竹 澤
10	3)	【生きることそして死ぬこと:真の人生とは何か?】 生と死について考える。自らの人生哲学を探し求め、「医療者である前にまず人間であること」の意味を理解する。				講義・演習・SGD	竹 澤
11	4)	【医療の常識は非常識?バイタルサインからはじめる患者対応】 概略を習ったバイタルの意味と取り方について、復習を兼ねて学習する。				講義・演習・SGD	丹 下
12	4)	【医療に用いられる圧力は?モニタリング技術】 医療の世界では未だに mmHg 単位の圧力が用いられている。圧力はどのようにして測定しているのだろうか。その測定原理、実際の測定方法などについて学習する。				講義・演習・SGD	丹 下
13	4)	【医療従事者に不可欠なプレゼンテーション実践 1】 わかりやすいプレゼン技術は医療者に不可欠である。1 年次に学習したプレゼンを、実践的に再確認する。				講義・演習・SGD	丹 下
14	4)	【医療従事者に不可欠なプレゼンテーション実践 2】 わかりやすいプレゼン技術は医療者に不可欠である。1 年次に学習したプレゼンを、実践的に再確認する。				講義・演習・SGD	丹 下
15	4)	【医療における隠語】 病院では、わざと患者さんに分からない言葉を使って医療者同士が会話を行う。クリティカル、ツッカーなどが理解できるように学習する。				講義・演習・SGD	丹 下
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	病理学			授業コード	120883b203	単位数	2
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			時間数	30	AL科目	
担当者	近藤 照義	開講学期	2020年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	病理学は病気の原因や病変の成り立ちを理解するための学問である。病理学は全ての医療従事者が必ず学ばなければならない科目であり、基礎と臨床の橋渡しを担う重要な分野である。本病理学では、病気について総合的に理解するため、人体の臓器に起こった病気に共通している基本的な病気の原因や病変の成り立ちに関する知識を習得する。						
到達目標(SBOs)	1)病因の種類、細胞傷害の特徴を説明できる。 2)変性・萎縮・壊死・アポトーシスを説明できる。 3)肥大・過形成・再生・化生を説明できる。 4)創傷の治癒を説明できる。 5)循環障害の特徴・分類を説明できる。 6)炎症の特徴・分類を説明できる。 7)新生物(腫瘍)の特徴・分類を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき、正常臓器と病的臓器の形態及び機能の相違に関する実務経験を活かした授業を行う。						
評価方法	授業確認小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(テスト返却の受け取り状況、課題の提出状況、授業態度)の評価を20%及び学期末の単位認定試験を80%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	教材として毎回プリントを配布するので、1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。その他、毎授業後に復習レポートを提出すること。授業中の態度が悪い場合や、遅刻・途中退出が多い場合は、成績に考慮する。						
オフィスアワー	金曜日、13:00～17:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業方法	担当
1	1)	病因と細胞傷害： 病因の種類、細胞傷害の特徴を理解する。				講義	近藤
2	2)	変性の種類と特徴、萎縮の種類と特徴を理解する。				講義	近藤
3	2)	壊死・アポトーシスの特徴及び相違を理解する。				講義	近藤
4	3)	進行性病変(1) 肥大・過形成・再生・化生の特徴を理解する。				講義	近藤
5	4)	進行性病変(2) 創傷治癒と異物処理の仕組みを理解する。				講義	近藤
6	5)	循環障害(1) 出血の種類、血液凝固と線維素溶解の仕組みを理解する。				講義	近藤
7	5)	循環障害(2) 血栓症、塞栓、梗塞の種類と特徴を理解する。				講義	近藤
8	5)	循環障害(3) 充血・うっ血・虚血の特徴を理解する。				講義	近藤
9	5)	循環障害(4) 浮腫の特徴と原因を理解する。				講義	近藤
10	5)	循環障害(5) 心不全と全身性うっ血、ショックの発生機序と分類を理解する。				講義	近藤
11	6)	炎症(1) 炎症の症状(四主徴・五主徴)、炎症の基本的な過程を理解する。				講義	近藤
12	6)	炎症(2) 急性炎症の特徴と分類を理解する。				講義	近藤
13	6)	炎症(3) 慢性炎症の特徴と分類を理解する。				講義	近藤
14	7)	腫瘍(1) 腫瘍の分類・形態学的特徴・転移を理解する。				講義	近藤
15	7)	腫瘍(2) 腫瘍の悪性度と分化度・異型度との関係、悪性腫瘍の病期を理解する。				講義	近藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		わかりやすい病理学改訂第6版(岩田隆子)南江堂【4-524-26569-5】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。					

科目名	臨床感染免疫学			授業コード	121052B201	単位数	2
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			時間数	30	AL科目	○
担当者	渡辺 渡	開講学期	2020年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義、SGD、演習
授業の概要・一般目標(GIO)	医療の現場において、多くの患者は易感染宿主であり、感染防御対策は重要である。そのため、臨床工学技士は、生体防御機構と主な病原微生物についてその基本的な知識が必要である。本講義では、生体防御機構としての免疫応答を理解すると共に、病原微生物や消毒・滅菌法の原則と実際についても基本的な知識を修得することを目標とする。						
到達目標(SBOs)	1) 微生物の特徴および微生物によって発症する主な感染症について説明できる。 2) 体液性免疫と細胞性免疫について概説できる。 3) 自然免疫と獲得免疫の相違について説明できる。 4) 生体移植について概説できる。 5) アレルギー、自己免疫疾患、免疫不全について説明できる。 6) 消毒剤による化学的処理法について説明できる。 7) 高圧蒸気滅菌およびガス滅菌等による物理的処理法について説明できる。 8) 病原微生物と生体防御機構の関連性を概説できる。						
実務経験のある教員による教育	渡辺は企業の医薬品開発の研究所における10年以上、砂子澤は病院における臨床工学技士としての5年以上の実務経験がある。これらの実務経験に基づき、臨床における実践的な感染免疫学の基礎的な知識修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	授業中に行う小試験、提出物およびSGD取り組み姿勢など10%、学習到達度試験10%、学期末の単位認定試験80%として単位認定を行う。なお詳細な基準は授業開始時に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	・学習到達度を高める目的で、授業中に消毒薬や医療器具などを持ち込むことがある。そのため、安全を確保することも含めて、私語を慎み集中して授業に臨む姿勢が必要である。 ・小テストは授業開始時に実施後、ディスカッションをしながらフィードバックして学習到達度を高めるのに利用することがある。そのため、遅刻は厳禁である。 ・授業の前後、週末や長期休暇を利用して、計15時間程度の予復習をすること。						
オフィスアワー	渡辺：月および火曜日 13:00～17:00、金曜日 12:30～14:30 砂子澤：金曜日 12:00～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1) 8)	院内感染症と日和見感染について理解する。				講義、SGD	渡 辺
2	1)	細菌感染症について理解する①。				講義、SGD	渡 辺
3	1)	細菌感染症について理解する②。				講義、SGD	渡 辺
4	1)	ウイルス感染症について理解する①。				講義、SGD	渡 辺
5	1)	ウイルス感染症について理解する②。				講義、SGD	渡 辺
6	1)	真菌、原虫による感染症を理解する。				講義、SGD	渡 辺
7	1) 8)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅰ)。				演 習	渡 辺
8	2)	抗体の特性と体液性免疫を理解する。				講義、SGD	渡 辺
9	3)	免疫担当細胞の分類と役割を理解する。				講義、SGD	渡 辺
10	4)	主要組織適合抗原と移植拒絶を理解する。				講義、SGD	渡 辺
11	5)	自己免疫疾患やアレルギー反応を理解する。				講義、SGD	渡 辺
12	1) 8)	代表的な感染症で誘導される免疫応答を理解する。				講義、SGD	渡 辺
13	6)	消毒剤による化学的処理法を理解する。				講義・演習	砂子澤
14	7)	高圧蒸気滅菌、ガス滅菌等による物理的処理法を理解する。				講義・演習	砂子澤
15	1)～8)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅱ)。				演 習	渡 辺
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		わかる身につく病原体・感染・免疫 改訂第3版(藤本秀士 編著)南山堂【978-4-525-16233-7】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		好きになる微生物学 (渡辺 渡 著) 講談社【978-4-06-154183-2】					

科目名	生化学			授業コード	120642b201	単位数	2
配当学科(学年)	臨床工学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	渡辺 渡	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、演習、SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	医学における生命現象の基礎とその病態を理解するために、生化学に関する基礎知識を身につけることは臨床工学技士として重要である。本講義では、病因の基礎となるビタミン・糖質・脂質・アミノ酸とタンパク質・核酸の代謝などに関する基本的知識を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)細胞の構造と機能について説明できる。 2)各種生体成分の構造と機能について説明できる。 3)糖質の代謝(分解、合成)を概説できる。 4)脂質の代謝(分解、合成)を概説できる。 5)タンパク質とアミノ酸の代謝(分解、合成)を概説できる。 6)核酸とヌクレオチドの代謝(分解、合成)を概説できる。 7)遺伝情報の翻訳と転写について説明できる。 8)エネルギー代謝について概説できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、企業の医薬品開発の研究所における 10 年以上の実務経験に基づき、医療で必要な生化学の基礎的な知識習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	講義中の質疑応答への取り組み姿勢や SGD の参加状況を 10%、学習到達度試験を 20%、そして単位認定試験を 70%として単位認定を行う。なお詳細な基準は授業開始時に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	・本科目は生理学との関連が強いため、その復習をして講義に臨むこと。 ・毎回の授業の最初に講義のポイントを示すため、遅刻は大きなハンディを負うことになるので注意すること。 ・授業の前後、週末や長期休暇を利用して、計 15 時間程度の予復習を行うこと。						
オフィスアワー	月および火曜日：13:00～17:00、金曜日：12:30～14:30						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	タンパク質・脂質の基本的な構造と機能を理解する。				講義、SGD	渡 辺
2	1)	糖質の基本的な構造と機能を理解する。				講義、SGD	渡 辺
3	2)	無機塩類の種類と機能、ビタミンの種類を理解する。				講義、SGD	渡 辺
4	2)	ビタミンの生理作用と欠乏症を理解する。				講義、SGD	渡 辺
5	4)	糖質代謝を理解する①。				講義、SGD	渡 辺
6	4)	糖質代謝を理解する②。				講義、SGD	渡 辺
7	1～4)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅰ)。				演 習	渡 辺
8	5)	脂質代謝を理解する①。				講義、SGD	渡 辺
9	5)	脂質代謝を理解する②。				講義、SGD	渡 辺
10	5)	脂質代謝を理解する③。				講義、SGD	渡 辺
11	1～5)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅱ)。				演 習	渡 辺
12	6)	タンパク質代謝を理解する。				講義、SGD	渡 辺
13	7)	ヌクレオチド代謝を理解する。				講義、SGD	渡 辺
14	8)	糖質・タンパク質・脂質代謝の関連性を理解する。				講義、SGD	渡 辺
15	1～8)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅲ)。				演 習	渡 辺
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床生化学 第 5 版 (宮澤 恵二) メディカ出版 【978-4-8404-6128-3】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。					

科目名	臨床薬理学			授業コード	121093B201	単位数	2
配当学科(学年)	臨床工学科(3 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	渡辺 渡	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、SGD、演習
授業の概要・一般目標(GIO)	薬物治療の進歩は目覚しく、医療の現場において薬物が関与する状況は多岐にわたっている。そのため、医療従事者として薬物の作用について理解することは重要である。臨床薬理学では、臨床工学技士が理解しておくべき薬物の作用と生体への影響、ならびに臨床応用に関する知識を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 薬物がどのようにして生体に作用するのか説明できる。 2) 薬物動態の用語について説明できる。 3) 薬物の作用機序を大別し、その概略を説明できる。 4) 神経系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 5) 循環器系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 6) 血液系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 7) 呼吸器系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 8) 消化器系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 9) 抗炎症薬について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 10) 抗病原生物薬について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 11) 抗悪性腫瘍薬について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、企業の医薬品開発の研究所における 10 年以上の実務経験に基づき、実践的な薬理学の知識習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	講義中の質疑応答や SGD の参加状況を 10%、学習到達度試験を 20%、そして単位認定試験を 70%として単位認定を行う。なお詳細な基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	臨床薬理学は、生理学・生化学と密接に関連を持っているため、本科目を独立したものと考えず、関連講義の内容も復習しておくこと。 毎回の授業の最初に講義のポイントを示すため、遅刻は大きなハンディを負うことになるので注意すること。 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 15 時間の予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週月曜日 & 火曜日：13:00～17:00、金曜日：12:30～14:30						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	薬物療法とはどのようなものか知る。				講義、SGD	渡 辺
2	1) 2)	内服後の薬物の排泄までの過程を知る。				講義、SGD	渡 辺
3	1) 2)	薬物の投与ルートと薬効の相違について知る				講義、SGD	渡 辺
4	1) 2)	薬物の投与タイミングの重要性和薬効に影響を及ぼす因子について知る。				講義、SGD	渡 辺
5	1) 2)	これまでの学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅰ)。				演 習	渡 辺
6	3) 4) 7)	自律神経系と作用薬物について知る。				講義、SGD	渡 辺
7	3) 5) 8) 9)	受容体に作用する薬物について知る。				講義、SGD	渡 辺
8	3) 4) 5)	酵素に作用する薬物について知る。				講義、SGD	渡 辺
9	3) 4) 5)	チャネルとトランスポーターに作用する薬物を知る。				講義、SGD	渡 辺
10	1-5) 7-9)	これまでの学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅱ)。				演 習	渡 辺
11	6)	血液凝固系に作用する薬物について知る。				講義、SGD	渡 辺
12	5)	循環器系に作用する薬物について知る。				講義、SGD	渡 辺
13	11)	抗悪性腫瘍薬について知る。				講義、SGD	渡 辺
14	10)	抗病原微生物薬について知る。				講義、SGD	渡 辺
15	1-11)	これまでの学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅲ)				演 習	渡 辺
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		かみくだき薬理学 (町谷安紀 著) 南山堂 【978-4-525-14081-6】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B301	単位数	2
配当学科(学年)	薬学科(1 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	鳥取部 直子	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習・見学
授業の概要・一般目標(GIO)	キャリア教育は、自分に適性のある職業を選択して社会で活躍できる薬剤師になるために、薬剤師の職能に関する正しい知識を修得することを目的とする。薬学生として学習に対するモチベーションを高め、社会における薬学の位置づけを理解し、医療人としての道徳と倫理観を学ぶために、薬学出身者から職場での実体験を聞き、職場(病院、保険薬局、薬品工場、医薬品卸、官公庁など)を見学する。本授業における講義や演習、見学および体験を通して共感的な態度や能動的な学習態度を身に付ける。						
到達目標(SBOs)	1) 社会に出て働くことの意義を説明できる。 2) 薬剤師の活動分野について概説できる。 3) 医薬品の適正使用における薬剤師の役割について概説できる。 4) 医薬品の情報管理における薬剤師の役割について概説できる。 5) 疾病の予防および健康管理における薬剤師の役割について概説できる。 6) 医療の担い手として、社会のニーズに常に目を向ける。 7) 医療の担い手にふさわしい態度を示す。 8) 「キャリア」および「キャリアデザイン」の重要性について概説できる。 9) 自分の長所・適正に鑑みて、自分に向いていると思う職業を、理由を付けて論述できる。 10) 社会人としての挨拶、礼儀作法を実践できる。 11) 医療人としての接遇、マナーや言葉づかいの重要性を感じる。 12) シミュレーションによる電話応対を体験し、自己紹介や情報伝達・確認を実践できる。 13) 薬学出身者の業務を見聞し、その役割について説明できる。 14) 薬剤師および他の医療スタッフの業務を見聞し、その役割について説明できる。 15) 施設で見聞した内容に基づいて、各施設における薬剤師の仕事や役割について意見を述べるができる。 16) 薬剤師のあるべき役割と将来像について、具体的に考えを述べるができる。 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: A 基本事項 (1) ①-6, ②-1, 2, 3, 6, (3) ①-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, (4)-3, 5, B 薬学と社会 (4) ①-1, 2, 3, 4, ②-2, 3, F 薬学臨床 (1) ①-2						
実務経験のある教員による教育	科目担当者(鈴木、日高)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づいて、薬学生としての自覚、学習に対する意欲を高めることを目的に、早期臨床体験学習に対する事前学習と引率を行う。 ※外部講師として、臨床現場で活躍している方を招く予定。						
評価方法	以下の[1]～[3]を点数化して、単位認定を行う。 [1]授業中の発表内容および授業に対する取り組み(積極性や意見発言等の態度)を評価する(20 点)。 [2]第 1 回～7 回授業:課題レポートで評価する(40 点)。 [3]第 8 回～15 回授業:外部講師による講義後および施設見学後のレポートで評価する(40 点)。						
準備学習・履修上の注意等	注意 ・本授業における講義・演習は医療施設等を見学するための事前学習であるので、授業すべてに出席することを単位修得の要件とする。 ・施設の見学は夏休みの指定された日時に行う。 ・見学施設で迷惑行為が生じた場合、単位修得ができないことがある。 ・他人に不快感を与えるような身だしなみや態度は厳禁である。 ・レポート提出は課題ごとに締切日および提出方法(パソコンで電子ファイルを送信・提出することもある)を指示する。 授業前の準備と授業後のまとめ ・教科書を必ず読んでおくこと(第 2～7 回授業:レポート作成に必須である)。 ・施設見学を行う前準備として、インターネットを利用して各施設の HP で施設の特徴や概要を調べること。 ・授業によって修得できたこと、見学を通じて修得できたことを、レポートにまとめること。 以上を授業前後、週末および長期休暇期間の計 15 時間を使って行うこと。						
オフィスアワー	(鈴木)月・金曜日 16:00～18:00 研究室:M410 (日高)月・金曜日 16:00～18:00・研究室:M412 (鳥取部)月・金曜日 9:00～12:00 研究室:M503						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	仕事とは?働くとは?なぜ働くのですか?				講 義	鳥取部・鈴木
2	1)2)9)	自分夢のこと、自分自身について				講 義	鳥取部
3	1)2)8)9)	キャリアとは何か				講 義	鳥取部
4	1)2)3)4)5)	薬剤師は社会の中でどんな事ができますか?				講 義	鳥取部
5	2)3)6)	病院薬剤師の業務とは?				講 義	鳥取部・外部講師
6	2)5)7)	調剤薬局薬剤師の業務とは?				講 義	鳥取部・外部講師
7	1)2)8)9)	自分のキャリアをどう考えるか				講 義	鳥取部・外部講師
8	2)6)10)	早期体験学習ガイダンス・学習の心構え				講 義	鈴木・日高
9	10)11)	医療施設見学・体験時のマナー				講 義	鈴木・日高
10	1)2)3)4)5)6)	見学施設紹介及び見学施設の振り分けの説明				講 義	鈴木・日高
11	13)15)16)	職場での実体験を聞いて感じる				講義・演習	鈴木・日高・外部講師

12	10)11) 12)16)	社会におけるマナーを実践して、電話対応の重要性を感じ取ろう(1)	講義・演習	鈴木・日高
13	10)11) 12)16)	社会におけるマナーを実践して、電話対応の重要性を感じ取ろう(2)	講義・演習	鈴木・日高
14	13)14) 15)16)	病院・保険薬局見学	見 学	鈴木・日高
15	13)14) 15)16)	薬品工場・医薬品卸・保健所見学	見 学	鈴木・日高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学生・薬剤師のためのキャリアデザインブック ver.2 (西鶴智香 著) 薬事日報社 【978-4-8408-1407-2】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。		

科目名	コミュニケーション論			授業コード	110007B301	単位数	2
配当学科(学年)	薬学科(1年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	高村 徳人	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・実習
授業の概要・一般目標(GIO)	薬剤師としての倫理観を獲得するための人権・尊厳・法令を配慮・遵守して行動する能力や、患者を中心としたチーム医療へ参画するためのコミュニケーション能力を修得する。 コミュニケーション論では、医療の担い手の一員である薬学専門家として、患者、同僚、地域社会との信頼関係を確立できるようにするために、相手の心理、立場、環境を理解するための基礎知識、技能、態度を修得する。						
到達目標(SBOs)	1)ガンなどの難治患者の気持ちに配慮すべき事項を列挙し、適切な対処法を説明できる。 2)心の病気を列挙し、その病気の特徴を説明できる。 3)心の病気に対する適切な対処法を説明できる。 4)薬剤師が行うべき薬学的医療貢献を列挙しそれについて説明できる。 5)薬剤師技術を向上のための道具を創造し説明できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応：A-(1)-②薬剤師が果たすべき役割-1～3、A-(3)-①コミュニケーション-1～9						
実務経験のある教員による教育	様々な病気の患者への薬剤管理指導業務の際のコミュニケーション実践経験を活かし授業や SGD などを展開していく。						
評価方法	毎時間学生に質問することにより学習成果のフィードバックを行う。客観評価(80%)、口頭試験(10%)およびプレゼンテーション(10%)として、単位認定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	1 回の授業につき 1 時間程度を目安に予習と復習を行うこと。予習は授業中に次回までに取り組む課題を提示する。講義の内容を理解するために、授業中は集中して聴き、ノートもしっかり取ること。さらに、ホームワークで講義のポイントを再確認すること。講義中の私語、遅刻は厳禁。						
オフィスアワー	月曜～金曜日 17:00～18:00(M-422)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	医療コミュニケーションのコツについて考えてみよう(1)				講 義	高 村
2	1)	医療コミュニケーションのコツについて考えてみよう(2)				講義・SGD	高 村
3	1)	医療コミュニケーションのコツについて考えてみよう(3)				講義・SGD	高 村
4	2)	患者とのコミュニケーション技術を身に付けよう(1)				講義・SGD	高 村
5	2)	患者とのコミュニケーション技術を身に付けよう(2)				講義・SGD	高 村
6	2)	患者とのコミュニケーション技術を身に付けよう(3)				講義・SGD	高 村
7	2)	患者とのコミュニケーション技術を身に付けよう(4)				講義・SGD	高 村
8	3)	心の病気とその対応について考えてみよう(1)				講義・SGD	高 村
9	3)	心の病気とその対応について考えてみよう(2)				講義・SGD	高 村
10	3)	心の病気とその対応について考えてみよう(3)				講義・SGD	高 村
11	4)	薬剤師の薬学的医療貢献と方法を考えてみよう(1)				講義・SGD	高 村
12	4)	薬剤師の薬学的医療貢献と方法を考えてみよう(2)				講義・SGD	高 村
13	4)	薬剤師の薬学的医療貢献と方法を考えてみよう(3)				講義・SGD	高 村
14	5)	薬剤師技術向上のための道具について考えてみよう(1)				講義・SGD	高 村
15	5)	薬剤師技術向上のための道具について考えてみよう(2)				講義・SGD	高 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬剤師のための医療コミュニケーションスキル (町田 いづみ) じほう【978-4840-730-747】 がんばろう薬剤師-薬剤師の医療貢献の道を探る-(高村徳人)講談社【978-4-06-156304-9】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	英語 I			授業コード	110027B301	単位数	2
配当学科(学年)	薬学科(1 年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	後藤 寿子	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義,演習,SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	世界共通語ともいべき英語でコミュニケーションできる薬剤師を目指して、日常生活および体と健康に関する基本的な英語表現を身につける。 授業は主に予習プリント(CDで)、演習(ペアワークで)、確認小テスト、その他で進められる。 本講義は薬学教育コアカリキュラムの F 薬学準備教育ガイドライン-(2)に対応する。						
到達目標 (SBOs)	1)正しい発音ができる(主な発音記号の読み方を身につける 2)基本的な語彙数を増やす(Step英検準2級程度) 3)対話を聴き取る力をつける 4)さまざまな会話表現を身につける						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は高校(公立、私立)における英語教諭としての経験に基づき、さまざまな演習によって授業を行う。						
評価方法	各授業での確認小テスト及び授業態度(30%)、学期末試験(70%)を合わせて単位認定を行う。詳細は初回の授業で説明する。						
準備学習・履修上の注意等	テキストのリスニング部分をCDにより予習で解答してくる。学習した会話表現・単語など、復習して確認テストに備えること。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間に教室または非常勤講師室において行う。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1-4)	Orientation[自己紹介、授業の進め方、評価方法など) Unit 1 Did you pack this bag yourself?				講 義	後 藤
2	1-4)	Unit 2 Can I pay in yen?				講義,演習,SGD	後 藤
3	1-4)	Unit 3 Which platform do I need?				講義,演習,SGD	後 藤
4	1-4)	Unit 4 I'd like a ham sandwich, please.				講義,演習,SGD	後 藤
5	1-4)	Unit 5 Do you have a room tonight?				講義,演習,SGD	後 藤
6	1-4)	Unit 6 Can I use my card in this A.T.M.?				講義,演習,SGD	後 藤
7	1-4)	Unit 7 We'd like to pick up our rental car?				講義,演習,SGD	後 藤
8	1-4)	Unit 8 I have a sunburn				講義,演習,SGD	後 藤
9	1-4)	Unit 9 Do you have anything cheaper?				講義,演習,SGD	後 藤
10	1-4)	Unit 11 Where should we meet?				講義,演習,SGD	後 藤
11	1-4)	Unit 13 I want to write an e-mail in Japanese?				講義,演習,SGD	後 藤
12	1-4)	Unit 14 What's and egg sunny-side up?				講義,演習,SGD	後 藤
13	1-4)	Unit 15 I want to do a bungee jump!				講義,演習,SGD	後 藤
14	1-4)	Unit 16 I've lost my bag!				講義,演習,SGD	後 藤
15	1-4)	Unit 17 I think we're lost!				講義,演習,SGD	後 藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		Passport to New Places (Angela Buckingham) Oxford (ISBN:978-0-19-457512-6)					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし					

科目名	英語Ⅱ			授業コード	110028B301	単位数	2	
配当学科(学年)	薬学科(1年)			時間数	30	AL科目	○	
担当者	後藤 寿子	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講義,演習,SGD	
授業の概要・一般目標(GIO)	テキストは「環境と健康」をテーマに書かれている。会話文で聞く力を、エッセイで読む力をつけ、様々な英文を通して語彙力を身に着ける。また日常生活においても健康を意識できるようにする。 予習(CDで)をしたうえで、授業では会話部分の演習(ペアワークで)、エッセイ部分の読解、確認小テスト、その他で進められる。 本講義は薬学教育コアカリキュラムの F 薬学準備教育ガイドライン-(2)に対応する。							
到達目標 (SBOs)	1)正しい発音ができる 2)自然なイントネーションで会話表現をする 3)語彙数を増やす(Step英検2級程度以上) 4)読解力をつける							
実務経験のある教員による教育	科目担当者は高校(公立、私立)における英語教諭としての経験に基づき、さまざまな演習によって授業を行う。							
評価方法	各授業での確認小テスト及び授業態度(30%)、学期末試験(70%)を合わせて単位認定を行う。詳細は初回の授業で説明する。							
準備学習・履修上の注意等	テキストのリスニング部分をCDにより予習で解答してくること。学習した会話表現・単語など、復習して知識として積み重ねること。							
オフィスアワー	講義前後の可能な時間に教室または非常勤講師室において行う。							
授業計画								
回数	SBOs No.	授 業 内 容					授業方法	担当
1	1-5)	Orientation(授業の進め方、評価方法など説明) Unit 1 世界で肥満率が高い国					講 義	後 藤
2	1-5)	Unit 2 寝言と睡眠					講義,演習,SGD	後 藤
3	1-5)	Unit 3 虫刺されにご用心					講義,演習,SGD	後 藤
4	1-5)	Unit 4 綺麗な海に潜む危険					講義,演習,SGD	後 藤
5	1-5)	Unit 5 カフェイン依存の生活の問題					講義,演習,SGD	後 藤
6	1-5)	Unit 6 オキシトシンが関わる人間関係					講義,演習,SGD	後 藤
7	1-5)	Unit 7 潔癖症っていいことづくめ?					講義,演習,SGD	後 藤
8	1-5)	Unit 8 性差と癌					講義,演習,SGD	後 藤
9	1-5)	Unit 9 老化と高所恐怖症					講義,演習,SGD	後 藤
10	1-5)	Unit 10 夏に潜む危険					講義,演習,SGD	後 藤
11	1-5)	Unit 11 スポーツ選手に有利なのは、朝型か夜型か?					講義,演習,SGD	後 藤
12	1-5)	Unit 12 ストレスコントロール					講義,演習,SGD	後 藤
13	1-5)	Unit 13 ロボットペット					講義,演習,SGD	後 藤
14	1-5)	Essay 1					講義,演習,SGD	後 藤
15	1-5)	Essay 2					講義,演習,SGD	後 藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		Good Health, Better Life(Toshiaki & Mayumi Nishimura, Pino Cutrone) 金星堂 (ISBN:978-4-7647-4078-5)						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし						

科目名	物理学Ⅱ			授業コード	110134A301	単位数	1
配当学科(学年)	薬学科(1年)			時間数	24	AL科目	○
担当者	日高 宗明	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	薬学は、薬物という物質を対象とする学問として発展してきた。6年制となった現在もその重要性は変わらない。そしてまた、我々の生体自身も物質であり、その物質の特性を理解するためには物理学は不可欠である。物理Ⅱでは、医薬品・化学物質等の物理学的特性を理解するために、そして我々のからだの生理機能、各種医学・薬学診断、放射化学・放射線生物学・放射性医薬品などの物理学的側面を理解できるようになるために、物理学Ⅰよりも深く物理学の基本について理解する能力を養う。						
到達目標(SBOs)	1) 運動の法則について理解し、質量、力、加速度、運動量、力積について説明できる。 2) 仕事とエネルギー、エネルギーの変換について説明できる。 3) 静電気、電場および直流電流の基本的性質について説明できる。 4) 波の基本的性質について説明できる。 5) 原子の基本構造、電子の波動性と光の粒子性について説明できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応：F 薬学準備教育ガイドライン 薬学の基礎としての物理の以下の項目に該当する。 C1(1)【原子・分子】【放射線と放射能】、(3)【電気化学】、(4)【反応速度】						
実務経験のある教員による教育	白崎、日高は臨床現場と教育機関での5年以上の実務経験に基づき、薬学専門科目の修得ならびに臨床現場での実務・臨床研究に必要な物理学の修得を目的とした講義を行う。						
評価方法	適切な時期に小テストを実施し、その結果を元に形成的評価を行う。小テストの記載内容および受験状況によりフィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(配布課題の進捗度、授業中の議論への取り組み、議論内容の発表)の評価を10%、小テストを20%、学期末の単位認定試験を70%として、総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	①遅刻、指定時間以外の私語厳禁。 ②講義中のプリントおよび配布課題は必ず自分の力でやり遂げ、指定日時までに完了させること。理解が不十分である問題および項目は、講義終了後には、他人に説明できるようになるまで復習すること。分からない点があれば、友人や教員に積極的に質問し、理解を深めること。単位認定には、授業以外に21時間の準備学習が必要であり、1コマにつき2時間を目途に十分復習すること。 ③SGDでは間違っても構わないので、積極的に自分の意見を述べること。また周りの学生の意見を聞いてその内容を理解するように務めること。 ④薬学会編の参考書は、物理Ⅰの教科書とともに理解を助け、物理化学や放射化学など専門教育の参考書としても有用であるので、購入することを薦める。						
オフィスアワー	時間：毎週月および金曜日 17:00～18:00 研究室：白崎(M-402)、日高(M-412)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	物体に働く力、エネルギー				講 義	日 高
2	1)	運動エネルギー、位置エネルギー				講義・SGD	日 高
3	2)	電荷と静電場				講義・SGD	白 崎
4	2)	静電気エネルギーと電位差				講義・演習・SGD	白 崎
5	3)	電流、抵抗と電流電圧関係				講義・演習・SGD	白 崎
6	3)	電気回路				講義・演習・SGD	白 崎
7	3)	電池と細胞膜電位				講義・演習・SGD	白 崎
8	4)	波の基本的性質、音の基本的性質				講 義	日 高
9	4)	電磁波・光の基本的性質				講義・演習・SGD	日 高
10	5)	原子の基本構造、光の粒子性				講義・SGD	白 崎
11	4)	物質波				講義・演習・SGD	白 崎
12	5)	電子の波動性と電子軌道				講義・演習・SGD	白 崎
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		物理系薬学Ⅰ(スタンダード薬学シリーズⅡ-2)(日本薬学会編)東京化学同人【9784807917020】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学の基礎としての物理学(日本薬学会編)東京化学同人【978-4-807-91652-8】 漆原晃 物理基礎・物理[力学・熱力学](漆原 晃/著)中経出版【978-4-04-600138-2】					

科目名	物理学 I			授業コード	110133A301	単位数	1
配当学科(学年)	薬学科(1 年)			時間数	24	AL 科目	○
担当者	蒲生 修治	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	物理学は、自然界で起きている現象を量的にとらえて数学的な関係式で表す学問であり、多くの自然科学分野を理解する基礎となる。物理学 I では、科学の視点で論理的な思考ができる薬剤師となるために、文章題から正しく式を導き正確に計算する能力を修得する。						
到達目標(SBOs)	1) 有効桁数を踏まえた四則演算ができる。 2) 物理で使う単位や 10 の累乗を表す接頭辞の意味を理解し、正しく使うことができる。 3) 組立単位とは何かを、例を挙げて説明できる。 4) 指数関数、対数関数を含む数式の計算ができる。 5) 三角比を含む数式の計算ができる。 6) 数式を正しく微分積分することができる。 7) スカラー量とベクトル量の違いを踏まえ、運動を合成・分解できる。 8) 等速直線運動を数式に表すことができる。 9) 等加速度運動を数式に表すことができる。 10) 力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。 11) 力学的エネルギー保存則に基づき、エネルギーの相互変換を計算できる。 薬学準備教育ガイドライン(例示)との対応:(4)薬学の基礎としての物理【①基本概念】、【②運動の法則】、【③エネルギー】、(7)薬学の基礎としての数学【①数値の扱い】、【②種々の関数】、【③微分・積分】						
実務経験のある教員による教育	科目担当者(蒲生)は臨床現場での 5 年以上の実務経験に基づき、医療の現場で薬剤師に求められる論理的思考力の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	原則として、単位認定試験の成績を 100%として単位認定を行う。ただし、授業への積極的な参加(挙手・発言など)があった場合には、内容に応じて合計 10 点を超えない範囲で加点する。また、ホームワーク未提出や白紙での提出などは、そのたびに本試験の成績から 3 点ずつ減点する。						
準備学習・履修上の注意等	① 学生証を忘れた場合は、授業が始まる前に申し出ること。 ② ホームワークや講義資料を元に学習内容のまとめを作成して復習すること。 ③ 全回のホームワークをファイルしておくこと。質問で来室する際には、そのファイルと授業プリントを持参すること。授業期間終了後でも、単位認定試験の成績に関し、希望者には上記のファイルを使用して個別にフィードバックの面談を行う。またチューター面談にもポートフォリオとして使用するので大切に保管しておくこと。						
オフィスアワー	4号棟5階 M-502 研究室 毎週火・木曜日 17:00～18:00 ただし実習担当期間中は対応できないことがある。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)～3)	物理学を学ぶためのルール①: イントロダクション、単位とは、有効数字の考え方				講義・演習・SGD	蒲 生
2	2) 3)	物理学を学ぶためのルール②: 大きな数字、小さな数字、単位変換				講義・演習・SGD	蒲 生
3	4) 5)	物理学で使う高校数学の復習①: 三角比、指数・対数関数				講義・演習・SGD	蒲 生
4	6)	物理学で使う高校数学の復習②: 微分・積分				講義・演習・SGD	蒲 生
5	7) 8)	スカラー量とベクトル量、速さと速度、等速直線運動				講義・演習・SGD	蒲 生
6	9)	等加速度直線運動				講義・演習・SGD	蒲 生
7	9)	自由落下、鉛直投げ上げ				講義・演習・SGD	蒲 生
8	7)	ベクトルの合成・分解、速度の合成・分解				講義・演習・SGD	蒲 生
9	7)～9)	水平投射				講義・演習・SGD	蒲 生
10	7)～9)	斜方投射				講義・演習・SGD	蒲 生
11	10)	運動方程式、仕事				講義・演習・SGD	蒲 生
12	11)	力学的エネルギー保存則				講義・演習・SGD	蒲 生
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		漆原晃の物理基礎・物理 [力学・熱力学] (漆原 晃/著) 中経出版 【978-4-04-600138-2】 教科書以外の内容については、必要に応じてプリントを配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	生物学			授業コード	110101A301	単位数	1	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)			時間数	24	AL 科目	○	
担当者	吉田 裕樹	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習・SGD	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	適切な医療を実践するためには、生命のしくみを理解することが重要である。生命のしくみを理解することは、ヒトの身体、疾患、治療法、薬の作用や副作用を理解することに繋がる。 そこで、生物学では、生命のしくみを分子・細胞・個体レベルで理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために、生命の基本概念(属性)、基本構造(構成成分、細胞)、機能、特徴などに関する知識を修得する。							
到達目標 (SBOs)	1)生物系科目のつながりと学ぶ意義を説明できる。 2)生命の基本属性と仕組みを説明できる。 3)生命の構成成分を説明できる。 4)細胞の構造と機能を説明できる。 5)疾患の発症にかかわる分子基盤と治療法を説明できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラム C6-(1)-①-1. 2. -②-1. -③-1. C6-(6)-③-1. 2. C6-(7)-①-1. 2. 薬学準備教育ガイドライン (6)-①-1. 2. 3. 4. 5. ②-1. 2. ④-1. 2. ⑤-1. 2. 3. 6. 7. ⑥-1. 2. 3. 5.							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(吉田)は、海外研究所(研究員)および国内大学病院(薬剤師)での実務経験に基づき、基礎科学の知識が臨床現場でどのように応用・実践されているのか、その繋がりを強調しながら授業を行う。これにより、学生が基礎科学を学ぶ意義を理解し、論理的思考能力を醸成することで、臨床現場における種々の問題の解決能力を修得することを目的とした教育を行う。							
評価方法	中間確認テストの結果をもとに、学習進捗状況や理解度を把握し、レポートおよび中間まとめ演習においてフィードバックを行う。 なお、レポート(提出状況、内容、返却受け取り状況)の評価を 10%、中間確認テストの評価を 30%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総括的に評価し、単位認定を行う。ただし、単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。評価の基準は授業開始日に説明する。							
準備学習・ 履修上の注意等	・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 24 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・必ず、授業前後に該当する範囲の教科書を熟読すること。また、参考書等を用いて、問題を多く解くこと。 ・遅刻および授業中の私語は厳禁である。							
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 17:00～18:00 研究室(M-524)において。 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。							
授業計画								
回数	SBOs No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)5)	【生物学・生命科学、生化学を学ぶ意義を考える】 ・薬学で学ぶ生物系科目のつながりと学ぶ意義を理解する。 ・代表的な疾患の分子基盤と治療法の具体例を見ながら、生物系科目の知識が医療で実践されていることを理解する。					講 義	吉 田
2	2)3)	【生命を構成するもの①】 ・生命の基本属性を理解する。 ・生命の構成する細胞・元素・分子の概要を理解する。					講 義	吉 田
3	3)5)	【生命を構成するもの②】 ・水と緩衝液の性質を理解する。 ・アシドーシスとアルカローシスと理解する。					講 義	吉 田
4	4)	【生命を構成するもの②】 ・細胞の種類と構造的特徴を理解する。 ・細胞膜の構造と膜輸送を理解する。					講 義	吉 田
5	4)5)	【生命を構成するもの③】 ・細胞内小器官の構造と機能を理解する。					講 義	吉 田
6	4)5)	【生命を構成するもの③】 ・細胞内小器官の構造と機能を理解する。 ・細胞骨格の種類と特徴を理解する。					講 義	吉 田
7	4)	【生命を構成するもの④】 ・細胞接着構造の種類と特徴を理解する。 ・原核細胞と真核細胞の違いを理解する。					講 義	吉 田
8	1)～ 5)	【中間まとめ演習】 ・1～7 回のまとめ					講義、演習、SGD	吉 田
9	2)	【生命のしくみ①】 ・細胞の増殖の概要を理解する。					講 義	吉田、黒川
10	2)	【生命のしくみ②】 ・遺伝と生命情報の概要を理解する。					講 義	吉田、黒川
11	2)	【生命のしくみ③】 ・生体エネルギー代謝と酵素の概要を理解する。					講 義	吉 田
12	2)	【生命のしくみ④】 ・生命の恒常性と環境応答の概要を理解する。					講 義	吉 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の生化学 第 2 版(伊藤晃・藤木博太 編集) 廣川書店【978-4-567-24411-4】 理系総合のための生命科学 第 5 版(東京大学生命科学教科書編集委員会 編集) 羊土社【978-4-7581-2102-6】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		イラストレイテッド ハーパー・生化学 原書 29 版(清水孝雄 監修、翻訳) 丸善出版【978-4621087282】						

科目名	薬学数学			授業コード	110186A301	単位数	1
配当学科(学年)	薬学科(1 年次)			時間数	24	AL 科目	○
担当者	白崎 哲哉	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	薬学は自然科学を基礎としている。自然科学とは、万物の事象に横たわる原理・法則を見つけ明らかにする学問である。その過程では、観察結果を数値化し、数式を用いて理解する必要がある。よく薬学の基本は物理・化学・生物にあると言われるが、数学はそれら基礎科学のさらに根幹をなし、数学の理解なしに薬学を修めることはできない。わかり易い具体例として、薬毒物の濃度や pH の計算、反応速度の計算、単位換算、調剤量の計算、薬物体内動態の予測、投与計画の計算、医薬品による細胞膜電位変化の予測、医薬品の分解速度計算、放射性医薬品の放射能変化予測、医薬品等の分析計算、衛生検査や疫学・統計などの計算等枚挙にいとまがない。計算ミスは医療過誤の原因となり健康被害を与えたり、患者を死亡させることにもなる。従って、薬学教育準備ガイドライン(7)において、「薬学を学ぶ上で基礎となる数学・統計学に関する基本的知識を習得し、薬学領域で応用するための基本的技能を身につける。」とのGIOが掲げられ、計 18 個の SBOs が示されている。薬学数学では、上記能力を身につける第 1 歩として、薬学に必要な中学および高校数学の復習から始め、薬学の実例に応じた文章問題について、自ラ式を立てて計算する能力を養うことを目的とする。なお、対話型個別学習支援教材も併用して、数学の基本的事項の習得を行う。						
到達目標(SBOs)	1) 数学の基本ルールを理解し、その説明と基礎的な計算ができる。 2) 大きな数や小さな数を SI 接頭語、指数、および対数を使い、的確に表すことができる。 3) 有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができる 4) 指数・対数の基本概念を理解し、式とグラフを用いて説明できる。 5) 指数・対数を用いた薬学的応用計算ができる。 6) 微分・積分の基本概念を理解し、基本的な関数の微分・積分計算ができる。 7) 微分・積分を用いた薬学的応用計算ができる。 8) 薬学に関係する科学計算の文章問題が解ける。 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応：薬学準備教育ガイドライン(7)薬学の基礎としての数学・統計学①～③に該当						
実務経験のある教員による教育	白崎・日高は臨床現場と研究機関での 5 年以上の実務経験に基づき、薬学専門科目の修得ならびに臨床現場と薬学関連領域の基礎および臨床研究に必要な数学の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	基礎数学力の修得状況は、対話型個別学習支援教材(e-learning)の小テストにより行う。対話型個別学習支援教材の学習は、約 2 週間を単位に学習期間を設定し、その学習期間終了直後に小テストを 1 回づつ行なう。正当な理由なく小テストを欠席した場合は、その回の成績を 0 点とする。各回の小テストにおいて、成績不良の場合は補習を行う。ただし、小テストの成績が 80 点以上(小・中・高の区分がある場合は、各区分でいずれも 80 点以上)の場合は、補習を免除する。正当な理由なく補習を欠席した場合は、期末試験の受験資格を与えない						
準備学習・履修上の注意等	① e-learning 教材、授業中に配布するプリント、補習教材等で演習を行う。ただし、e-learning 教材の学習は、授業外の課外学習とする。 ② e-learning 教材は、レクチャーを必ず聞き、レクチャーの内容に沿って自力でドリルを解くこと。また、授業中に配布するプリントおよびホームワークの演習問題も、まず、どのように計算すると良いか計算過程をよく考え戦略を立ててから、必ず自分の力で解くこと。その上で、解答できなかつたり、計算を間違った問題は、なぜ解答できなかったか自分の弱点を自ら書きだして明確にし、完全に答えられるよう何度も復習すること。わからない部分は友人や教員に積極的に質問すること。 ③ 決して、解答課程を意味なく丸暗記しないこと。 ④ 単に計算ができれば良いわけではない。関数などの数学の概念や、計算式、計算過程、計算手法などの意味を確実に理解すること。 ⑤ ドリルや演習問題の計算に決して電卓を使わないこと。試験の際は、電卓持ち込み不可。国試においても、もちろん不可。計算能力を身に付けるには繰り返し自分で計算するしかなく、自分で計算することにより、簡単に計算する要領も身に付く。正確ですばやい計算力を身に付けずして薬学数学の単位取得は不可能である。 ⑥ e-learning 教材は、学習内容を 6～7 期程度に分け、それぞれに学習すべき期間を指定する。小テスト後の補習は、掲示にて指示する。見落としに注意すること。 ⑦ ホームワークなどの提出課題は、正当な理由なく提出期限を超えた場合受け取らない。 ⑧ 返却物を指定期日までに受け取らない場合は、返却物を破棄する。 ⑨ 提出物を提出しない場合や返却物を受け取らない場合は、平常点(受講態度)から減点する。 ⑩ 単位認定には、授業以外に 21 時間以上の準備学習が必要である。e-learning 教材の学習、補習課題、ホームワークその他の課外学習課題は、その準備学習の時間に充当する。 ⑪ 遅刻、およびスモールグループディスカッションとして指定された時間以外の私語は、厳禁。						
オフィスアワー	月曜～金曜日 17:00～18:00(ただし、実習中を除く) 白崎 4 号棟 4 階 M402 号室 日高 4 号棟 4 階 M412 号室						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)～8)	1. 導入 なぜ薬学で数学を学ぶか 2. e-learning 教材の説明 3. 薬学数学基礎計算				講義・演習	白崎・日高
2	1)～8)	1. SI 接頭辞、単位、計測値と有効数字 2. 単位換算、有効数字を含む計算(文章問題を含む)				講義・演習	白崎・日高
3	1)～3), 8)	濃度計算(文章問題)				講義・演習	白崎・日高

科目名	一般用医薬品学演習			授業コード	120147A301	単位数	1
配当学科(学年)	薬学科(5年)			時間数	24	AL 科目	○
担当者	下堂 蘭 権 洋	開講学期	2020 年度 前期～後期	必修・選択	必修(2016カリ) コース別選択必修(2012カリ)	授業形態	講義、演習、ロールプレイ
授業の概要・ 一般目標(GIO)	一般用医薬品学演習では、適切な薬物治療および地域の保健・医療に貢献できるようになるために、一般用医薬品およびセルフメディケーションに関する基本的知識を修得する。併せて、薬物治療実施に必要な情報を自ら収集するための基本的事項を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)一般用医薬品について説明し、各分類に含まれる代表的な製剤を列挙できる。(E2-9-2) 2)一般用医薬品の選択、受診勧奨の要否を判断するために必要な患者情報を列挙できる。(E2-9-4) 3)頭痛、アレルギー性鼻炎に用いる一般用医薬品に含まれる成分・作用・副作用を列挙できる。(E2-9-5) 4)一般用医薬品の代表的な相互作用を説明できる。(E2-9-7) 5)症例に応じた一般用医薬品の選択又は受診勧奨ができる。(E2-9-5) 6)一般用医薬品の適正使用に関する説明ができ、模擬患者への適切な指導ができる。(E2-9-2～5) 7)一般用医薬品の有用性に関するエビデンスを示すことができる。(E2-9-7～8) 8)運動・食事療法、サプリメント、保健機能食品を含む養生法とその健康の保持・促進における意義を説明できる(E2-9-6) 8)禁煙指導に必要な事項を説明できる。 9)模擬患者に対する適切な禁煙指導ができる。 ()：薬学教育モデル・コアカリキュラム対応 SBO						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、いずれも医療現場での勤務経験があり、患者への説明・指導の経験も豊富である。このため、一般用医薬品と医療用医薬品の相違点を明確にし、一般用医薬品を患者へ勧める際の説明や服薬指導までを実践的に、かつ一貫して学生に教育できる。						
評価方法	期末試験の点数(40%)、評価表に基づいた実技評価(40%)、学習態度(20%)で単位認定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業時間外に 15 時間の学習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 16:30～19:00 臨床薬学第一講座研究室						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3) 4)	頭痛用一般用医薬品について調べる。				講 義	下堂 蘭
2	5)	頭痛に対する一般用医薬品の選択(症例検討)				演 習	下堂 蘭
3	6)	頭痛用一般用医薬品の選択、服薬指導のロールプレイ				脱・ロールプレイ	園田・蒲生
4	6)	頭痛用一般用医薬品の選択、服薬指導のロールプレイ				脱・ロールプレイ	園田・蒲生
5	1)2)3) 4)	アレルギー性鼻炎用一般用医薬品について調べる。				講 義	下堂 蘭
6	5)	アレルギー性鼻炎に対する一般用医薬品の選択(症例検討)				演 習	下堂 蘭
7	6)	アレルギー性鼻炎用一般用医薬品の選択、服薬指導のロールプレイ				脱・ロールプレイ	園田・蒲生
8	6)	アレルギー性鼻炎用一般用医薬品の選択、服薬指導のロールプレイ				脱・ロールプレイ	園田・蒲生
9	7)	禁煙指導の実施方法を学ぶ				講 義	園 田
10	8)	模擬患者に対する頭痛用一般用医薬品の選択、服薬指導				講 義	園田・蒲生
11	9)	模擬患者に対するアレルギー性鼻炎用一般用医薬品の選択、服薬指導				脱・ロールプレイ	園田・蒲生
12	9)	模擬患者に対する禁煙補助薬の選択、禁煙指導				脱・ロールプレイ	園田・蒲生
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に配布するプリントを使用する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		OTC あるいは一般用医薬品に関する書籍があれば持参する					

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B302	単位数	2
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	明石 敏	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	概要:教員のキャリアから、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考えることができる。 一般目標:各教員のキャリアを学び、自分の人生に目標・目的をもち、自分の人生をどう送りたいのか、を計画的に準備する意義を認識することができる。						
到達目標(SBOs)	1)キャリアに関し話することができる。 2)教員から情報収集の方法を知り、参考にできる。 3)教員の経験や専門知識を知り、将来予想している自分のキャリアを比較し、今の自分に何が必要かを考えることができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は各領域における実務担当者であり、それぞれの実務経験(キャリア)から、学生自身の将来のキャリア(ライフプラン)を認識・学修を目的とした授業を行う。						
評価方法	課題の提出(60%)状況並びに授業態度(40%)を総合的に評価する。 評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	各教員のキャリア、専門用語などをノートに記録すること。 専門用語などは、学習内容のまとめを作成して復習すること。						
オフィスアワー	オムニバス授業のため各教員による掲示に従うこと。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)2)3)	【教員のキャリア①】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	明石
2	1)2)3)	【教員のキャリア②】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	明石
3	1)2)3)	【教員のキャリア③】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	加藤
4	1)2)3)	【教員のキャリア④】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	加藤
5	1)2)3)	【教員のキャリア⑤】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	紺野
6	1)2)3)	【教員のキャリア⑥】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	紺野
7	1)2)3)	【教員のキャリア⑦】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	橋本
8	1)2)3)	【教員のキャリア⑧】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	橋本
9	1)2)3)	【教員のキャリア⑨】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	山内
10	1)2)3)	【教員のキャリア⑩】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	山内
11	1)2)3)	【教員のキャリア⑪】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	内田
12	1)2)3)	【教員のキャリア⑫】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	内田
13	1)2)3)	【教員のキャリア⑬】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	正木
14	1)2)3)	【教員のキャリア⑭】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	正木
15	1)2)3)	【教員のキャリア⑮】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。				講義	宮内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		各教員が指示します。					

科目名	薬理学 I			授業コード	121023B301	単位数	2
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	明石 敏	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	【概要】新薬がどのように創られるか、薬物の体内動態、薬力学、薬物の使用と規制、末梢神経に作用する薬物を修得する。また、規定の 30 時間外において、「動物生命薬科学科基準薬」の習得もこの科目で扱います。 【GIO】動物の治療で使用されている種々の薬物の生体における薬理作用を知り、各疾患の薬物療法に必要な基礎知識を修得する。 動物看護学教育標準カリキュラム 2-2, 3						
到達目標 (SBOs)	1)薬理学の概念について説明できる。 2)新薬がどのように創られるかを説明できる。 3)薬物の体内動態を説明できる。 4)薬力学について説明できる。 5)薬物の使用と規制を説明できる。 6)末梢神経に作用する薬物を説明できる。 7)「学科基準薬」を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は実験動物研究所並びに製薬企業での5年以上の実務経験に基づき、動物の治療で使用されている種々の薬物の薬理作用を知り、また、各疾患の薬物療法に必要な基礎知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	各章ごとの小試験により、学習進捗状況並びに理解度を把握し、フィードバックを行う。小試験の評価を 20%、学習への取り組み姿勢の評価を 10%及び学期末の単位認定試験を 60%、学科基準薬試験 10%として、単位認定を行う。 評価の基準は授業開始時に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、教科書並びに生体機能と疾病に関する他の科目の内容について予習しておくこと。学習内容のまとめ並びに返却された小テストをもちいて復習すること。小テストはファイルしておくこと。						
オフィスアワー	月曜日 13 時 10 分～14 時 研究室(B-521) 金曜日 11 時 00 分～12 時 研究室(B-521)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【薬理学の概念、薬理学の分類、薬の種類】 薬理学の概念、分類並びに薬の種類について。				講 義	明 石
2	2)	【薬はどのように創られるか】 薬がどのようにつくられるのか。特に新薬の基礎調査、非臨床試験、臨床試験、製造販売承認申請、商品化のプロセスについて。				講 義	明 石
3	3)	【薬物の体内動態①】 薬物の体内動態(薬物の物理化学的性格、薬物の細胞膜透過)。				講 義	明 石
4	3)	【薬物の体内動態②】 薬物の体内動態(薬物の吸収、分布)。				講 義	明 石
5	3)	【薬物の体内動態③】 薬物の体内動態(薬物の代謝、排泄)。				講 義	明 石
6	4)	【薬力学①】 薬力学(薬理作用の種類、薬物の作用機序)。				講 義	明 石
7	4)	【薬力学②】 薬力学(薬物の用量と反応、薬理作用に影響する要因)。				講 義	明 石
8	4)	【薬力学③】 薬力学(薬物の相互作用、薬物の毒性)。				講 義	明 石
9	5)	【家畜への薬物使用、医薬品の種類と投与剤形】 家畜への薬物使用、医薬品の種類と投与剤形。				講 義	明 石
10	6), 7)	【末梢神経系に作用する薬物①】 末梢神経遠心路の薬理的性格について。				講 義	明 石
11	6), 7)	【末梢神経系に作用する薬物②】 末梢神経系に作用する薬物(コリン作動薬)について。				講 義	明 石
12	6), 7)	【末梢神経系に作用する薬物③】 末梢神経系に作用する薬物(ムスカリン拮抗薬)について。				講 義	明 石
13	6), 7)	【末梢神経系に作用する薬物④】 末梢神経系に作用する薬物(アドレナリン作動薬)について。				講 義	明 石
14	6), 7)	【末梢神経系に作用する薬物⑤】 末梢神経系に作用する薬物(交感神経遮断薬)について。				講 義	明 石
15	6), 7)	【末梢神経系に作用する薬物⑥】 末梢神経系に作用する薬物(自律神経節作用薬、筋弛緩薬、局所麻酔薬)。				講 義	明 石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新編 家畜薬理学 改訂版(吐山 豊秋)養賢堂【4-8425-9404-7】 認定動物看護師教育コアカリキュラム 2019 準拠 基礎動物看護学② 動物病理学 動物薬理学(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) インターズー【978-4-86671-086-0】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	薬理学Ⅱ			授業コード	121024B301	単位数	2
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	明石 敏	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	【概要】中枢神経系、オータコイドと抗炎症薬、呼吸器作用薬、循環系作用薬、体液平衡と利尿薬、血液・造血器作用薬を修得する。また、規定の 30 時間外において、「動物生命薬科学科学科基準薬」の習得もこの科目で扱います。 【GIO】動物の治療で使用されている種々の薬物の生体における薬理作用を知り、各疾患の薬物療法に必要な基礎知識を修得する。 動物看護学教育標準カリキュラム 2-2, 3						
到達目標 (SBOs)	1)中枢神経系に作用する薬物を説明できる。 2)オータコイドについて説明できる。 3)抗炎症薬について説明できる。 4)呼吸器作用薬について説明できる。 5)循環系作用薬について説明できる。 6)体液平衡と利尿薬について説明できる。 7)血液・造血器作用薬について説明できる。 8)「学科基準薬」を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(明石)は実験動物研究所並びに製薬企業での5年以上の実務経験に基づき、動物の治療で使用されている種々の薬物の薬理作用を知り、また、各疾患の薬物療法に必要な基礎知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	各章ごとの小試験により、学習進捗状況並びに理解度を把握し、フィードバックを行う。小試験の評価を 20%、学習への取り組み姿勢の評価を 10%及び学期末の単位認定試験を 60%、学科基準薬試験を 10%として、単位認定を行う。 評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	薬学部学生として必要な「学科基準薬」を学習するので履修すること。 2 年次以降に開講の臨床系科目(動物臨床Ⅰ～Ⅵ、動物臨床実習Ⅰ～Ⅱ)の受講希望者は本科目の単位取得が条件となるので履修すること。 授業内容の項目について、教科書並びに生体機能と疾病に関する他の科目の内容について予習しておくこと。学習内容のまとめ並びに返却された小テストをもちいて復習すること。小テストはファイルしておくこと。						
オフィスアワー	木曜日 16 時 40 分～18 時 研究室(B-521) 金曜日 16 時 40 分～18 時 研究室(B-521)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【中枢神経系に作用する薬物①】				講 義	明 石
2	1)	【中枢神経系に作用する薬物②】				講 義	明 石
3	2)	【オータコイド①】				講 義	明 石
4	2)	【オータコイド②】				講 義	明 石
5	3)	【抗炎症薬①】				講 義	明 石
6	3)	【抗炎症薬②】				講 義	明 石
7	3)	【抗炎症薬③】				講 義	明 石
8	4)	【呼吸器作用薬】				講 義	明 石
9	5)	【循環系作用薬①】				講 義	明 石
10	5)	【循環系作用薬②】				講 義	明 石
11	6)	【体液平衡と利尿薬①】				講 義	明 石
12	6)	【体液平衡と利尿薬②】				講 義	明 石
13	6)	【体液平衡と利尿薬③】				講 義	明 石
14	7)	【止血薬、抗血栓薬】				講 義	明 石
15	7)	【抗貧血薬】				講 義	明 石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新編 家畜薬理学 改訂版(吐山 豊秋)養賢堂【4-8425-9404-7】 認定動物看護師教育コアカリキュラム 2019 準拠 基礎動物看護学② 動物病理学 動物薬理学(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) インターズー【978-4-86671-086-0】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	分子生物学			授業コード	110178B501	単位数	2
配当学科(学年)	生命医科学科(1年)			時間数	30	AL科目	
担当者	三苫 純也	開講学期	2020年度後期	必修・選択	選択 ※旧カリ必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	「分子生物学」とは様々な生命現象を、分子遺伝学などを基に、分子レベルで解明しようとする現代生物学の学問分野である。本講義では、まずセントラルドグマであるDNAの複製、RNAへの転写、タンパク質への翻訳の詳細を学ぶ。次に、自然に起こる遺伝子の変異がもたらす利点(多様性)や欠点(病気)と、人工的に変異を起こし、それを利用する遺伝子工学の技術について学習していく。						
到達目標 (SBOs)	1) 生物とは何かを説明できる。 2) セントラルドグマを説明できる。 3) DNA、遺伝子、ゲノム、染色体の違いを説明できる。 4) 核酸の種類やその構成成分について説明できる。 5) ヌクレオチドの合成と分解について説明できる。 6) 複製、転写、翻訳の機構を説明できる。 7) ファージあるいはプラスミドDNAとゲノムDNAの違いについて説明できる。 8) 遺伝子の損傷と突然変異の種類について列挙し、説明できる。 9) DNAの修復機構について説明できる。 10) RNAのプロセッシングについて説明できる。 11) タンパク質の合成について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、分子細胞生物学系の研究機関での15年以上の実務経験に基づき、最新の生物学の知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	レポートおよび小テスト 30%、定期試験 70%						
準備学習・ 履修上の注意等	生物学・生化学で出てきた言葉を復習しておいてください。 普段の講義でも復習を重点的に行い、わからないことを放置しないようにしてください。						
オフィスアワー	火曜日 14:00 ~ 16:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	生物とは				講義	三 苫
2	2)3)	セントラルドグマとゲノムの構造				講義	三 苫
3	3)4)	核酸の種類と構造				講義	三 苫
4	4)5)	ヌクレオチドの合成				講義	三 苫
5	4)5)	ヌクレオチドの分解				講義	三 苫
6	6)	DNAの複製 1				講義	三 苫
7	6)	DNAの複製 2				講義	三 苫
8	7)	ファージDNAとプラスミドDNA				講義	三 苫
9	8)	DNAの損傷と突然変異				講義	三 苫
10	9)	DNAの修復				講義	三 苫
11	6)	転写				講義	三 苫
12	6)	転写調節				講義	三 苫
13	10)	RNAのプロセッシング				講義	三 苫
14	11)	翻訳				講義	三 苫
15	1)~11)	総まとめ				講義	三 苫
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		ポイントがわかる分子生物学 第2版 真野佳博/川向誠 丸善 (978-4621082850)					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		細胞の分子生物学 第6版 Bruce Alberts 他著 ニュートンプレス (ISBN: 978-4315520620)					

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B501	単位数	2
配当学科(学年)	生命医科学科(2年)			時間数	30	AL 科目	○
担当者	池脇 信直	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選択科目です。必ず履修してください(選択必修)	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	中央教育審議会(中教審)の答申を基盤に、大学教育の中で知識や技能を実につけ、自己の個性を理解し、将来社会に貢献できる有望な人材として成長するための基礎的な能力を養うことを目的とする。以下の 6 つのテーマについて、スモールグループディスカッション(SGD)及びアクティブラーニング(AL)型で授業を進める。(1)「はたらく」意味を考える。(2)「キャリア」について考える。(3)「自分の軸」を考える。(4)「社会が求めていること」を考える。(5)「未来のはたらきかた」を考える。(6)「職業」を考える。						
到達目標(SBOs)	1)「はたらく」意味を理解できる。 2)「キャリア」について理解できる。 3)「自分の軸」を理解できる。 4)「社会が求めていること」を理解できる。 5)「未来のはたらきかた」を理解できる。 6)「希望」について理解できる。 7)「職業」を理解できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の池脇信直は臨床現場(大学病院等)での 10 年以上の実務経験に基づき、中教審が掲げるキャリア教育に関する最新の資料とデータを提供しながら授業を行う。						
評価方法	毎回の授業終了後に理解度テストを行うと共に、その結果(成果)をフィードバックする。SGD 及び AL 型授業において、学習への取り組み姿勢(理解度テストの実施、課題提出、積極的な質問や発言などの授業への参加)を 50%、学期末の定期試験を 50%として単位認定を行う。詳細な評価基準は、授業開始日に資料を配付して丁寧に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	授業は主に「キャリア教育」に関わる課題を提供すると共に、その課題を SGD 及び AL 型(プレゼンテーション)授業を通して解決する形で進める。予習としては、提供される課題に対して、参考書等を用いて前もって調べる、いわゆる「反転授業」を行うことが大切である。復習としては、毎回の単元で獲得した情報を講義ノート、講義プリント・資料を丹念に読み返し、理解を深めることが重要である。1 回の授業につき 4 時間以上を目安に予習と復習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週月曜日～金曜日:12:20～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	「はたらく」意味を考える。①				講義・SGD	池 脇
2	1)	「はたらく」意味を考える。②				講義・SGD	池 脇
3	2)	「キャリア」について考える。①				講義・SGD	池 脇
4	2)	「キャリア」について考える。②				講義・SGD	池 脇
5	3)	「自分の軸(わだち)」を考える。①				講義・SGD	池 脇
6	3)	「自分の軸(わだち)」を考える。②				講義・SGD	池 脇
7	4)	「社会が求めていること」を考える。①				講義・SGD	池 脇
8	4)	「社会が求めていること」を考える。②				講義・SGD	池 脇
9	5)	「未来のはたらきかた」を考える。①				講義・SGD	池 脇
10	5)	「未来のはたらきかた」を考える。②				講義・SGD	池 脇
11	6)	「希望」について考える。①				講義・SGD	池 脇
12	6)	「希望」について考える。②				講義・SGD	池 脇
13	7)	「職業」を考える。① 適職と天職				講義・SGD	池 脇
14	1)～7)	「職業」を考える。② 臨床検査技師・細胞検査士の仕事を知る。				講義・SGD	池 脇
15	1)～7)	「職業」を考える。③ 生命医科学研究者の仕事を知る。				講義・SGD	池 脇
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		資料(プリント)を配付します。					

科目名	情報科学概論			授業コード	110180B501	単位数	2
配当学科(学年)	生命医科学科(2 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	清水 慶久	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	必 須	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	現代は、まさに情報化社会であり、氾濫する情報を如何に適正かつ迅速に運用できるかが問われている。医学分野では、症状や病歴・病名、生活習慣記録や薬剤・処置、検査分野では、血液検査結果や画像診断記録など、様々な膨大な情報がタイムコースによって制御される。 本講義では、情報科学技術の基礎事項を理解し、コンピュータ・ソフトウェア、知識情報処理、情報理論、数理科学とその応用、ネットワーク、データマイニング、アルゴリズム、モバイルシステムでの情報伝達等の分野の概要や研究動向を学習する。さらに、検査の自動化が高度に進んだ現在、臨床検査の専門家たる臨床検査技師に求められる能力、すなわち臨床医が診断・治療に利用するために必要な臨床検査情報を提供するための「病態解析能力」を養うことを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1) 情報科学の基礎について理解する。 2) ハードウェアの特性を理解する。 3) ソフトウェアの役割を理解する。 4) コンピュータネットワークについて理解する。 5) 情報セキュリティについて理解し、説明できる。 6) 情報処理システムを説明できる。 7) 医療情報システムを理解する。 8) 医療情報の保護とプライバシーについて理解する。 9) 医療情報システムの運用について理解する。 10) 臨床検査部門の役割について説明できる。 11) 臨床検査情報システムを理解し、将来的に運用できる知識を会得する。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(清水)は、大学病院検査部での 20 年にわたる臨床経験を有するとともに、院内における医療情報の管理・運営、臨床検査データの精度管理業務・オーダーリングシステムの構築などの経験を有する。 本講義では、以上の実務経験に基づき、将来、臨床の現場に出た際にも、十分対応できるよう情報科学の基礎から、その運用・実践に対応できるよう、柔軟な思考能力と基礎学力の修得を目指す。						
評価方法	評価は、講義に取り組む姿勢(20%)、中間試験もしくはレポート(30%)、および定期試験(50%)の重みで総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1) 基本的な物理化学の知識の整理をしておくこと。 2) この授業では各コマの予習・復習に、最低 1 時間の準備学習が必要となる。 3) 再試験は原則実施しないので、余念なく予習・復習をすること。						
オフィスアワー	☆◇清水研究室:第 1 号棟 4F 441 号室 月曜日: 10:00~12:00 水曜日: 13:30~15:30 金曜日: 10:00~12:00 ※但し、研究活動のため不在となることがあるので、事前にアポイントメントをとることが望ましい。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	情報科学の基礎				講 義	清水(慶)
2	2)	コンピュータの基本構成と中央処理装置				講 義	清水(慶)
3	2)	データ通信の方式ならびにその規格				講 義	清水(慶)
4	3)	オペレーティングシステム(OS)				講 義	清水(慶)
5	3)	プログラミング言語				講 義	清水(慶)
6	4)	通信と伝達(通信プロトコル)				講 義	清水(慶)
7	4)	ネットワークの構成				講 義	清水(慶)
8	5)	認証ならびに暗号化				講 義	清水(慶)
9	6)	システム構築の概念ならびにその形態				講 義	清水(慶)
10	7)	オーダーエントリーシステムならびに電子カルテシステム				講 義	清水(慶)
11	7)	画像情報システムならびに個人情報認証システム				講 義	清水(慶)
12	8)	情報セキュリティシステム				講 義	清水(慶)
13	9)	システム間のデータの整合性ならびに保護と圧縮				講 義	清水(慶)
14	10)	臨床検査情報システム				講 義	清水(慶)
15	1)~ 11)	臨床検査情報システムのまとめ				講 義	清水(慶)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		『標準臨床検査学 臨床医学総論』 小山高敏、戸塚 実 編 (医学書院) 【ISBN978-4-260-01703-9】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		『ME の基礎知識と安全管理(改訂第 6 版)』 日本生体医工学会 ME 技術教育委員会 監修 (南江堂) 【ISBN:978-4-524-26959-4】					

科目名		生物学		授業コード		110101B501	単位数	2	
配当学科(学年)		生命医科学科(1年)		時間数		30	AL科目		
担当者		三 苫 純也	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義	
授業の概要・一般目標(GIO)		本講義では、生命体および生物体の概要を科学的に理解し、生物学的なものの考え方を習得することを第一の目的とし、「生命のしくみ」の基礎について学修する。特に、生物の持っている大まかな特性をまず理解することに重点を置いて学んでいく。分子から細胞、そして個体、個体から種へとより統合的な視点から生命をとらえ、それぞれの階層における構造、制御システムなどを通して、生命の全体像への理解を深める。							
到達目標(SBOs)		1) 生物を構成している物質や生きるためのシステム、細胞の構造、エネルギー代謝、セントラルドグマ等の基本を説明できる。 2) 理解した内容を簡潔に説明できる。							
実務経験のある教員による教育		科目担当者は、分子細胞生物学系の研究機関での15年以上の実務経験に基づき、最新の生物学の知識の修得を目的とした授業を行う。							
評価方法		レポートおよび小テスト 30%、定期試験 70%							
準備学習・履修上の注意等		主に高校生物レベルの内容を紹介します。復習を欠かさないようにして下さい。							
オフィスアワー		木曜日 14:00 ~ 16:00							
授業計画									
回数	SBOs No.	授 業 内 容						授業方法	担当
1	1)	はじめに・生物学の基本						講 義	三 苫
2	1)	細胞を構成する物質						講 義	三 苫
3	1)	細胞の構造と機能						講 義	三 苫
4	1)	細胞膜のはたらき						講 義	三 苫
5	1)	エネルギー代謝						講 義	三 苫
6	1)	ATP の合成						講 義	三 苫
7	1)	光合成						講 義	三 苫
8	1)	酵素						講 義	三 苫
9	1)	遺伝のしくみ-1						講 義	三 苫
10	1)	遺伝のしくみ-2						講 義	三 苫
11	1)	遺伝子としての DNA						講 義	三 苫
12	1)	DNA からタンパク質へ-1						講 義	三 苫
13	1)	DNA からタンパク質へ-2						講 義	三 苫
14	1)	遺伝子発現の調節						講 義	三 苫
15	2)	まとめ						講 義	三 苫
教科書(著者名)出版社名【ISBN】			基礎から学ぶ生物学・細胞生物学 第3版 和田勝著 羊土社 ISBN: 978-4758120654						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】			随時紹介する。						

科目名	社会学			授業コード	110075B301	単位数	2
配当学科(学年)	作業療法学科・言語聴覚療法学科・臨床工学科・動物生命薬科学科・臨床心理学科(1年)			時間数	30	AL科目	○
担当者	長友 道彦	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	「社会」は身近な家庭から地域、国家や世界という広い領域から構成されている。そして、それぞれの領域において、様々な問題が発生している。育児や介護という家族の問題、経済的格差や貧困の連鎖という問題があり、学校に限らず様々な場でのいじめや職場におけるセクハラ・マタハラがある。さらには、世界的規模での公害問題や貿易問題、民族・宗教問題などもある。 この授業では、社会の様々な構成要素や事象、社会における問題点を取り上げ、理解し考察し、そして、どうすることが人間の福利・幸福(well-being)につながるかを考察する。 また、様々な短歌を通して、社会を考察する。						
到達目標(SBOs)	1) 社会学に関する用語や意義を理解し、説明することができる。 2) 社会構造や事象の成立過程や問題点を理解し、説明することができる。 3) 社会事象の問題点を理解し、あるべき姿を考察し表現することができる。 4) 本学で学ぶことによって、福祉に対する理解と行動する意欲を持って行動することができる。 5) 人間の福利(well-being)に対する考察を深め、実践への意識を持つことができる。 6) 「社会福祉士国家試験」に対応できる学力をつける。						
実務経験のある教員による教育	授業担当者(長友)は、教育現場(宮崎県立高等学校教諭及び教頭)での 30 年以上の実務経験に基づき、いじめ・引きこもりの問題、教育の平等性と階層の関連についての授業を行う。						
評価方法	各授業ごとに小テストを行い、結果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(小テストや課題の提出、授業プリントの受け取り、質問・発言・回答など授業への参加)を 2 割、学期末の筆記試験を 8 割として、単位認定を行う。詳細な評価基準は授業開始日に資料を配付して説明する。						
準備学習・履修上の注意等	予習は使用する教科書を熟読して難解な語句の意味を調べるのに 150 分、復習は小テストの確認、レジュメの見直しと教科書の再読に 90 分を充てること。						
オフィスアワー	火・水・木の 2 限(10:45～12:00) 研究室(513 号室)にて。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)2)3)6)	社会システム…社会システムとは、社会指標・国民生活指標・新国民生活指標と行政評価、社会階層と社会移動				講 義	長 友
2	1)2)3)4)6)	経済と社会システム…交換と市場、市場における力の不均衡、市場の社会性と市場の外部、労働市場と格差社会、経済の社会的制御				講 義	長 友
3	1)2)3)5)6)	社会変動…社会変動とは、近代化、産業社会の変化、グローバリゼーション				講 義	長 友
4	1)2)3)4)5)6)	人口からみた社会変動…人口と社会、人口現象の社会へ、人口転換、少子高齢化のメカニズム、高齢化する人口構造、社会変動・福祉国家・社会補償費用				講 義	長 友
5	1)2)3)4)5)6)	生活のとらえ方…生活をめぐる現代の状況、生活をめぐる様式と人生の推移、「生活の質」の論理と方法				講 義	長 友
6	1)2)3)4)5)6)	家族…家族という社会事象、家族の機能、現代日本の家族変容、福祉国家と家族				講 義	長 友
7	1)2)3)4)5)	LGBT について				講義, SGD	長 友
8	1)2)3)4)5)	地域…地域概念、コミュニティ、地域社会の集団・組織、都市化と地域社会、農山漁村と過疎化、地域のグローバル化とエスニシティ				講 義	長 友
9	1)2)3)4)5)6)	人と社会との関係(社会集団と組織)…集団概念、集団の類型、近代組織の展開、集団的・組織的現実の多様性				講 義	長 友
10	1)2)3)4)5)6)	社会的ジレンマ…個人的合理性と社会的合理性の矛盾、囚人のジレンマ、共有地の悲劇、社会的ジレンマの定義、ジレンマ解消への豊作、社会的ジレンマを超えて				講 義	長 友
11	1)2)3)4)5)6)	社会関係資本と社会的連帯、…近代化と社会的連帯、社会関係資本の理論、負の社会関係資本と社会的排除				講 義	長 友
12	1)2)3)4)5)6)	社会問題のとらえ方…社会的な産物としての犯罪、社会統制が犯罪を創出する(ラベリング理論)、レッテルを操作する人々				講 義	長 友
13	1)2)3)4)5)6)	日本社会と社会問題(1)…学と社会問題、「新しい」貧困とは何か、生きがたさの形				講 義	長 友
14	1)2)3)4)5)6)	日本社会と社会問題(2)…社会からの撤退、親密圏という社会問題、社会問題と福祉				講 義	長 友
15	1)2)3)4)5)6)	共生社会と権利…グローバル化と生活様式の変化、二つの革命と人権意識、人権・生存権・社会権、共生社会の実現に向けて				講 義	長 友
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新・社会福祉士養成講座3 『社会理論と社会システム』 ISBN9784805839300					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介します。					

科目名	生物学			授業コード	110101B601	単位数	2
配当学科(学年)	臨床心理学科（1年）			時間数	30	AL 科目	
担当者	三 苫 純也	開講学期	2020 年 度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義では、生命体および生物体の概要を科学的に理解し、生物学的なものの考え方を習得することを第一の目的とし、「生命のしくみ」の基礎について学修する。特に、生物の持っている大まかな特性をまず理解することに重点を置いて学んでいく。分子から細胞、そして個体、個体から種へとより統合的な視点から生命をとらえ、それぞれの階層における構造、制御システムなどを通して、生命の全体像への理解を深める。						
到達目標 (SBOs)	1) 生命体を持つ性質について説明できる。 2) 生命体を構成する核酸、タンパク質、脂質、炭水化物について説明できる。 3) 細胞小器官(オルガネラ)、細胞骨格の構造と機能について説明できる。 4) 遺伝現象を担う核酸(DNA と RNA)、DNA の複製機序、体細胞分裂、減数分裂について説明できる。 5) 生命活動を担うエネルギーの獲得、ATP が果たす役割について説明できる。 6) 免疫機能、脳の機能、ストレスの機序、老化現象、筋肉の機能について説明できる。 7) 遺伝子組換え、クローン技術、再生医療について説明できる。 8) 生態系の構成、生命体を取り巻く環境について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、分子細胞生物学系の研究機関での 15 年以上の実務経験に基づき、最新の生物学の知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	レポートおよび小テスト 30%、定期試験 70%						
準備学習・ 履修上の注意等	主に高校生物レベルの内容を紹介します。復習を欠かさないようにして下さい。						
オフィスアワー	木曜日 14:00 ~ 16:00(がん細胞研究所にて)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【生命体の概念】 生命体を持つ性質				講 義	三 苫
2	2)	【生命現象を支える分子1】 生命体を構成する核酸、タンパク質				講 義	三 苫
3	2)	【生命現象を支える分子2】 生命体を構成する糖質、脂質				講 義	三 苫
4	3)	【細胞の構造と機能】 細胞小器官(オルガネラ)、細胞骨格				講 義	三 苫
5	4)	【核酸と染色体】 遺伝現象を担う核酸(DNA および RNA)と染色体				講 義	三 苫
6	4)	【DNA の複製と細胞分裂】 DNA 複製の機序、体細胞分裂、減数分裂				講 義	三 苫
7	5)	【エネルギーと代謝】 生命活動を担うエネルギーの獲得と ATP				講 義	三 苫
8	6)	【生命体の機能1】 免疫に関わる物質、免疫担当細胞				講 義	三 苫
9	6)	【生命体の機能2】 免疫に関わる病気(免疫疾患)				講 義	三 苫
10	6)	【生命体の機能3】 神経系の構造、脳の働き				講 義	三 苫
11	6)	【生命体の機能4】 ホルモンの作用、ストレスの機序				講 義	三 苫
12	6)	【生命体の機能5】 老化関連物質、老化現象、抗酸化作用、水素と生命体				講 義	三 苫
13	6)	【生命体の機能6】 運動に関わる物質、筋肉(筋肉エンジン)				講 義	三 苫
14	7)	【バイオテクノロジー】 遺伝子組換え、クローン技術、DNA 鑑定、再生医療				講 義	三 苫
15	8)	【生命体と環境】 生態系の構成、生命体を取り巻く環境				講 義	三 苫
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		基礎から学ぶ生物学・細胞生物学 第 3 版 和田勝著 羊土社 ISBN: 978-4758120654					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		随時紹介する。					

科目名	言語学			授業コード	120338B601	単位数	2
配当学科(学年)	臨床心理学科(1 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	太田 栄次	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	言語聴覚コースのみ必修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚障害にかかわる知識・技能を用い、評価に必要なプロセス(情報収集・観察・正確な検査・検査の解釈・問題の抽出・全体像の把握)が遂行できる(DP3)ためには、ことばを客観的に記述及び分析する力が求められる。言語聴覚士としてことばを記述分析するためには、ことばが持っている基本的な特徴や、個別言語の構造について理解しておく必要がある。本講義では、人間の言語とはどのような性質を持っているのかを様々な角度から考え、同時に、日本語の特徴も紹介しながら言語学の基本的な知識を身につけるとことを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)ことばに対する好奇心を持つ。 2)言語学の概説(目標、諸分野、基本的問題について説明できる)。 3)言語学に関する基本的概念と用語を説明できる。 4)言語類型論的に見た日本語の特徴を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当者は、平成 16 年 9 月から平成 17 年 8 月まで台湾銘伝大学応用日本語学科にて、日本語教育担当教員としての勤務経験がある。その中で、日本語非母語話者に対して、日本語の統語的・形態的特徴、及び語用論的な側面について教示した。						
評価方法	平常点(授業態度+レポート等)30%と定期試験の点数 70%で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	特になし。						
オフィスアワー	毎週木曜日 10:00～17:00						
授業計画							
回 数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【講義概要の説明、言語の一般的な性質】 本講義が目指すことや、言語学の研究対象について理解する。				講義・演習	太 田
2	2)	【言語学の基本概念を知る(ソシユール)】 コトバに対するソシユールの考え方を理解する。				講義・演習	太 田
3	2)	【日本語の「語」を分析する(1)形態論 1】 「語」の分析方法を理解し、分析できる。				講義・演習	太 田
4	2)	【日本語の「語」を分析する(2)形態論 2】 「語」の分析方法を理解し、分析できる。				講義・演習	太 田
5	2)	【日本語の文を分析する(1)文の構造 統語論 1】 「文」がどのような構造で 成り立っているか理解する。				講義・演習	太 田
6	2)	【日本語の文を分析する(2)文の構造 統語論 2】 「文」がどのような構造で 成り立っているか理解する。				講義・演習	太 田
7	2)	【日本語の文を分析する(3)文の構造 統語論 3】 「文」がどのような構造で 成り立っているか理解する。				講義・演習	太 田
8	2)	【言語の分析方法(1)生成文法 1】 言語の分析方法の一つである生成文法の基本的な考え方を理解する。				講義・演習	太 田
9	2)	【言語の分析方法(2)生成文法 2】 言語の分析方法の一つである生成文法の基本的な考え方を理解する。				講義・演習	太 田
10	2)	【言語の分析方法(3)語用論 1】 言語の分析方法の一つである語用論の基本的な考え方を理解する。				講義・演習	太 田
11	2)	【言語の分析方法(4)語用論 2】 言語の分析方法の一つである語用論の基本的な考え方を理解する。				講義・演習	太 田
12	3)	【日本語について考える(1)】 日本語の特徴について理解する。				講義・演習	太 田
13	3)	【日本語について考える(2)】 日本語の特徴について理解する。				講義・演習	太 田
14	3)	【日本語について考える(3)】 日本語の特徴について理解する。				講義・演習	太 田
15	3)	【日本語について考える(4)】 日本語の特徴について理解する。				講義・演習	太 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	人体の構造と機能及び疾病			授業コード	121483B101	単位数	2
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科(1 年)			時間数	30	AL 科目	
担当者	鬼塚 信	開講学期	2020 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	「福祉」は「人」を対象としています。将来、福祉の専門職として心身に障害がある人を支援するため、さらには、医療専門職等と連携ができる福祉専門職になるために必要な医学的基礎知識を修得する。						
到達目標(SBOs)	1)人の成長・発達と老化について説明できる。 2)人体の各器官の構造と機能について説明できる。 3)疾病の概要について説明できる。 4)障害の概要について説明できる。 5)リハビリテーションの概要について説明できる。 6)国際機能分類の基本的考え方と概要について説明できる。 7)健康の捉え方について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院(在宅を含む)、施設(在宅を含む)】が5年以上ある。その経験に基づき、福祉専門職として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	筆記試験により評価する。出席・授業態度等は成績評価の参考にとどめる。 筆記試験は、定期試験が60%、授業態度、小テスト、レポートが40%とする。 詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士を目指す学生は必修である。 プリント配布は最小限であり、必要時(解剖図等)は、パワーポイントで表示し説明する。マイノート作成もしくは、テキストに書き込むこと。 授業後は、講義内容(テキスト)を振り返り、復習しておくこと。次回の授業内容のテキストを読み予習しておくこと。 テキストを主に使用するので必ず購入しておくこと。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に掲示します。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション 人の成長・発達と老化				講 義	鬼 塚
2	2)	身体構造と心身の機能①				講 義	鬼 塚
3	2)	身体構造と心身の機能②				講 義	鬼 塚
4	3)	疾病の概要① 生活習慣病、悪性腫瘍、脳血管疾患、心疾患、高血圧				講 義	鬼 塚
5	3)	疾病の概要② 糖尿病と内分泌疾患、呼吸器疾患、消化器疾患				講 義	鬼 塚
6	3)	疾病の概要③ 血液疾患と膠原病、腎臓疾患、泌尿器疾患、骨・関節疾患				講 義	鬼 塚
7	3)	疾病の概要④ 目・耳の疾患、感染症、神経疾患と難病、先天性疾患他				講 義	鬼 塚
8	3)	中間試験と前半の総括				講 義	鬼 塚
9	4)	障害の概要① 視覚障害、聴覚障害				講 義	鬼 塚
10	4)	障害の概要② 平衡感覚障害 肢体不自由 内部障害				講 義	鬼 塚
11	4)	障害の概要③ 認知症				講 義	鬼 塚
12	4)	障害の概要④ 知的障害、発達障害				講 義	鬼 塚
13	4)	障害の概要⑤ 高次脳機能障害、精神障害				講 義	鬼 塚
14	5)6)	リハビリテーションの概要 ICF の基本的考え方と概要				講 義	鬼 塚
15	7)	健康の捉え方				講 義	鬼 塚
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		人体の構造と機能及び疾病 (編集 社会福祉士養成講座編集委員会) 中央法規					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要時プリントを配布する。					

科目名	相談援助の基盤と専門職Ⅰ			授業コード	121488B101	単位数	2
配当学科(学年)	社会福祉学部 臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1年) 臨床心理学部 臨床心理学科(1年)			時間数	30	AL科目	
担当者	川崎 順子	開講学期	2020 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	相談援助の基盤と専門職Ⅰでは、社会福祉士と精神保健福祉士の役割と意義、相談援助の基本概念について理解することにより、相談援助職の基盤をつくることとなる。この基盤をつくるために、相談援助に係る専門職の概念と範囲及び専門職倫理を学び、社会福祉士に求められる基本的な知識を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)社会福祉士の役割と意義を説明できる。 2)精神保健福祉士の役割と意義について説明できる。 3)相談援助の概念と範囲について概説できる。 4)社会福祉士及び介護福祉士法に基づく定義や義務が説明できる。 5)ソーシャルワークに係る各種国際定義の内容が概説できる。 6)相談援助の形成過程におけるソーシャルワークの源流から基礎確立期について概説できる。 7)相談援助の形成過程におけるソーシャルワークの発展期から統合化を概説できる。 8)相談援助の価値の重要性について説明できる。 9)相談援助の判断指針となる理念について概説できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当(川崎)は、社会福祉士として行政や社会福祉協議会等での実践現場 5 年以上の経験に基づき、相談援助の基本的概念や専門職に求められる基本的知識を修得することを目的に授業を行う。						
評価方法	毎時間後のレポートと適宜小テストにより形成的評価を行う。学習への取り組み姿勢(課題の提出状況、授業態度等)の評価を30%及び前期末試験 70%として総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。具体的に、授業前の予習では、次回シラバスの授業内容について、テキストを読み、まとめておくこと。復習では、授業時に配布された資料・レジュメをファイリングし、再度テキストと照らし合わせ再確認を行うこと。適宜の小テストに備え、重要事項をノートにまとめておくこと。提示された課題に取り組むことなどである。						
オフィスアワー	時間割確定後研究室に掲示						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	現代社会に起きている地域での生活状況と相談援助の必要性を理解する				講 義	川 崎
2	1)2)	社会福祉士と精神保健福祉士の位置づけと相談援助の専門職に求められる専門性を理解する				講 義	川 崎
3	3)4)5)	ソーシャルワークの定義とソーシャルワークの目的、実践活動の状況を知る				講 義	川 崎
4	3)4)5)	ソーシャルワークを構成する要素としてのクライアントシステム、ニーズ、ソーシャルワーカー、社会資源・サービス等を知る				講 義	川 崎
5	6)	ソーシャルワークの歴史的展開における COS 活動やセツルメント活動を知る				講 義	川 崎
6	6)7)	ソーシャルワークの基礎確立期におけるケースワーク・グループワークの発展過程を理解する				講 義	川 崎
7	6)7)	ソーシャルワークの発展期における診断主義派や機能主義派の内容を理解する				講 義	川 崎
8	6)7)	ソーシャルワークの展開期におけるソーシャルワークのモデルやアプローチ等の理論や実践モデルを知る				講 義	川 崎
9	6)7)	ソーシャルワークの統合化の動向、ジェネラリストアプローチの成立からジェネラリストソーシャルワークへの流れを理解する				講 義	川 崎
10	8)	ソーシャルワーク実践と価値を考える				講 義	川 崎
11	8)	ソーシャルワークの実践における権利擁護の視点と支援のあり方を考える				講 義	川 崎
12	8)9)	ソーシャルワーク実践の理念「クライアントの自己決定」「自立支援」を理解する				講 義	川 崎
13	8)9)	ソーシャルワーク実践の理念「エンパワメント」「ストレングス視点」を理解する				講 義	川 崎
14	8)9)	ソーシャルワーク実践の理念「地域生活支援」「ノーマライゼーション」を理解する				講 義	川 崎
15	8)9)	ソーシャルワーク実践の理念「ソーシャルインクルージョン」を理解する				講 義	川 崎
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新・社会福祉士養成講座6 相談援助の基盤と専門職 第3版(社会福祉士養成講座編集委員会 編集) 中央法規 【978-4-8058-5102-9】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

相談援助の基盤と専門職

専門教育科目／4 単位／T 授業

担当教員 川崎 順子

■使用テキスト

福祉士養成講座編集委員会(編)

『新・社会福祉士養成講座第6巻 相談援助の基盤と専門職 第3版』中央法規出版 2015

◆参考テキスト

講義概要・一般目標

本講座では、社会福祉士と精神保健福祉士の役割と意義や専門職の概念と範囲及び専門職倫理を理解します。さらに、相談援助の歴史的形成過程から、理論と実践により獲得してきた理念を学びます。

そのことから、今日求められている地域を基盤とした「総合的かつ包括的な相談援助」の全体像を理解し、相談援助の基盤となる専門的機能の内容を学び、専門職としてのあり方を考えていきます。

全体を通して、相談援助の専門職としての価値、知識、技術の捉え方を体系化し説明できるようになります。

添削課題は、テキストを基本として作成しています。各章に該当するテキスト巻末の索引を利用して、テキストを活用しながら添削課題に取り組み、全体を把握するようにしてください。

到達目標

- 1) 社会福祉士、精神保健福祉士の役割と意義について説明できる。
- 2) 相談援助の概念と範囲について説明できる。
- 3) 相談援助の理念と権利擁護の意義と範囲について説明できる。
- 4) 相談援助に係る専門職と専門職倫理について説明できる。
- 5) 総合的かつ包括的な援助と多職種連携について説明できる。

実務経験のある教員による教育

科目担当(川崎)は、社会福祉士として行政や社会福祉協議会等での実践現場 5 年以上の経験に基づき、相談援助の基本的概念や専門職に求められる基本的知識を修得することを目的に添削指導を行う。

評価方法

科目単位認定試験により評価。

学習指導

第1章 社会福祉士の役割と意義

この章ポイント

社会福祉士および精神保健福祉士の役割と意義について概観する。地域を基盤としたソーシャルワークが必要となってきた背景を理解するために、現代社会と地域生活の概要を学ぶ。

第2章 相談援助の定義と構成要素

この章ポイント

ソーシャルワークの定義を学ぶことによって、ソーシャルワークの目的を理解し、ソーシャルワークの介入や活動範囲、さらにソーシャルワークを構成する要素について学ぶ。

第3章 相談援助の形成過程Ⅰ

この章ポイント

ソーシャルワークが発展してきた源流およびソーシャルワークの基礎確立期について理解を深める。

第4章 相談援助の形成過程Ⅱ

この章ポイント

1940年代以降のソーシャルワークの展開について学び、総合的かつ包括的な相談援助につながる専門職化への道程、統合化の歩み、ジェネラリスト・ソーシャルワークの成立について理解を深める。

第5章 相談援助の理念Ⅰ

この章ポイント

ソーシャルワーク実践における価値について学び、人権尊重、社会正義、権利擁護等の価値基盤について理解する。

第6章 相談援助の理念Ⅱ

この章ポイント

ソーシャルワーク実践において重要となる理念（クライアントの自己決定、自立支援、エンパワメント、ストレングス視点、ノーマライゼーションと社会的包摂等）について学ぶ。さらに、それぞれの理念をソーシャルワーク実践と結びつけて理解する。

第7章 専門職倫理と倫理的ジレンマ

この章ポイント

専門職倫理の概念、日本社会福祉士会倫理綱領および全米ソーシャルワーカー協会の倫理綱領の内容と意義と活用のあり方について学ぶ。さらに、倫理的ジレンマにおける倫理的判断過程について理解する。

第8章 総合的かつ包括的な相談援助の全体像

この章ポイント

総合的かつ包括的な相談援助が求められる背景、基本的視座、機能について学ぶ。総合的かつ包括的な相談援助の特質として、本人の生活の場で援助を展開すること・援助対象者を拡大していくこと・予防的かつ積極的な支援をすること・ネットワークにおける連携と協働を行うことが必要であることを理解する。

第9章 総合的かつ包括的な相談援助を支える理論

この章ポイント

ジェネラリスト・ソーシャルワークやその特質（点と面との融合、システム思考とエコシステム、本人主体、ストレングスパースペクティブ、マルチシステム）について理解を深める。

第 10 章 相談援助にかかる専門職の概念と範囲

この章ポイント

専門職の成立条件や、ソーシャルワーカーの専門職としての独自性や専門領域、また、職能団体の役割や活動について学ぶ。さらに、さまざまな分野ではたらく相談援助専門職について理解を深める。

第 11 章 総合的かつ包括的な相談援助における専門的機能

この章ポイント

総合的かつ包括的な相談援助の具体的展開について、事例を用いて理解する。

相談援助の理論と方法Ⅰ

専門教育科目／2単位／T授業

担当教員 児崎 友美

■使用テキスト

福祉士養成講座編集委員会(編)

『新・社会福祉士養成講座第7巻 相談援助の理論と方法Ⅰ 第3版』中央法規出版 2015

◆参考テキスト

講義概要・一般目標

本講座では、「相談援助の基盤と専門職」で学んだ内容について基礎的な項目を再度復習すると共に、実践に近づくことを目的に事例を中心として授業を展開していく。

そこで、本講座受講生は、能動的に事例に取り組み、即ち自らがソーシャルワーカーの立場として課題に取り組むことを期待します。

課題の提示の方法としては、基礎的な項目に対する知識の再点検と事例を下にどのような援助計画や実践を提示していくかということを問う内容を提示していきます。

さらに、制度・政策的な流れについても理解を深め、ソーシャルワーク展開の分野についての特徴についても合わせて理解を深めて下さい。

到達目標

- 1) 本講座では、相談援助の基礎的なことを再度確認することで、ソーシャルワーカーにとって「相談援助」の展開過程を説明できる
- 2) 他の専門職が行う「相談」と何がどう違うのかを理解し、その特徴についても合わせて説明できる

実務経験のある教員による教育

科目担当（児崎）は、福祉現場である特別養護老人ホームに3年、地域包括支援センターに13年という期間、社会福祉士として実務経験を担ってきた。このような実務経験に基づき、実践に必要な相談援助の理論と方法についての知識を修得することを目的に添削指導を行う。

評価方法

科目単位認定試験により評価。

学習指導

第1章 相談援助とは

この章ポイント

本章では、「ソーシャルワークとは何か」について学ぶことを目的としている。テキスト内の事例を基に、ソーシャルワークの定義、枠組み、ソーシャルワークの構成について理解し、ソーシャルワーカーが所属する機関による、ソーシャルワーク実践過程の相違についても理解する。

第2章 相談援助の構造と機能

この章ポイント

本章では、ソーシャルワークの構造と機能について理解する。その際、人と環境との関係について構造的に理解することが必要である。さらに、人、家族、小集団・組織、地域社会に有している力（ストレングス）の理解とアプローチの対象としての構造も理解する。

第3章 人と環境の交互(相互)作用

この章ポイント

本章では、人とその環境の相互作用について理解し、対象を把握する力を獲得することを目的としている。特に、ソーシャルワーク理論の一つの視座である、一般システム理論を理解するとともに、具体的な事例、身近な場面で活用できることも目的としている。

第4章 相談援助における援助関係

この章ポイント

本章では、援助関係に焦点を当て、その構造とラポール形成のあり方、さらに援助対象規模について理解する。さらに、効果的な援助関係形成の実践理論と実践過程のあり方について理解を深める。

第5章 相談援助の展開過程Ⅰ

この章ポイント

本章では、相談援助の展開過程について事例に沿って、具体的に理解を深めることを目的とする。その際、アセスメントの内容によって、援助計画に大きく影響を及ぼすことを理解し、援助を展開する必要性があることにも留意して欲しい。

第6章 相談援助の展開過程Ⅱ

この章ポイント

前章に引き続き、相談援助展開過程について、特にモニタリング、再アセスメント、支援の展開の強化、支援の終結、評価ということについて理解を深めることを目的としている。その際、ミクロ、メゾ、マクロ展開の視点を持つことも重要である。

第7章 相談援助のためのアウトリーチの技術

この章ポイント

本章では、ソーシャルワーク援助過程における、アウトリーチについて理解を深めることを目的とする。アウトリーチ手法は今後ますます必要とされることが予測され、特に地域包括支援センターの社会福祉士にとって重要な手法でもある。

相談援助の理論と方法Ⅱ

専門教育科目／2 単位／T 授業

担当教員 鹿嶋 隆志

■使用テキスト

福祉士養成講座編集委員会(編)

『新・社会福祉士養成講座第7巻 相談援助の理論と方法Ⅰ 第3版』中央法規出版 2015

◆参考テキスト

講義概要・一般目標

本講座では、社会福祉援助技術Ⅰで学んだ内容について基礎的な項目を再度復習すると共に、実践に近づけることを目的に事例を中心として授業を展開していく。

そこで、本講座受講生は、能動的に事例に取り組み、即ち自らがソーシャルワーカーの立場として課題に取り組むことを期待します。

課題の提示の方法としては、基礎的な項目に対する知識の再点検と具体的な事例に適応させる力を問い、さらに、制度・政策的な流れについても理解を深め、ソーシャルワーク展開の分野についても理解を深めることを目的として提示しています。

到達目標

- 1) 本講座では、社会福祉援助技術論Ⅰで学んだ内容をより実践に近い事例等で具体的にソーシャルワークを展開する力を修得できる
- 2) それぞれのソーシャルワークの展開過程で何がポイントであるかを説明できる

実務経験のある教員による教育

科目担当（鹿嶋）は、社会福祉士として知的障がい、児童（スクールソーシャルワーカー）等で20年の実務経験があり、その経験に基づき実践に必要な相談援助の理論と方法についての知識を修得することを目的に添削指導を行う。

評価方法

科目単位認定試験により評価。

学習指導

第 8 章 相談援助のための契約の技術

この章ポイント

本章では、社会福祉援助の過程における契約の意義、方法、留意点について学習していくことを目的とする。特に、契約の際の合意について、さらに口頭契約と文書契約の意義と相違点について理解する。

第 9 章 相談援助のためのアセスメントの技術

この章ポイント

本章では、ソーシャルワークにおけるアセスメントの特性、アセスメント面接を支える援助的関係のあり方、アセスメントを支える面接時の言語的表現を理解するとともに、アセスメントツールである、ジェノグラム、エコマップについて活用できる力を獲得する。

第 10 章 相談援助のための介入の技術

この章ポイント

本章では、ソーシャルワーク介入の意義と目的、さらに介入ターゲットを理解することを目的としている。介入の技術の留意点としては、直接的介入及び間接的介入の方法を・技術を習得し、介入に留意的については、クリティカル・シンカーである必要性とエビデンス・ベースドの重要性についても理解する。

第 11 章 相談援助のための経過観察（モニタリング）、再アセスメント、効果測定、評価の技術

この章ポイント

本章では、アセスメントに基づく援助プランの進捗をモニターする方法について具体的に理解する。さらにモニターから得られた情報に基づき、再アセスメントを行うことによる援助計画の修正・強化の手順について理解する。さらに援助の有効性を測定するリサーチ・デザインや分析方法について理解する。

第 12 章 相談援助のための面接技術

この章ポイント

本章では、ソーシャルワーク過程で重要な位置を占める、面接についてその手法と効果的な面接のあり方について理解し、習得することを目的としている。さらに本学習を通して、面接の意義、目的、構造、方法、技術について再確認する。

第 13 章 相談援助のための記録の技術

この章ポイント

本章では、ソーシャルワークの記録の意味、必要性、記録作成に必要な技術、保存、活用のあり方について理解を深める。ソーシャルワークの記録は、重要な業務の一つであり、その機能は今後さらに重要になってくる。

第 14 章 相談援助のための交渉の技術

この章ポイント

本章では、多職種チームによる相談援助の実施が主流となる中で、必要な技術である交渉の技術について理解を深める。交渉の目的、方法、技術の基盤となる理念についても理解する。

地域福祉の理論と方法

専門教育科目／4単位／T授業

担当教員 山崎 睦男

■使用テキスト

福祉士養成講座編集委員会(編)『新・社会福祉士養成講座第9巻 地域福祉の理論と方法 第3版』中央法規出版 2015

◆参考テキスト・資料等

日本地域福祉学会(編)「新 地域福祉事典」中央法規 2006
厚生労働省「社会的な援護を要する人々に対する社会福祉のあり方に関する検討会」報告書 2000
厚生労働省・援護局「これからの地域福祉のあり方に関する研究会報告書」2008
社会福祉法
厚生労働省「社会保障審議会生活困窮者の生活支援のあり方に関する特別部会報告書」2015
厚生労働省「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部関係資料」2016～
「月刊福祉」全国社会福祉協議会 毎月発行

講義概要・一般目標

地域福祉の理論と方法では、地域福祉の歴史的展開を踏まえ、新しい地域福祉の展開について、その理論、方法を体系的に理解する。また、地域での自立生活を支援していくためのサービスシステム、地域ケアのあり方や地域福祉の主体形成の意義、推進体制の展開方法などを修得する。

なお、本科目に関するテキストをはじめ、参考テキスト・資料等により、基本的知識や地域福祉の動向を修得する。

到達目標

- 1) 新しい社会福祉システムについて説明できる
- 2) 地域福祉の基本的考え方を説明できる。
- 3) 地域福祉の主体形成と福祉教育の方法について説明できる。
- 4) コミュニティソーシャルワークと専門職の役割について説明できる。
- 5) 行政組織と民間組織の役割の実際について説明できる。
- 6) 住民の参加と方法について説明できる。
- 7) ソーシャルサポートネットワークについて説明できる。
- 8) 地域における社会資源の活用・調整開発について説明できる。
- 9) 地域における福祉ニーズの把握方法について説明できる。
- 10) 地域トータルケアシステムの構築と実際
- 11) 地域における福祉サービスの評価方法について説明できる。
- 12) 災害支援の考え方と地域福祉のあり方について説明できる。
- 13) 日本の地域福祉に影響を与えた海外の考え方を説明できる。

実務経験のある教員による教育

科目担当者(山崎)は、地域福祉の実践現場(社会福祉協議会)での5年以上の実務経験に基づき、実践的な視点から「地域福祉の理論と方法」の習得を目的とした添削指導を行う。

評価方法

科目単位認定試験により評価。

学習指導

第1章 新しい社会福祉システム

この章のポイント

日本の戦前・戦後復興期の地域福祉の歴史を学び、社会福祉における新しい考え方および新しい福祉サービスシステムとしての位置づけを理解する。

第2章 地域福祉の基本的な考え方

この章のポイント

1960年代の地域福祉の概念化と理論化からその後の地域福祉論の展開を学び、地域福祉における地域の捉え方や地域福祉のあり方など基本的な考え方を学ぶ。

第3章 地域福祉の主体と福祉教育

この章のポイント

地域福祉推進にとって、福祉教育は欠かせない重要な理念であり方法の一つであることを理解し、地域福祉の主体形成の意味について理解する。

第4章 行政組織と民間組織の役割と実際

この章のポイント

社会福祉サービスの提供組織は、行政や社会福祉法人、社会福祉協議会をはじめ民間組織や団体へと拡大してきている現状において、地域福祉の推進に果たす役割について検証するとともに、地域福祉計画や地域福祉活動計画についての概要を理解する。

第5章 コミュニティソーシャルワークと専門職の役割

この章のポイント

新たな地域福祉実践の考え方として、コミュニティソーシャルワーク機能が必要とされている。その基本的な展開プロセスを学び、それぞれの専門職の役割を理解する。

第6章 住民の参加と方法

この章のポイント

地域福祉の推進主体として、地域住民が位置づけられるが、その住民参加の意義と役割、方法について理解する。

第7章 ソーシャルサポートネットワーク

この章のポイント

地域福祉実践の視点から、地域における生活者としてサービス利用者を支援していくための方法について、ソーシャルサポートネットワークの考え方とその活用方法について理解し、コミュニティソーシャルワークの実際を学ぶ。

第8章 地域における社会資源の活用・調整・開発

この章のポイント

地域福祉を推進していくためには、保健・医療・福祉に限らず、教育・環境・産業などの資源の活用が求められている現状にあることから、社会資源をどのように捉え活用していくのか、また、新たな社会資源の開発も含めてその展開方法を学ぶ。

第9章 地域における福祉ニーズの把握方法と実際

この章のポイント

地域における福祉ニーズは、複雑化、多様化、潜在化している状況にあり、地域の特性を踏まえどのようなニーズがあるのかを理解するとともに、ニーズを把握する方法を学ぶ。

第10章 地域トータルケアシステムの構築と実際

この章のポイント

地域での自立生活を支援するための地域トータルケアシステムの必要性について理解し、そのシステムの構築のために保健・医療・福祉の連携のあり方、その展開方法を学ぶ。

第11章 地域における福祉サービスの評価方法と実際

この章のポイント

個人の尊厳と自己実現を目指す福祉サービスの提供のあり方は、質量ともに高いものが求められる。質を確保し、向上させていくための取り組みとして、どのような評価方法を確立していくことが必要であるのか、福祉サービスの評価方法を理解する。

第12章 災害支援と地域福祉

この章のポイント

災害支援の考え方、法制度や災害後の生活課題を理解することにより、災害支援に求められる地域福祉実践の視点や方法について学ぶ。

第13章 日本の地域福祉に影響を与えた海外の考え方

この章のポイント

日本の地域福祉は、イギリスやアメリカなどの影響を受けながら発展してきた経緯があり、諸外国での理論や実践を学ぶとともに、グローバル化が進む今日において、国際的な視点ももった地域福祉の推進方法を理解する。

権利擁護と成年後見制度

専門教育科目／1単位／T授業

担当教員 日田 剛

■使用テキスト

社会福祉士養成講座編集委員会(編)
『新・社会福祉士養成講座第19巻 権利擁護と成年後見制度 第4版』中央法規出版 2014

◆参考テキスト

日本社会福祉士会(編)
権利擁護と成年後見実践—社会福祉士のための成年後見入門 民事法研究会 2009
田中 亮一(著)
Q&A「成年後見」実務ハンドブック【改訂版】 セルバ出版 2009
権利擁護研究会(編)
ソーシャルワークと権利擁護“契約”時代の利用者支援を考える 中央法規出版 2001

講義概要・一般目標

現代の市民社会で生活している者は、対等・平等であることが原則であるから、自分での意見はお互いに主張し合って、調和点を見つめながら、社会生活を営むことができる。

近年、社会福祉の分野でも社会福祉基礎構造改革から社会福祉法の改正に伴い、社会福祉のサービス利用のシステムが「措置制度」から「契約」に転換し、利用者とサービス提供者との「契約」に基づき諸々の福祉サービスが提供されている。

しかし、社会福祉士が相談援助等で接する人の中には、高齢のために身体的にも精神的にも衰えている人、障がいを持つために自分の意思を十分に表明できない人などが存在する。このような人達は、判断能力の点で援助を必要としている要援護者であることが多い。だからこそ、「援助」の名の下に人権侵害をしないように、相手の立場に立って考えられることのできる鋭い人権感覚が求められる。

そこで、この科目では、相談援助を展開する上で、想定される法律問題を「福祉サービスの利用と契約」「消費者被害と消費者保護」「自己破産と保証」「行政処分と不服申立」など実際の相談でよくある問題に対応ができるために、基礎的に日本国憲法や行政法、民法などの法制度を学習し、具体的に成年後見制度や関連制度の内容を理解することで、誰のための何の権利擁護を実践しなければならないのかを明らかにし、社会福祉士として果たすべき使命と役割を理解し鋭い人権感覚を涵養する。

到達目標

- 1) 本講座では、権利侵害を受けやすい市民を守る上での必要な知識、制度を説明できる
- 2) 特に成年後見制度やそれに関連する諸制度の申立てから実践までの一連の課程で、ソーシャルワーカーが関わる必要性について理解を深め成年後見人としての業務が遂行できる基礎を理解し、合わせて説明できるようになる。

実務経験のある教員による教育

実務経験（成年後見人等 10 年）のある担当教員（日田）による実践に即した指導をおこなう。

評価方法

科目単位認定試験により評価。

学習指導

第1章 相談援助の活動と法

この章のポイント

権利擁護に向けた相談援助の活動において想定される法律問題を第1節で学習することによって、法制度が相談援助の活動と密接に関連していることを理解する。第2節以降では、社会福祉士として権利擁護の役割を担うための法制度はどのようなものがあるのか理解する。

第2章 成年後見制度

この章のポイント

社会福祉士が成年後見制度の担い手として、法律専門職とともに権利擁護の役割を果たす意味を成年後見制度の基本的な仕組みや申立ての流れを学習することによって理解する。

また、最近の動向を踏まえ、後見事務のあり方など制度の課題を理解する。

第3章 日常生活自立支援事業

この章のポイント

日常生活自立支援事業が成年後見制度と車の両輪と位置づけられるのは何故なのかを第1節で学習し、成年後見制度との相違点や特徴を第2節でさらに学習することによって、この両者は相互に補完し合う形で機能を果たしていることを理解する。

第4章 成年後見制度利用支援事業

この章のポイント

現代の市民生活においては、私的自治の原則により、後見申立て費用や報酬は自分自身が負担すべきである。しかし、経済的理由で費用や報酬の支払いができない人は、成年後見制度を利用できないといった事態に陥るため、市長村が行う成年後見制度の利用を支援する事業を創設した。

第1節では成年後見制度利用支援事業の変遷を学習し、第2節で福祉行政が経済的理由で費用や報酬の支払いができない人に対してどのように支援していくかを学習することによってより成年後見制度の理解を深める。

第5章 権利擁護にかかわる組織・団体

この章のポイント

第1節で成年後見制度の根幹である家庭裁判所の役割を学習し、制度を支える法務局、市長村、社会福祉協議会、児童相談所の役割を第2節以降で学習する。成年後見制度が多くの組織や団体によって支えられ、各々が固有のサービスを提供しているため、社会福祉士はその役割や業務内容をいかに理解し、いつでも相談できるような体制を日頃から構築しておくことが重要であるかを理解する。

第6章 権利擁護にかかわる専門職の役割

この章のポイント

後見を担う親族がいない場合や親族がいても困難な場合は第三者である専門家に後見を依頼することになる。その際、本人の状況によっては財産管理に優れた法律家に依頼したり、身上監護を得意とする社会福祉士に依頼したりすることになる。この章では、成年後見制度を含めた権利擁護制度にかかわる専門職の役割を学習するが、いずれの専門職においても鋭い人権感覚が必要であることを理解する。

第7章 成年後見活動の実際

この章のポイント

認知症を有する高齢者の虐待事例や重度知的障がい者の虐待事例から成年後見活動の実際を第1節から3節で学習する。さらに第4節で市長村長申立ての事例を学習することによって成年後見人等の役割と市長村の役割をより明確に理解する。

第 8 章 権利擁護活動の実際

この章のポイント

この章では、ソーシャルワーク実践は、児童から高齢者、障がい者、ホームレスの人などを対象にした幅広い支援が必要であり、そのためには医療や福祉の知識だけでなく、総合的な知識が必要なことを、児童虐待、高齢者虐待、アルコール依存者、非行少年、ホームレス、多問題重複ケースの事例を通して学習する。

さらに、社会福祉士は、支援を必要としている人々の生活と権利を擁護することが、社会福祉士という専門職の価値と原則を具体化するものとしてとらえ、権利擁護制度を理解し、積極的に活用していく力が求められていることを再確認する。